

# 千代田区 中小企業の景況

令和4年1月～3月期

千代田区地域振興部商工観光課

## 目 次

都内中小企業の景況（令和4年1月～3月期）	1
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・千代田区）	2
千代田区内中小企業の景況（令和4年1月～3月期）	4
千代田区内各業種別業況の動きと来期の予測	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	10
・ 小売業	14
・ サービス業	18
・ 建設業	22
・ 不動産業	26
経営者の声	30
日銀短観	32
千代田区と東京都の企業倒産、休廃業・解散動向	33
特別調査「原材料・仕入価格の上昇による中小企業への影響について」	35
中小企業景況調査 比較表	38
中小企業景況調査 転記表	41

### 調査方法・対象と回収状況








- 1 調査機関            一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課
- 2 調査方法            信用金庫営業店から企業へ直接面接調査
- 3 調査時期            令和4年1月～3月期を対象に令和4年3月上旬に実施
- 4 実施状況            210事業所

※新型コロナウイルス感染拡大にともない、調査にご協力いただけない事業所が多数生じていることから、「調査対象事業所数」及び「未集計事業所数」は把握不能となっております。

#### [回答事業所数の規模別内訳]

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	35	8	10	4	3	5	3	2	0	0
卸 売 業	52	8	11	13	8	2	3	5	2	0
小 売 業	27	16	4	1	4	1	1	0	0	0
サ ー ビ ス 業	33	5	7	7	3	1	6	1	3	0
建 設 業	32	13	5	6	2	3	1	2	0	0
不 動 産 業	31	19	10	1	0	0	0	1	0	0
業 種 計	210	69 (32.9)	47 (22.4)	32 (15.2)	20 (9.5)	12 (5.7)	14 (6.7)	11 (5.2)	5 (2.4)	0 (0.0)

判断表 業種別定点点指標値（マークの基準は業況判断D.I.季節調整済修正値で判断）

							
	A	B	C	D	E	F	G
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

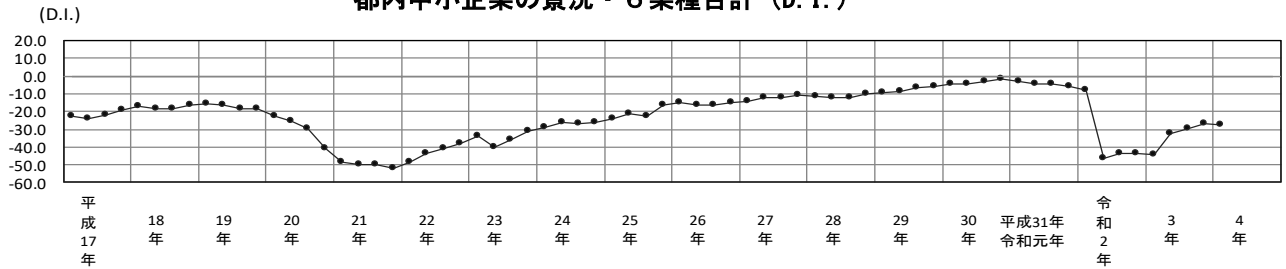
好調

不調

# 都内中小企業の景況（令和4年1月～3月期）

## オミクロン株の急拡大により景気回復は足踏み状態

### 都内中小企業の景況・6業種合計（D.I.）



今期はオミクロン株の感染拡大によるまん延防止等重点措置の適用に伴い個人消費の悪化等が見られることから、3期続いた回復基調が減速し足踏み状態となった。業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は、全体で-27.3（前期は-26.7）と前期に比べマイナス0.6ポイントとなった。

来期は、措置解除後の消費拡大を期待するものの、ウクライナ情勢の行方次第では、資源・エネルギー価格の高騰や物価上昇により景気が下振れする懸念がある。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-28.6	-27.2	1.4	-23.8	3.4
卸売業	-29.6	-30.6	-1.0	-25.9	4.7
小売業	-37.2	-37.3	-0.1	-32.3	5.0
サービス業	-28.6	-30.2	-1.6	-25.6	4.6
建設業	-11.4	-15.0	-3.6	-12.7	2.3
不動産業	-9.5	-13.5	-4.0	-12.6	0.9
総合	-26.7	-27.3	-0.6	-23.6	3.7

#### <製造業>

化学工業や食料品を中心に需要の回復が見られ、業況は4期連続の改善となった。売上額・受注残は前期並の水準で、収益はわずかに減少した。価格面では原材料価格は世界的な高価格に伴い更に上昇を強め、販売価格も上昇に転じた。

来期の業況は引き続き改善すると予想するも、最近の円安や国際情勢次第では、資源高や原材料調達滞りの滞りが尾を引き、下振れする懸念がある。価格面では原材料価格の高騰は続き、販売価格は今期並の上昇水準が続くと見ている。

#### <卸売業>

機械器具において回復傾向が続いたものの、化学製品、食料品・飲料品、繊維・衣服等が仕入価格の上昇による調達品の不足や売上額の減少で悪化した。業況は収益逼迫の影響で5期連続の改善とはならず、前期並の水準にとどまった。価格面では原材料不足の影響から仕入価格・販売価格ともに一段と上昇傾向を強めた。

来期の業況は改善を見込んでいるものの、原材料高や原材料等の仕入価格高騰の影響次第では改善度合が抑制される懸念がある。価格面では販売価格・仕入価格ともに今期並の水準が続くと予想している。

#### <小売業>

厳冬で、ガソリンスタンド・燃料では大幅な改善が見られたほか、ワクチンや市販薬の需要拡大を受けて医薬品が好調であった。一方まん延防止等重点措置に伴う個人消費の低迷により、繊維・衣服・身の回り品、飲食店の需要が落ち込み、業況の回復は進まず足踏み状態となった。売上額・収益においてはやや落ち込み、価格面では原材料の高騰や物流混乱の影響から仕入価格は上昇を強め、販売価格も上昇に転じた。

来期は、まん延防止等重点措置解除後の消費拡大の期待から売上額・収益の改善を予想しており、業況も水面下ながら回復を期待している。価格面では仕入価格や販売価格が上昇すると見えており、商品・サービスの値上げ等、物価上昇が先行きの懸念材料となっている。

#### <サービス業>

まん延防止等重点措置の適用による行動制限を受けて、個人消費を中心に落ち込みが見られており、業況は再び悪化した。売上額・収益においても悪化を強めた。価格面では材料価格が一段と上昇を強めた影響で、料金価格も上昇に転じている。

来期は業況の改善を期待するものの、コロナ感染状況の動向次第では下振れする懸念がある。売上額・収益においても悪化幅を縮小すると見ている。価格面では料金価格・材料価格ともにわずかに上昇すると見ている。

#### <建設業>

資材の高騰や人手不足の影響から業況は3期連続の悪化となった。売上額・受注残・施工高・収益においても悪化傾向を強めている。価格面では材料価格は一段と上昇を強め、請負価格の上昇は前期同様落ち着いた動きで推移した。

来期の業況は若干の改善を予想するものの、建築資材の高騰・調達難や人手不足の改善等が不透明なことから、その影響次第では悪化が続く懸念もある。売上額・受注残・施工高・収益では改善が期待される。価格面では請負価格は変動なく推移し、材料価格の上昇はやや弱まると予想している。

#### <不動産業>

販売価格・仕入価格の上昇や地価の変動により、業況は悪化した。売上額・収益は前期並に推移した。

来期の業況は今期並ながら悪化度合を弱めて推移すると予想している。売上額・収益では改善を期待している。価格面では販売価格・仕入価格ともに落ち着きを取り戻すと予想している。

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

#### [注]

○D. I. (Diffusion Index) の略

D. I. (ディーアイ) は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D. I. (季節調整済)

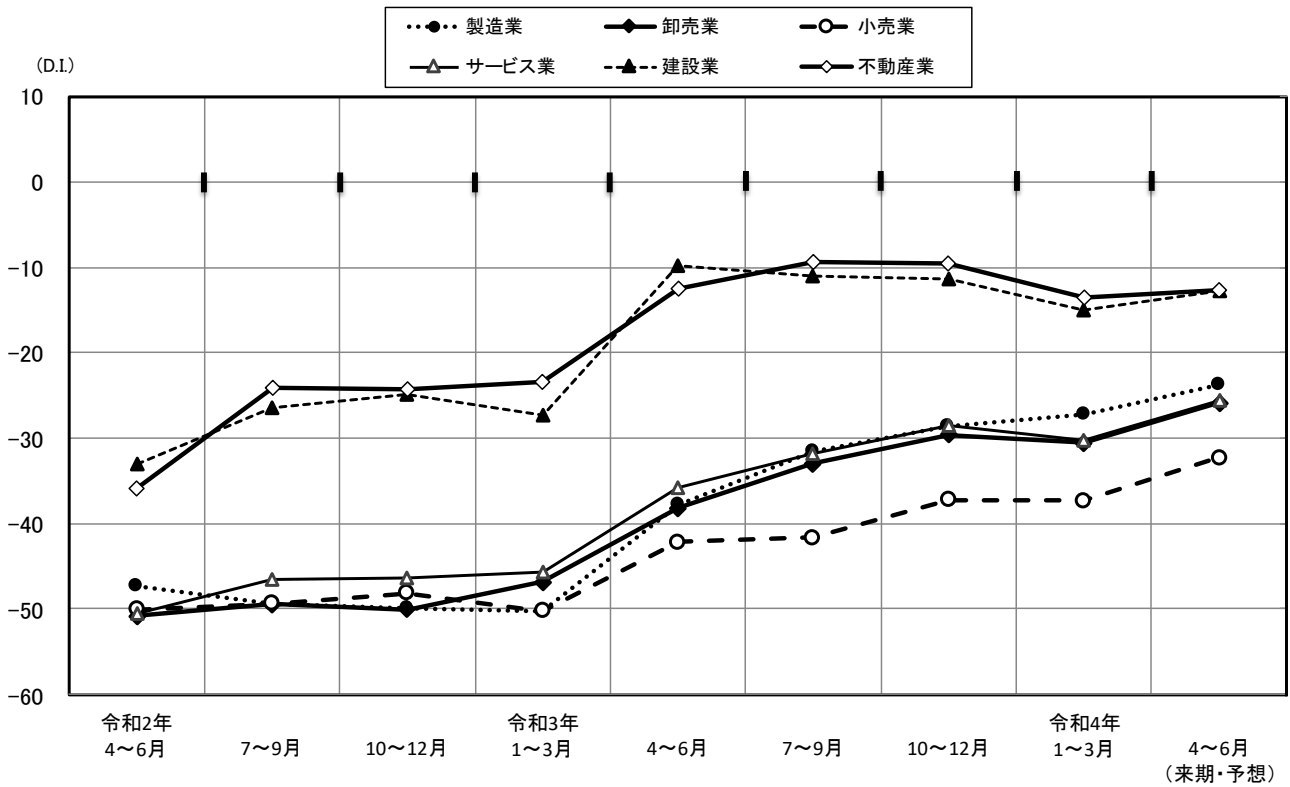
季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I. を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I. 値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種（例えば小売業）ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角を見る方法です。

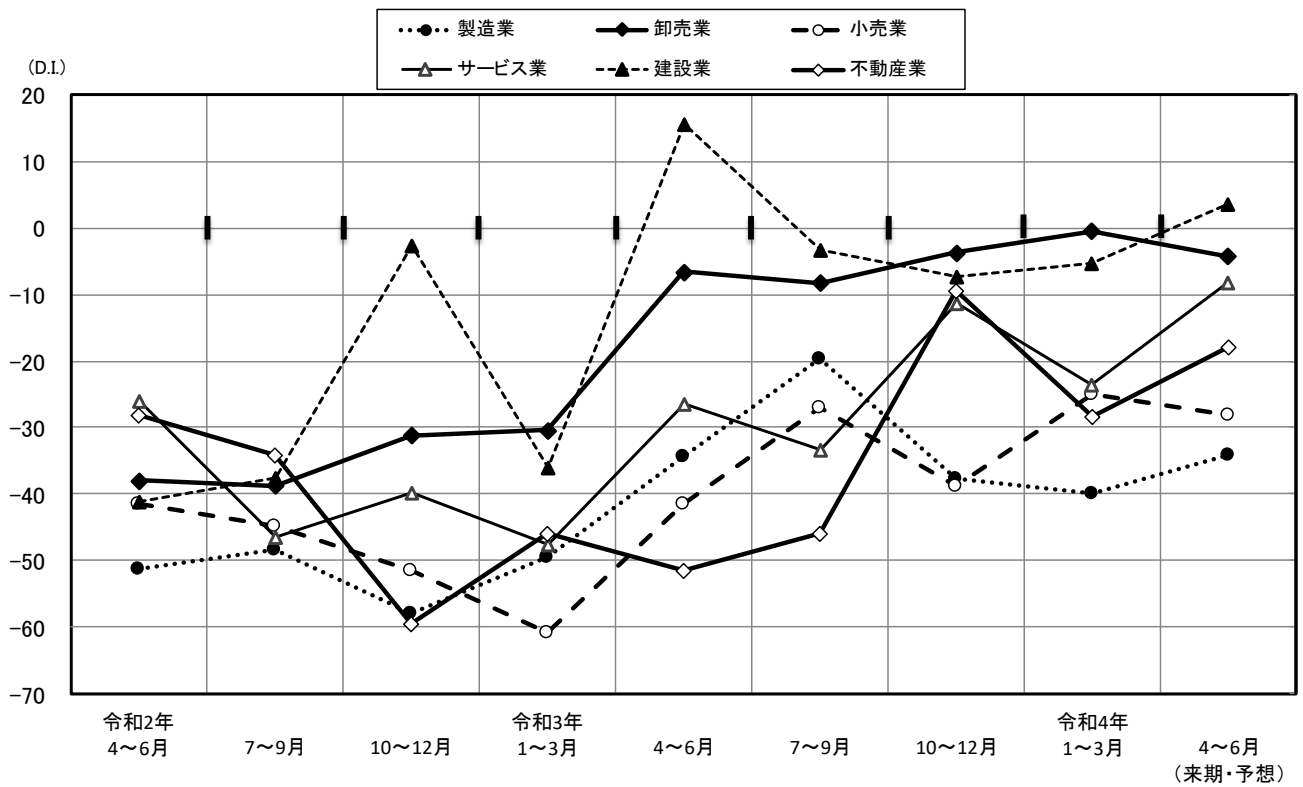
# 業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・千代田区）

## 東京都



	令和2年 4~6月	7~9月	10~12月	令和3年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月 (前期)	令和4年 1~3月 (今期)	増減	4~6月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-47.3	-49.4	-49.9	-50.2	-37.8	-31.5	-28.6	-27.2	1.4	-23.8	3.4
卸売業	-50.8	-49.5	-50.1	-46.9	-38.2	-33.0	-29.6	-30.6	-1.0	-25.9	4.7
小売業	-50.1	-49.4	-48.2	-50.2	-42.2	-41.7	-37.2	-37.3	-0.1	-32.3	5.0
サービス業	-50.6	-46.6	-46.4	-45.7	-35.8	-31.9	-28.6	-30.2	-1.6	-25.6	4.6
建設業	-33.1	-26.4	-24.9	-27.3	-9.8	-11.0	-11.4	-15.0	-3.6	-12.7	2.3
不動産業	-35.9	-24.2	-24.3	-23.4	-12.5	-9.4	-9.5	-13.5	-4.0	-12.6	0.9
総合	-46.3	-43.9	-43.6	-44.0	-32.7	-29.5	-26.7	-27.3	-0.6	-23.6	3.7

# 千代田区



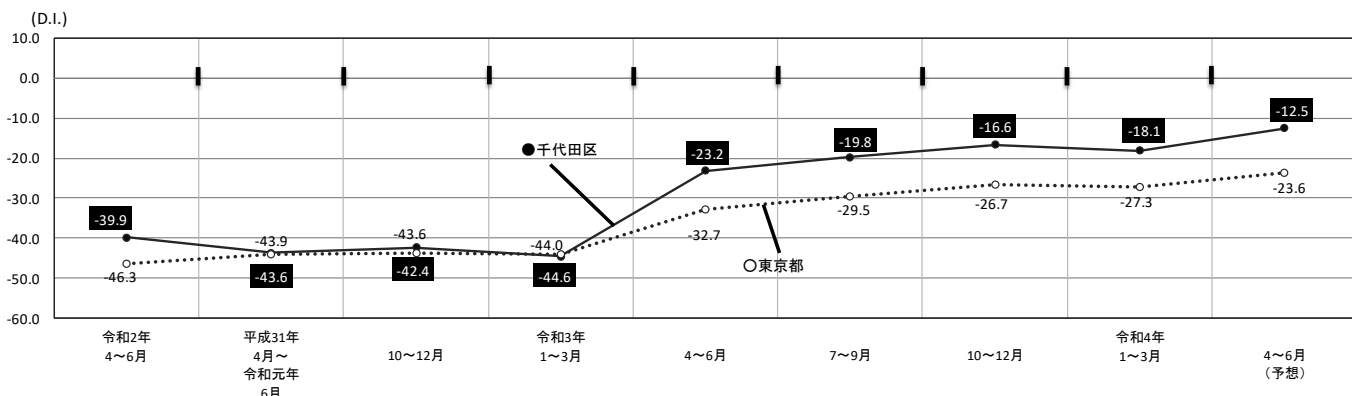
	令和2年 4~6月	7~9月	10~12月	令和3年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月 (前期)	令和4年 1~3月 (今期)	増減	4~6月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-51.3	-48.3	-57.9	-49.4	-34.4	-19.6	-37.6	-40.0	-2.4	-34.1	5.9
卸 売 業	-38.0	-38.8	-31.2	-30.4	-6.6	-8.2	-3.7	-0.5	3.2	-4.3	-3.8
小 売 業	-41.5	-44.9	-51.6	-60.9	-41.4	-26.9	-38.9	-24.9	14.0	-28.1	-3.2
サ ー ビ ス 業	-26.0	-46.4	-39.8	-47.5	-26.5	-33.4	-11.3	-23.5	-12.2	-8.3	15.2
建 設 業	-41.2	-37.6	-2.7	-36.0	15.6	-3.4	-7.2	-5.2	2.0	3.5	8.7
不 動 産 業	-28.2	-34.1	-59.5	-46.0	-51.4	-45.9	-9.4	-28.3	-18.9	-17.8	10.5
総 合	-39.9	-43.6	-42.4	-44.6	-23.2	-19.8	-16.6	-18.1	-1.5	-12.5	5.6

## 千代田区内中小企業の景況（令和4年1月～3月期）

千代田区の今期の業況判断D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-18.1と前期（令和3年10～12月）の-16.6に比べ1.5ポイント減少し、前期並の低調感が続いた。

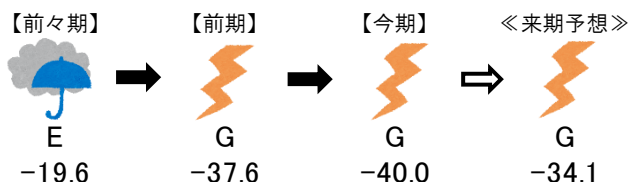
東京都の業況と比較すると、今期は千代田区が東京都を9.2ポイント上回った。業種別に比較すると、卸売業（30.1ポイント）、小売業（12.4ポイント）の2業種で、千代田区が東京都を10ポイント以上上回った。一方、不動産業（-14.8ポイント）、製造業（-12.8ポイント）の2業種では、千代田区が東京都を10ポイント以上下回った。

千代田区の来期（令和4年4～6月）の業況見通しは-12.5と、今期よりも5.6ポイント増加し、低調感がやや和らぐと予想されている。東京都の来期の業況見通しは-23.6であり、比較すると千代田区が11.1ポイント上回り、今期並の差となる見込みである。



## 千代田区内各業種別業況の動きと来期の予測

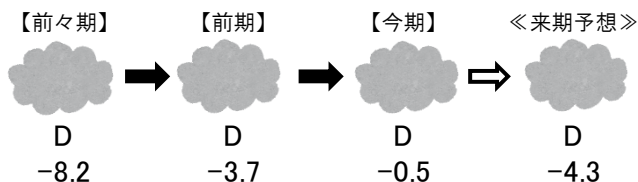
### 製造業



業況は厳しい状況が続き、低調感がやや強まった。売上額は減少幅が大幅に拡大し、収益は減少がやや強まるなど、ともに減少傾向となった。価格面では、販売価格は下降がやや弱まったものの、原材料価格は上昇が大きく強まっており、在庫は過剰感がやや改善した。

来期の見通しについて、業況は厳しさがやや和らぎ、わずかに改善すると予想されている。売上額、収益はともに今期同様で推移し、厳しい状況が続く見通しである。

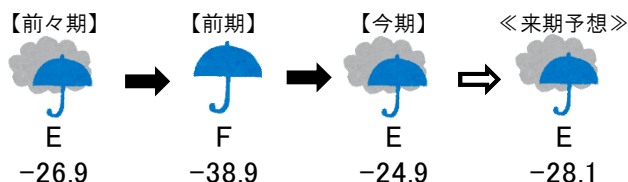
### 卸売業



業況は厳しさがやや和らぎ、改善傾向が続いた。売上額は増加幅が大幅に拡大し、収益は減少から増加に転じており、ともに改善した。価格面では、販売価格、仕入価格ともに上昇が大きく強まっており、在庫は前期並の品薄が続いている。

来期の見通しについて、業況は低調感がやや強まり悪化すると予想されている。売上額は増加幅が大幅に縮小し、収益は増加から減少に転じ、ともに悪化する見通しである。

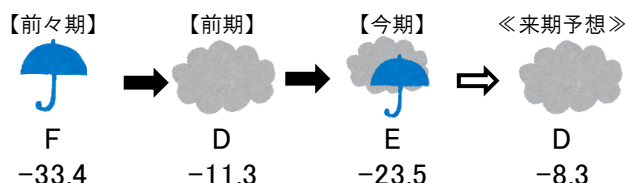
## 小売業



業況は厳しさが大きく和らぎ、改善傾向が見られた。売上額、収益ともに減少幅が大幅に縮小し、厳しい状況ながらも改善した。価格面では、販売価格は下降がやや強まり、仕入価格は上昇から下降に転じ、在庫は不足感が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況は低調感がやや強まり悪化すると予想されている。売上額は今期同様で推移し、収益は減少がやや弱まるものの、依然として厳しい状況となる見通しである。

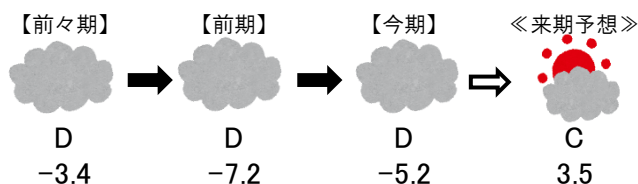
## サービス業



業況は低調感が大きく強まり、悪化傾向が見られた。売上額は減少幅が極端に拡大し、収益は減少がやや強まり、ともに悪化した。価格面では、料金価格は上昇がやや強まり、材料価格は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぎ、改善すると予想されている。売上額は減少幅が大幅に縮小し、収益は減少がやや弱まり、厳しいながらも改善する見通しである。

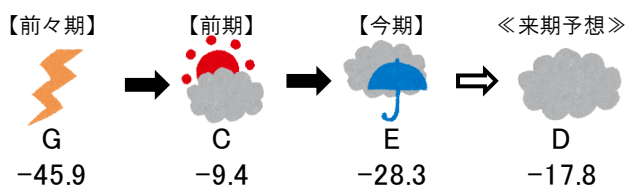
## 建設業



業況は厳しさがやや和らぎ、前期から改善した。売上額は減少幅が大幅に縮小し、収益は減少が大きく弱まり、ともに改善した。価格面では、請負価格は上昇から下降に転じ、材料価格は前期並となり、在庫は過剰から品薄へと転じた。

来期の見通しについて、業況は改善傾向が続き好転すると予想されている。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は今期同様で推移する見通しである。

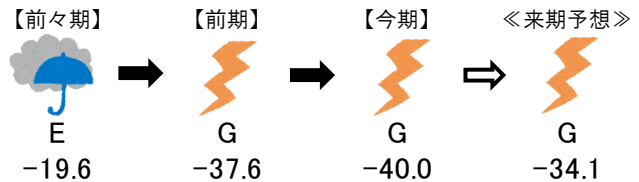
## 不動産業



業況は低調感が大きく強まり、悪化が見られた。売上額は減少幅が極端に拡大し、収益は減少が大きく強まり、ともに大きく悪化する傾向が見られた。価格面では、販売価格は下降がやや弱まり、仕入価格は上昇が大きく強まり、在庫は不足感が極端に強まった。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぎ、改善すると予想されている。売上額、収益ともに減少幅が大幅に縮小し、改善する見通しである。

# 製 造 業



## 業 況

業況 (-19.6 → -37.6 → -40.0) は低調感がやや強まった。

## 売上額・収益・受注残

売上額 (-25.2 → -13.2 → -24.2) は減少幅が大幅に拡大した。

収益 (-14.1 → -17.7 → -22.4) は減少がやや強まった。

受注残 (-26.9 → -21.5 → -27.4) は減少幅がやや拡大した。

## 価格・在庫動向

販売価格 (-5.6 → -6.5 → -2.4) は下降がやや弱まった。

原材料価格 (9.7 → 6.3 → 18.9) は上昇が大きく強まった。

在庫 (15.4 → 9.9 → 5.3) は過剰感がやや改善した。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (-12.4 → -3.7 → -14.6) は窮屈感が大きく強まった。

借入難易度 (0.0 → -13.8 → -12.1) は前期並となった。

設備投資を「実施した」企業 (5.4% → 6.1% → 11.4%) は前期より5.3ポイント増となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(57.1%)が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(22.9%)、「原材料高」(20.0%)の順となった。

重点経営施策では、「販路を広げる」(54.3%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(48.6%)、「情報力を強化する」(22.9%)の順となった。

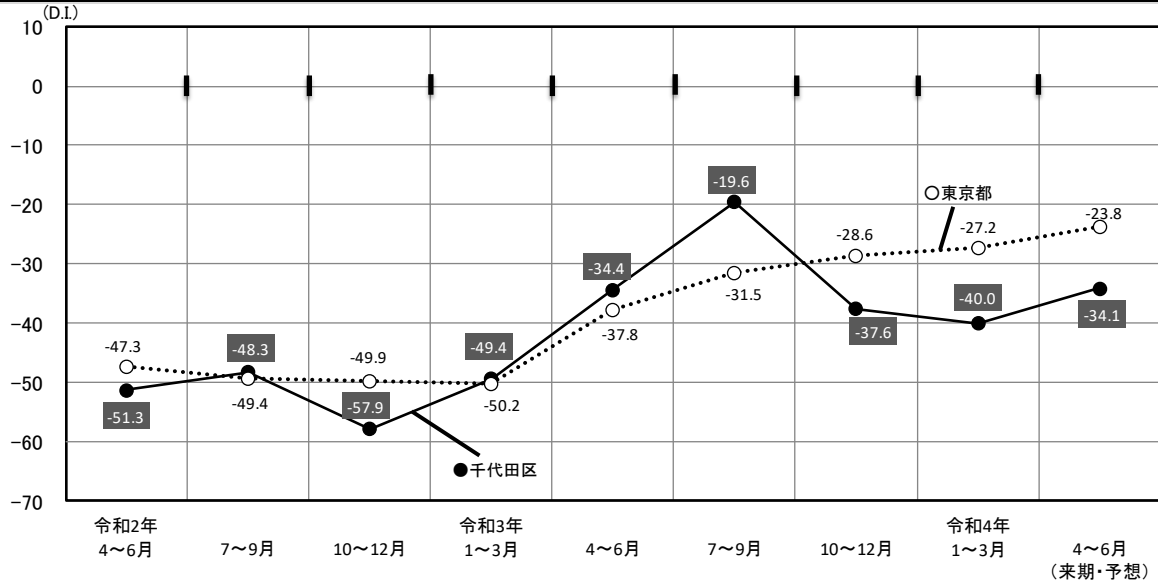
## 来 期 の 見 通 し

来期の見通しについて、業況 (-34.1 予想) は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額 (-23.0 予想)、収益 (-22.7 予想) は、ともに今期同様で推移する見通しである。

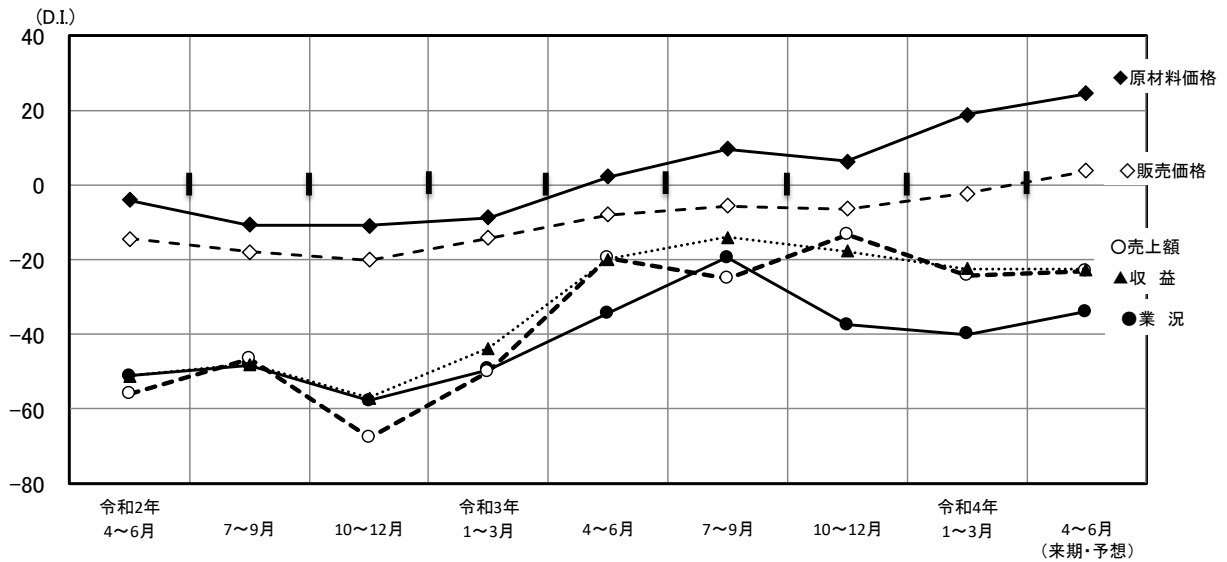
価格面では、販売価格 (3.8 予想) は上昇に転じ、原材料価格 (24.5 予想) は上昇がやや強まる見通しである。



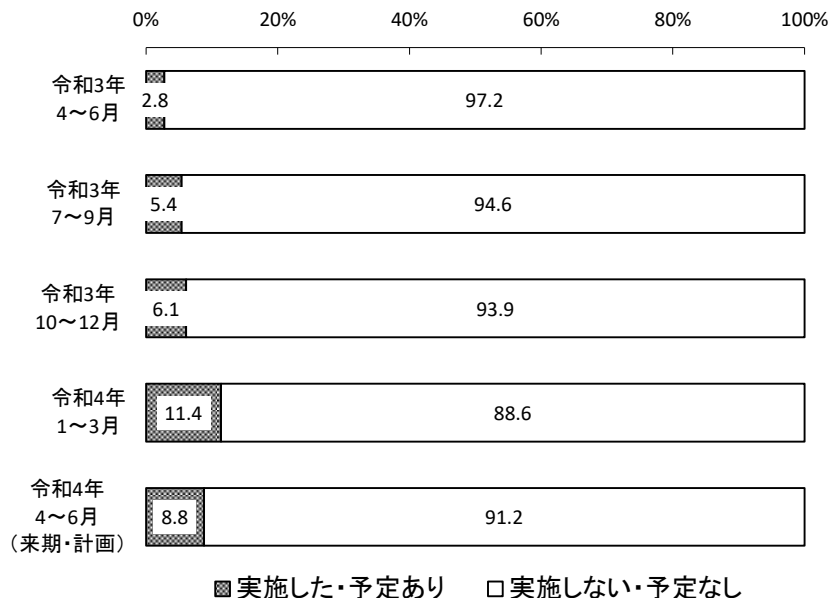
### 【製造業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

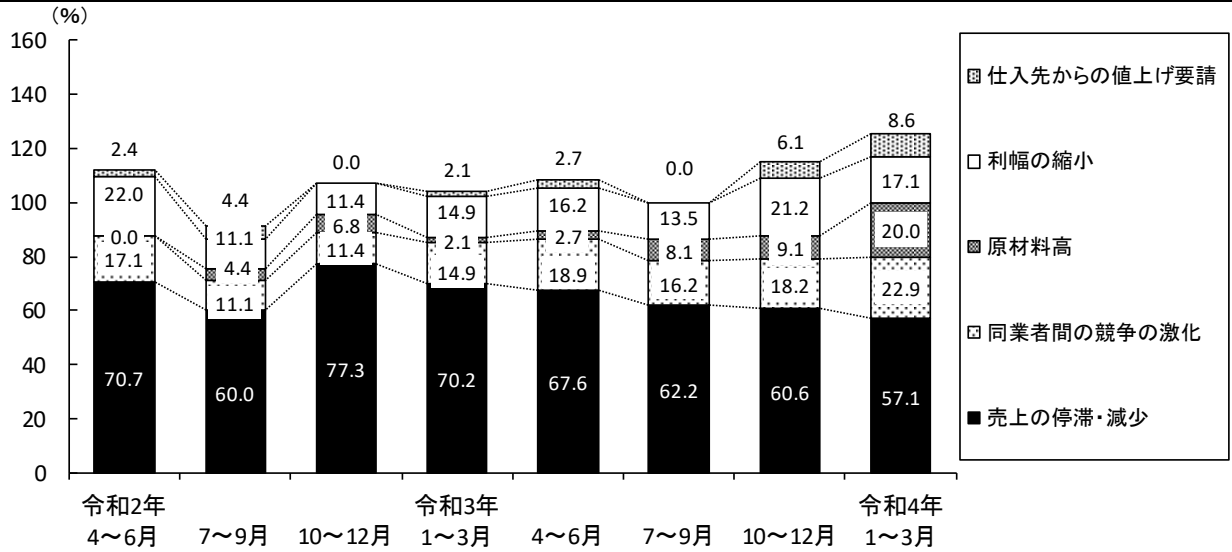


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

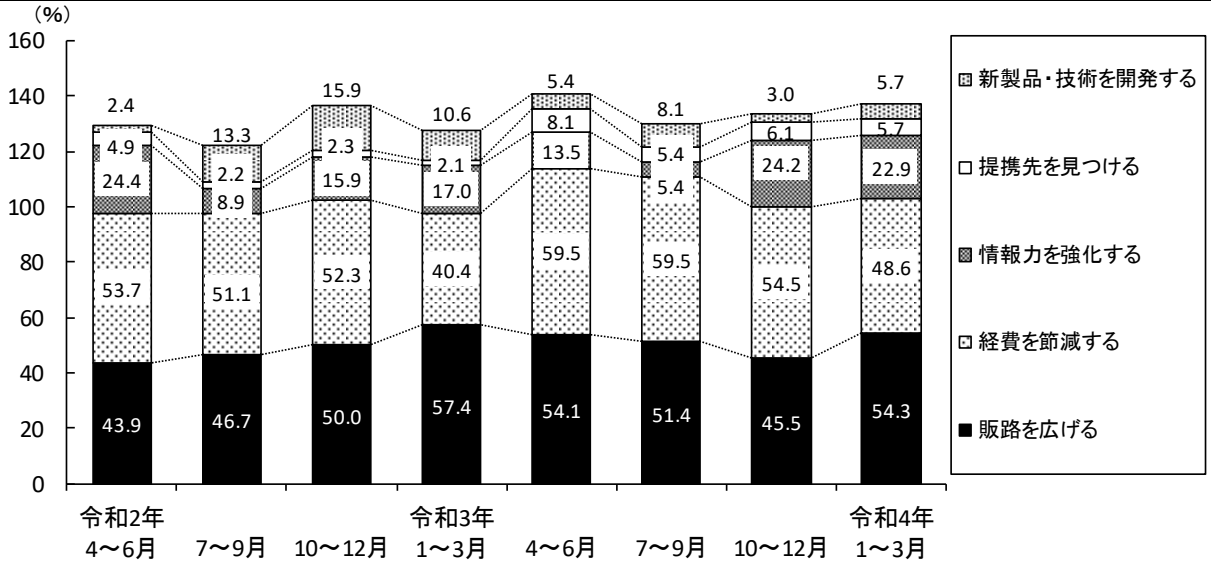


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
売上の停滞・減少	67.6 %	売上の停滞・減少	62.2 %	売上の停滞・減少	60.6 %	売上の停滞・減少	57.1 %
同業者間の競争の激化	18.9 %	同業者間の競争の激化	16.2 %	利幅の縮小	21.2 %	同業者間の競争の激化	22.9 %
利幅の縮小	16.2 %	利幅の縮小	13.5 %	同業者間の競争の激化	18.2 %	原材料高	20.0 %
大手企業との競争の激化	8.1 %	大手企業との競争の激化	8.1 %	大手企業との競争の激化	9.1 %	利幅の縮小	17.1 %
生産能力の不足		輸入製品との競争の激化		原材料高		大手企業との競争の激化	8.6 %
地場産業の衰退		原材料高				仕入先からの値上げ要請	
		販売納入先からの値下げ要請					
		地場産業の衰退					

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
経費を節減する	59.5 %	経費を節減する	59.5 %	経費を節減する	54.5 %	販路を広げる	54.3 %
販路を広げる	54.1 %	販路を広げる	51.4 %	販路を広げる	45.5 %	経費を節減する	48.6 %
情報力を強化する	13.5 %	新製品・技術を開発する	8.1 %	情報力を強化する	24.2 %	情報力を強化する	22.9 %
提携先を見つける	8.1 %	情報力を強化する	5.4 %	提携先を見つける	6.1 %	新製品・技術を開発する	5.7 %
新製品・技術を開発する	5.4 %	提携先を見つける		機械化を推進する		提携先を見つける	
人材を確保する		教育訓練を強化する					
教育訓練を強化する							

# 業種別動向

## ●出版、製本業●

業況（-39.3 → -53.3 → -48.2）は厳しさがやや和らぎ、売上額（-54.0 → -31.0 → -42.1）は減少幅が大幅に拡大し、収益（-33.5 → -22.4 → -25.5）は減少がやや強まった。価格面では、販売価格（-0.7 → -25.3 → -13.8）は下降が大きく弱まり、原材料価格（8.7 → 1.9 → -14.6）は上昇から下降に転じた。

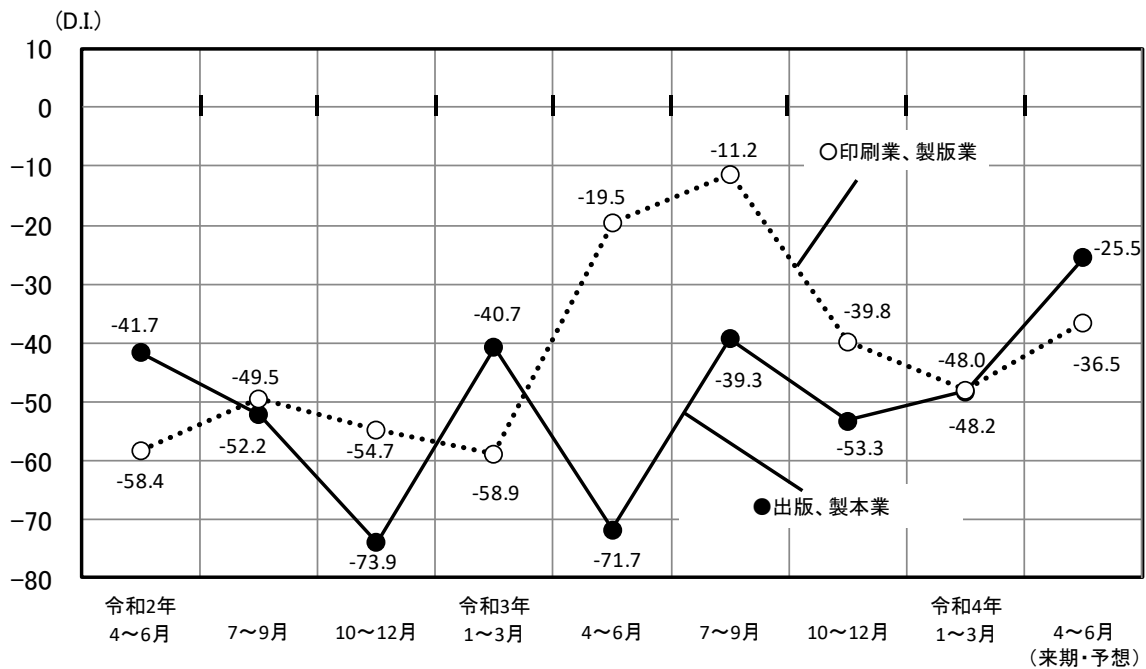
来期の見通しについて、業況（-25.5予想）は厳しさが極端に和らぎ、売上額（-2.0予想）は減少幅が極端に縮小し、収益（-6.8予想）は減少が大きく弱まると予想されている。価格面では、販売価格（-2.0予想）、原材料価格（-2.7予想）ともに下降が大きく弱まる見通しである。

## ●印刷業、製版業●

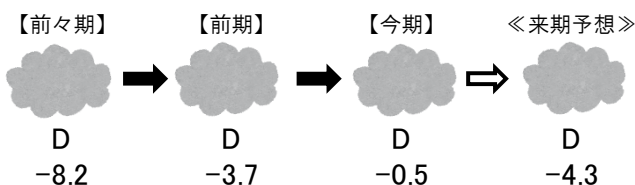
業況（-11.2 → -39.8 → -48.0）は低調感が大きく強まり、売上額（-16.4 → -20.1 → -37.7）は減少幅が大幅に拡大し、収益（-14.0 → -49.9 → -47.5）は減少がやや弱まった。価格面では、販売価格（-0.3 → 0.8 → -24.2）は上昇から下降に転じ、原材料価格（2.4 → 6.2 → 7.9）は前期並となった。

来期の見通しについて、業況（-36.5予想）は厳しさが大きく和らぎ、売上額（-29.9予想）は減少幅が大幅に縮小し、収益（-31.4予想）は減少が大きく弱まると予想されている。価格面では、販売価格（-13.5予想）は下降が大きく弱まり、原材料価格（13.7予想）は上昇がやや強まる見通しである。

【製造業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# 卸 売 業



## 業 況

業況 (-8.2 → -3.7 → -0.5) は厳しさがやや和らいだ。

## 売上額 ・ 収益

売上額 (-4.8 → 0.3 → 6.6) は増加幅が大幅に拡大した。

収益 (-10.5 → -6.3 → 6.8) は増加に転じた。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 (4.6 → 17.0 → 24.5) は上昇が大きく強まった。

仕入価格 (18.8 → 31.7 → 39.4) は上昇が大きく強まった。

在庫 (-2.4 → -5.7 → -7.6) は前期並となった。

## 資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (5.6 → 7.9 → 2.7) は容易さがやや縮小した。

借入難易度 (23.0 → 25.0 → 18.8) は容易さが大幅に縮小した。

設備投資を「実施した」企業 (9.8% → 5.8% → 7.7%) は前期より1.9ポイント増となった。

## 経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(51.9%)が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(28.8%)、「仕入れ先からの値上げ要請」(26.9%)の順となった。

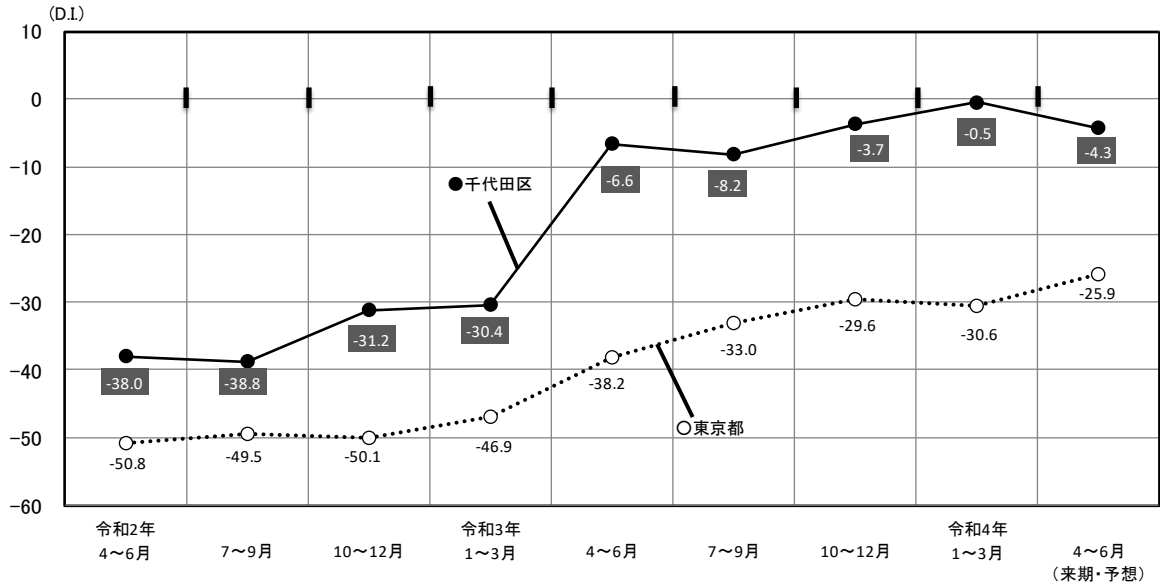
重点経営施策では、「販路を広げる」(61.5%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(40.4%)、「提携先を見つける」(19.2%)の順となった。

## 来 期 の 見 通 し

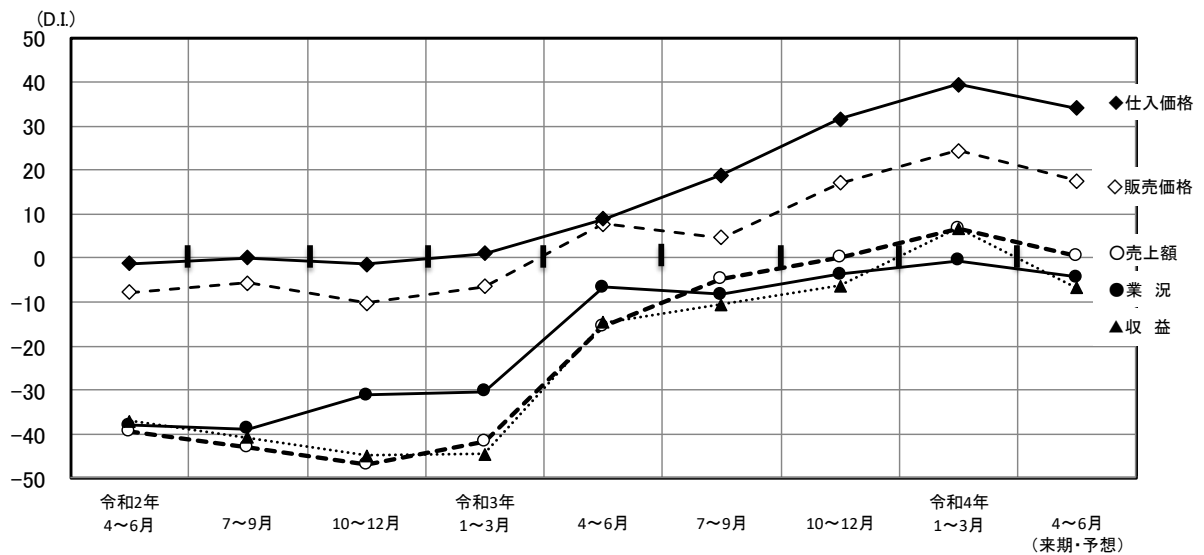
来期の見通しについて、業況 (-4.3 予想) は低調感がやや強まると予想されている。売上額 (0.4 予想) は増加幅が大幅に縮小し、収益 (-6.8 予想) は増加から減少に転じる見通しである。

価格面では、販売価格 (17.6 予想) は上昇が大幅に弱まり、仕入価格 (34.0 予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

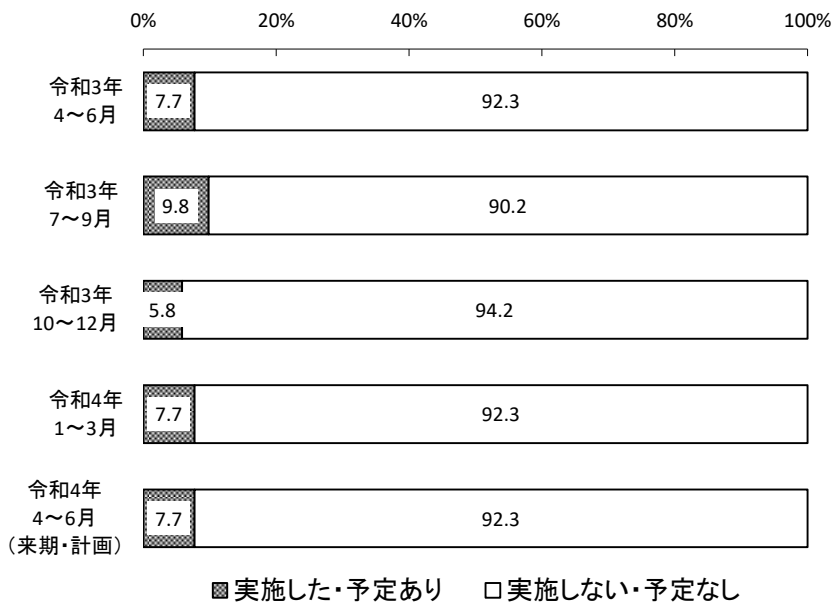
### 【卸売業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

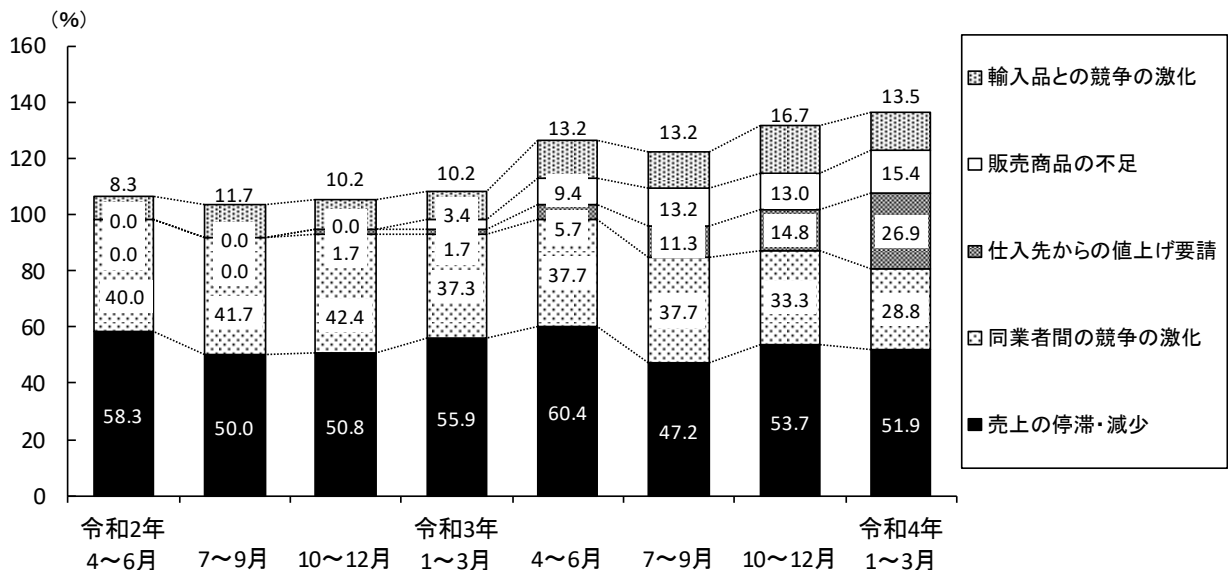


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

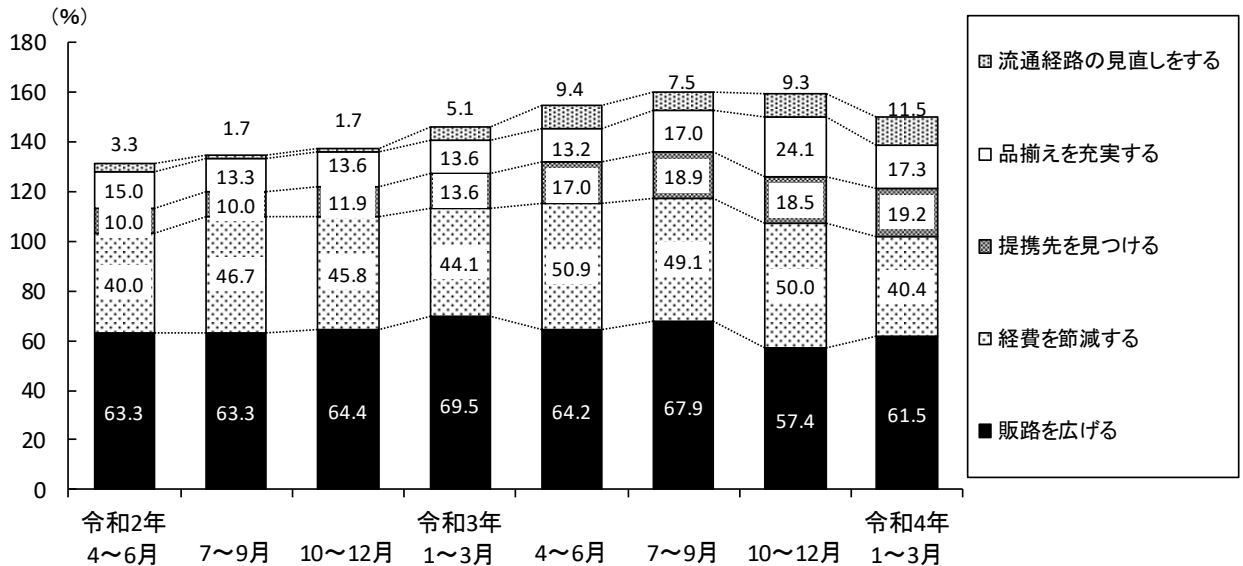


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
売上の停滞・減少	60.4 %	売上の停滞・減少	47.2 %	売上の停滞・減少	53.7 %	売上の停滞・減少	51.9 %
同業者間の競争の激化	37.7 %	同業者間の競争の激化	37.7 %	同業者間の競争の激化	33.3 %	同業者間の競争の激化	28.8 %
輸入品との競争の激化	13.2 %	輸入品との競争の激化	13.2 %	輸入品との競争の激化	16.7 %	仕入先からの値上げ要請	26.9 %
利幅の縮小	11.3 %	販売商品の不足	11.3 %	利幅の縮小	14.8 %	販売商品の不足	15.4 %
販売商品の不足	9.4 %	仕入先からの値上げ要請	11.3 %	仕入先からの値上げ要請	11.3 %	輸入品との競争の激化	13.5 %

## 重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
販路を広げる	64.2 %	販路を広げる	67.9 %	販路を広げる	57.4 %	販路を広げる	61.5 %
経費を節減する	50.9 %	経費を節減する	49.1 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	40.4 %
提携先を見つける	17.0 %	提携先を見つける	18.9 %	品揃えを充実する	24.1 %	提携先を見つける	19.2 %
品揃えを充実する	13.2 %	品揃えを充実する	17.0 %	提携先を見つける	18.5 %	品揃えを充実する	17.3 %
情報力を強化する	9.4 %	人材を確保する	7.5 %	人材を確保する	11.1 %	人材を確保する	11.5 %
流通経路の見直しをする		流通経路の見直しをする		流通経路の見直しをする		流通経路の見直しをする	

# 業種別動向

## ●機械器具●

業況 (8.1 → 17.6 → 19.5) は前期並となり、売上額 (4.3 → 8.9 → 24.4) は増加幅が大幅に拡大し、収益 (-0.1 → 3.4 → 19.2) は増加傾向を大きく強めた。価格面では、販売価格 (10.7 → 20.3 → 29.9)、仕入価格 (16.0 → 30.3 → 39.4) ともに上昇が大きく強まった。

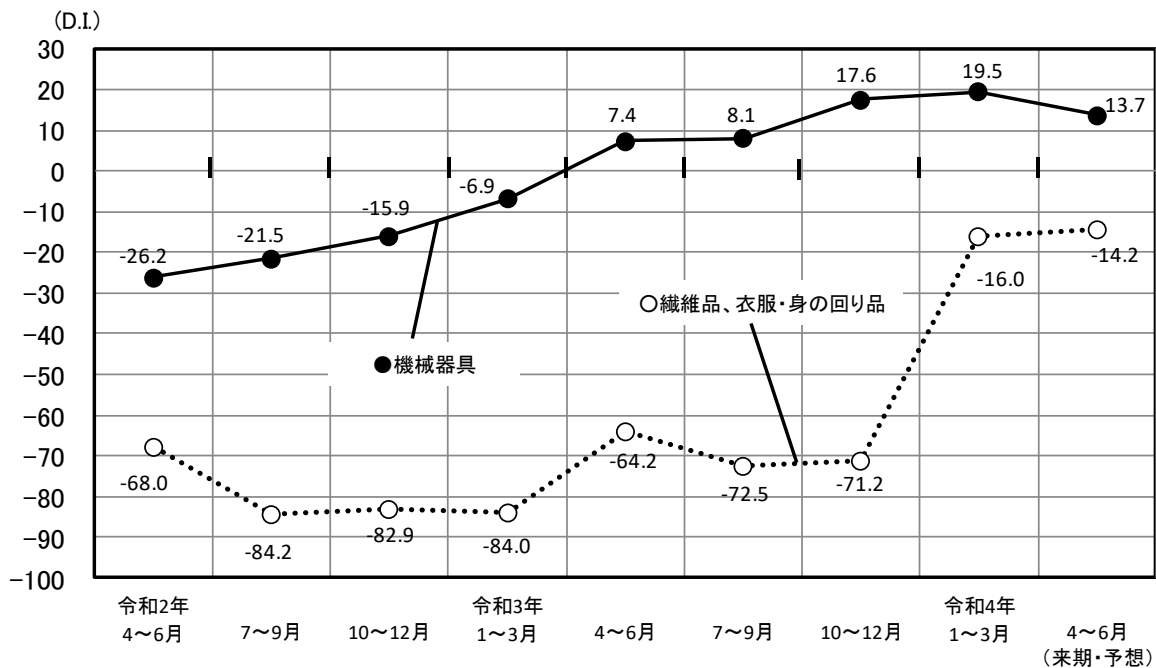
来期の見通しについて、業況 (13.7予想) は好調感がやや後退し、売上額 (11.8予想)、収益 (7.5予想) ともに増加幅が大幅に縮小すると予想されている。価格面では、販売価格 (22.0予想)、仕入価格 (33.3予想) ともに上昇が大きく弱まると予想されている。

## ●繊維品、衣服・身の回り品●

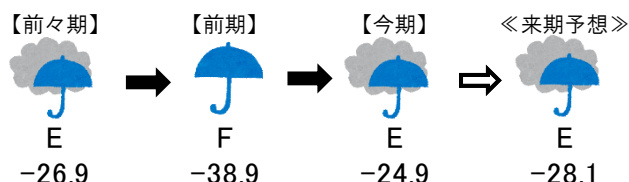
業況 (-72.5 → -71.2 → -16.0) は厳しさが極端に和らぎ、売上額 (-23.5 → 6.7 → 37.3) は増加幅が極端に拡大し、収益 (-47.1 → -2.2 → 32.6) は増加に転じた。価格面では、販売価格 (-5.2 → 19.2 → 1.5)、仕入価格 (3.7 → 18.1 → 2.4) ともに上昇が大きく弱まった。

来期の見通しについて、業況 (-14.2予想) は今期同様で推移し、売上額 (0.9予想) は増加幅が極端に縮小し、収益 (-0.7予想) は増加から減少に転じると予想されている。価格面では、販売価格 (-1.0予想) は上昇から下降に転じ、仕入価格 (3.8予想) は今期同様で推移する見通しである。

【卸売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# 小 売 業



## 業 況

業況 (-26.9 → -38.9 → -24.9) は厳しさが大きく和らいだ。

## 売上額 ・ 収益

売上額 (-19.6 → -32.7 → -23.5) は減少幅が大幅に縮小した。  
収益 (-21.6 → -38.5 → -30.2) は減少が大きく弱まった。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 (-15.1 → -11.3 → -17.1) は下降がやや強まった。  
仕入価格 (-2.7 → 6.3 → -1.7) は上昇から下降に転じた。  
在庫 (-9.1 → -3.7 → -17.8) は不足感が大きく強まった。

## 資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (-12.8 → -12.4 → -12.1) は前期並となった。  
借入難易度 (-4.6 → -5.0 → -10.0) は厳しさがやや強まった。  
設備投資を「実施した」企業 (4.3% → 8.7% → 7.4%) は前期より1.3ポイント減となった。

## 経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(51.9%) が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」、「大型店との競争の激化」(各 22.2%)、「取引先の減少」(14.8%) の順となった。  
重点経営施策では、「経費を節減する」(29.6%) が今期も最多となり、以下、「宣伝・広告を強化する」(18.5%)、「品揃えを改善する」、「新しい事業を始める」、「店舗・設備を改装する」、「仕入先を開拓・選別する」、「売れ筋商品を取り扱う」、「商店街事業を活性化させる」(各7.4%) の順となった。

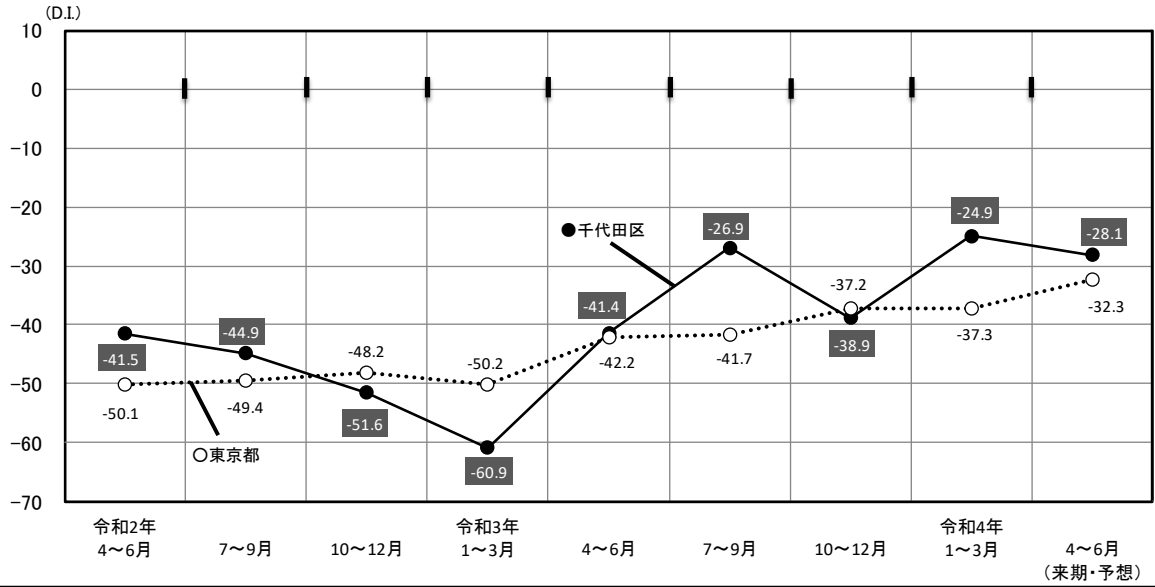
## 来 期 の 見 通 し

来期の見通しについて、業況 (-28.1予想) は低調感がやや強まると予想されている。売上額 (-23.3予想) は今期同様に推移し、収益 (-27.5予想) は減少がやや弱まる見通しである。

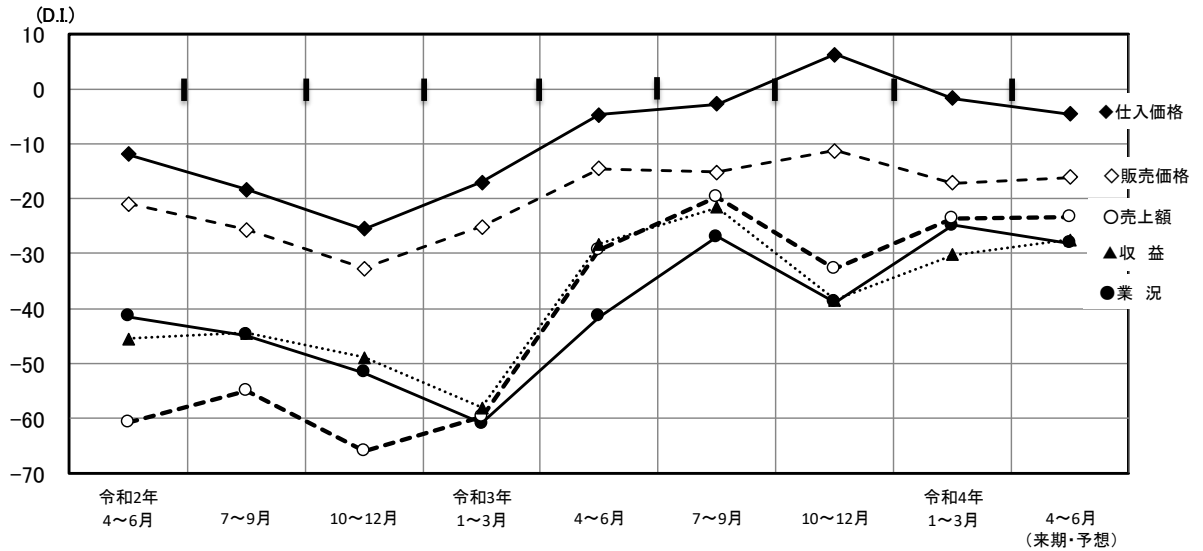
価格面では、販売価格 (-16.1予想) は今期同様に推移し、仕入価格 (-4.6予想) は下降がやや強まる見通しである。



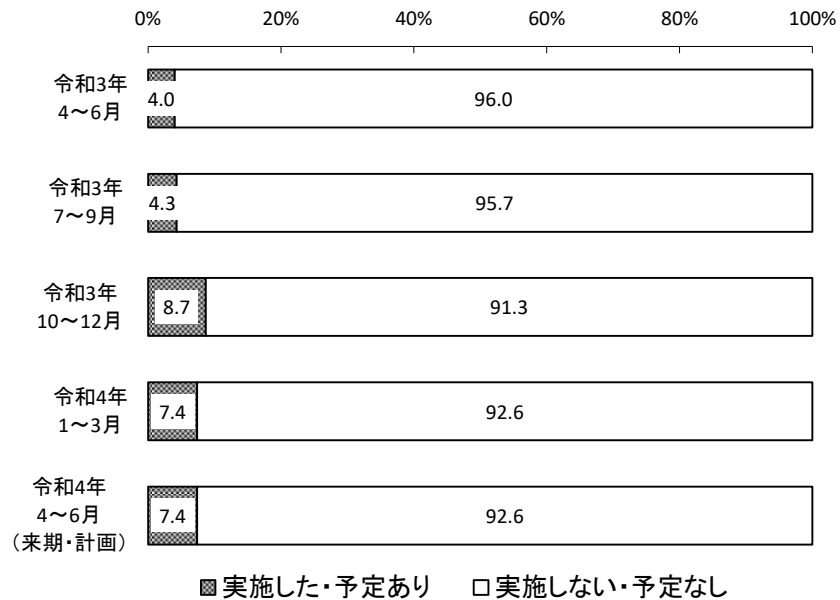
### 【小売業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

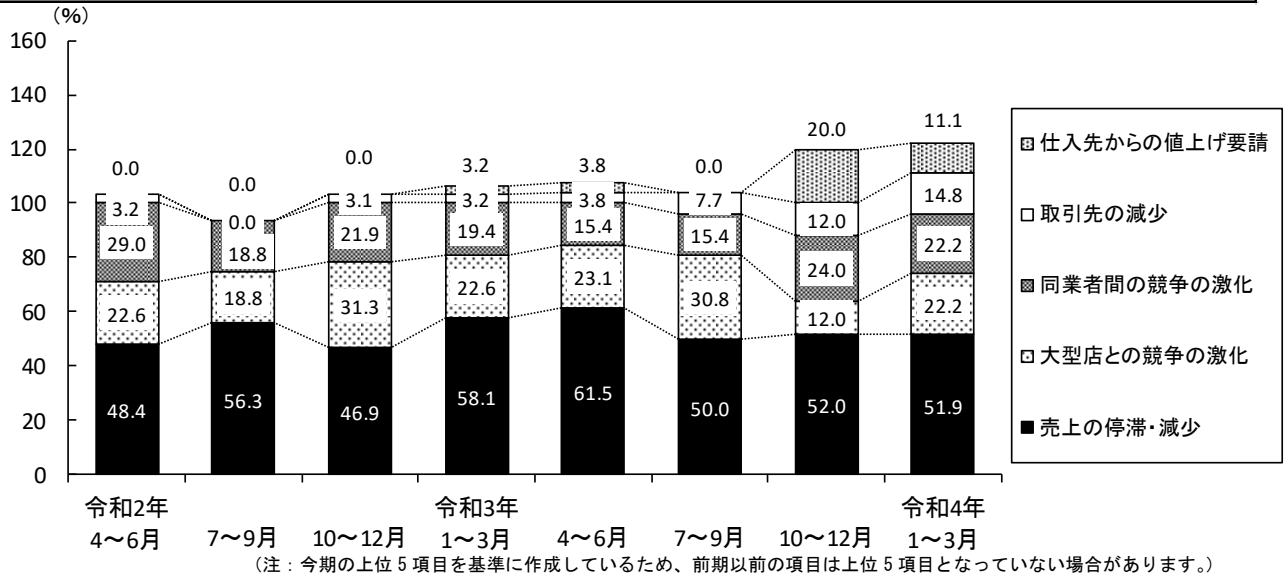


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

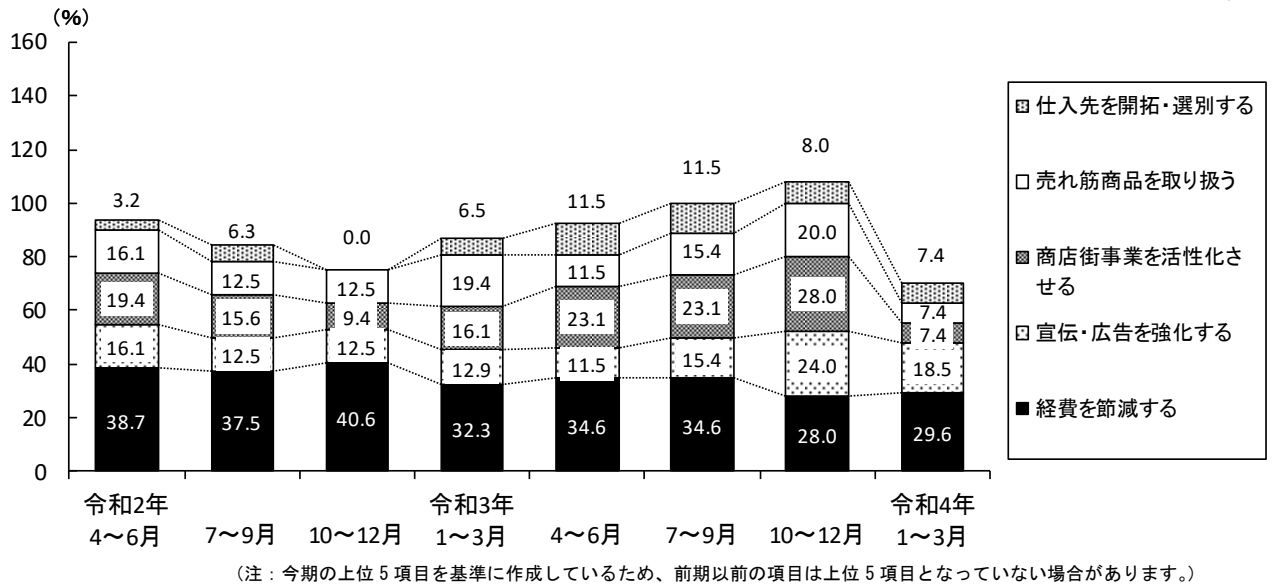
(複数回答)



令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
売上の停滞・減少	61.5 %	売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	52.0 %	売上の停滞・減少	51.9 %
大型店との競争の激化	23.1 %	大型店との競争の激化	30.8 %	同業者間の競争の激化	24.0 %	同業者間の競争の激化	22.2 %
同業者間の競争の激化	15.4 %	同業者間の競争の激化	15.4 %	仕入先からの値上げ要請	20.0 %	大型店との競争の激化	14.8 %
利幅の縮小	7.7 %	利幅の縮小	7.7 %	大型店との競争の激化	12.0 %	取引先の減少	11.1 %
販売商品の不足		販売商品の不足		利幅の縮小		仕入先からの値上げ要請	
商圏人口の減少		取引先の減少		取引先の減少			
		天候の不順					

## 重点経営施策

(複数回答)



令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
経費を節減する	34.6 %	経費を節減する	34.6 %	品揃えを改善する	28.0 %	経費を節減する	29.6 %
品揃えを改善する	23.1 %	商店街事業を活性化させる	23.1 %	経費を節減する		宣伝・広告を強化する	18.5 %
商店街事業を活性化させる		品揃えを改善する	19.2 %	商店街事業を活性化させる		品揃えを改善する	7.4 %
宣伝・広告を強化する	11.5 %	宣伝・広告を強化する	15.4 %	宣伝・広告を強化する	24.0 %	新しい事業を始める	
仕入先を開拓・選別する		売れ筋商品を取り扱う		売れ筋商品を取り扱う	20.0 %	店舗・設備を改装する	
売れ筋商品を取り扱う						仕入先を開拓・選別する	
						売れ筋商品を取り扱う	
						商店街事業を活性化させる	

# 業種別動向

## ●書籍、文房具●

業況（-47.0 → -67.9 → -50.5）は厳しさが大きく和らぎ、売上額（-50.5 → -66.2 → -50.1）は減少幅が大きく縮小し、収益（-35.1 → -51.4 → -49.7）は前期並となった。価格面では、販売価格（-3.8 → -30.4 → -45.1）は下降が大きく強まり、仕入価格（-0.5 → 8.8 → -42.5）は上昇から下降に転じた。

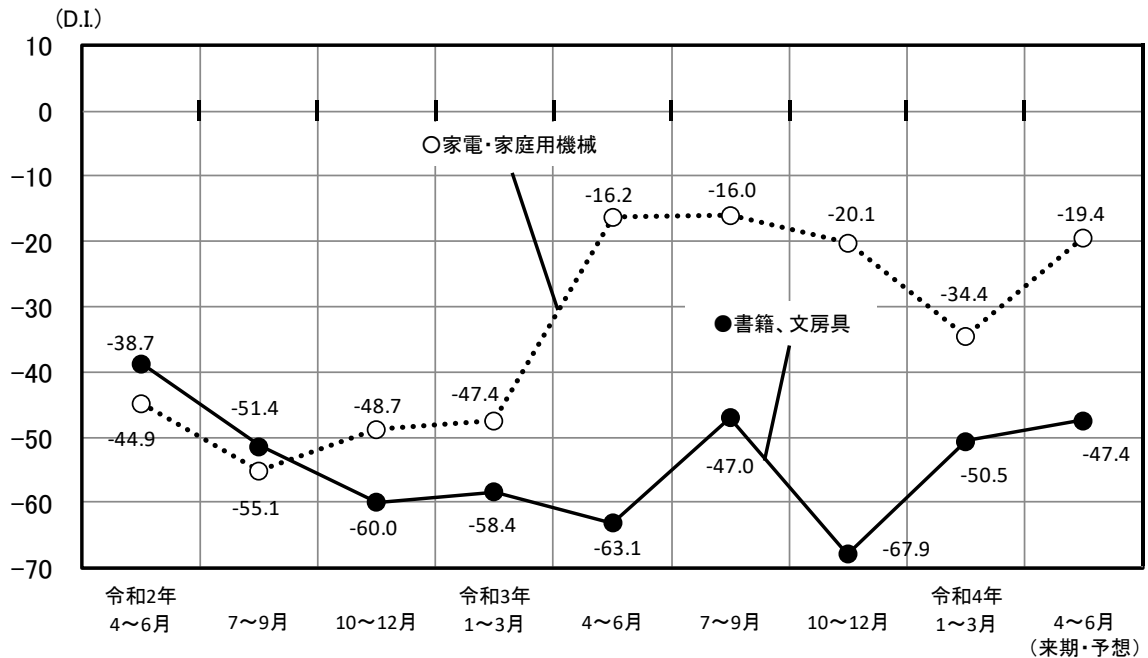
来期の見通しについて、業況（-47.4予想）は厳しさがやや和らぎ、売上額（-48.1予想）は減少幅がやや縮小し、収益（-50.2予想）は今期同様で推移すると予想されている。価格面では、販売価格（-44.4予想）は今期同様で推移し、仕入価格（-44.8予想）は下降がやや強まる見通しである。

## ●家電・家庭用機械●

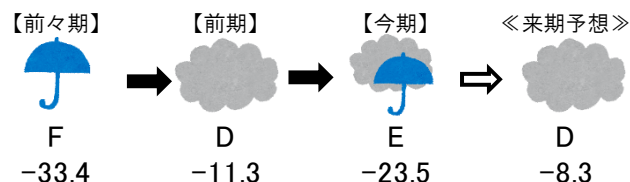
業況（-16.0 → -20.1 → -34.4）は低調感が大きく強まり、売上額（-17.9 → -18.7 → -34.2）は減少幅が大幅に拡大し、収益（-15.7 → -19.3 → -35.9）は減少が大きく強まった。価格面では、販売価格（-18.6 → -18.5 → -34.0）は下降が大きく強まり、仕入価格（2.0 → -1.2 → -2.3）は前期並となった。

来期の見通しについて、業況（-19.4予想）は厳しさが大きく和らぎ、売上額（-4.7予想）、収益（-7.2予想）ともに減少幅が極端に縮小すると予想されている。価格面では、販売価格（-34.7予想）、仕入価格（-3.6予想）ともに今期同様で推移する見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# サービス業



## 業況

業況 (-33.4 → -11.3 → -23.5) は低調感が大きく強まった。

## 売上額 ・ 収益

売上額 (-26.7 → -8.1 → -30.6) は減少幅が極端に拡大した。

収益 (-22.7 → -23.1 → -28.7) は減少がやや強まった。

## 料金・材料価格動向

料金価格 (-4.6 → 1.6 → 4.2) は上昇がやや強まった。

材料価格 (-2.3 → 10.3 → 9.9) は前期並となった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (1.5 → 8.5 → -10.4) は厳しい状況に転じた。

借入難易度 (10.4 → -9.1 → -16.7) は厳しさが大きく強まった。

設備投資を「実施した」企業 (12.5% → 18.9% → 21.9%) は前期より3.0ポイント増となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(51.5%) が最多で、以下、「同業者間の競争の激化」(21.2%)、「人手不足」(18.2%) の順となった。

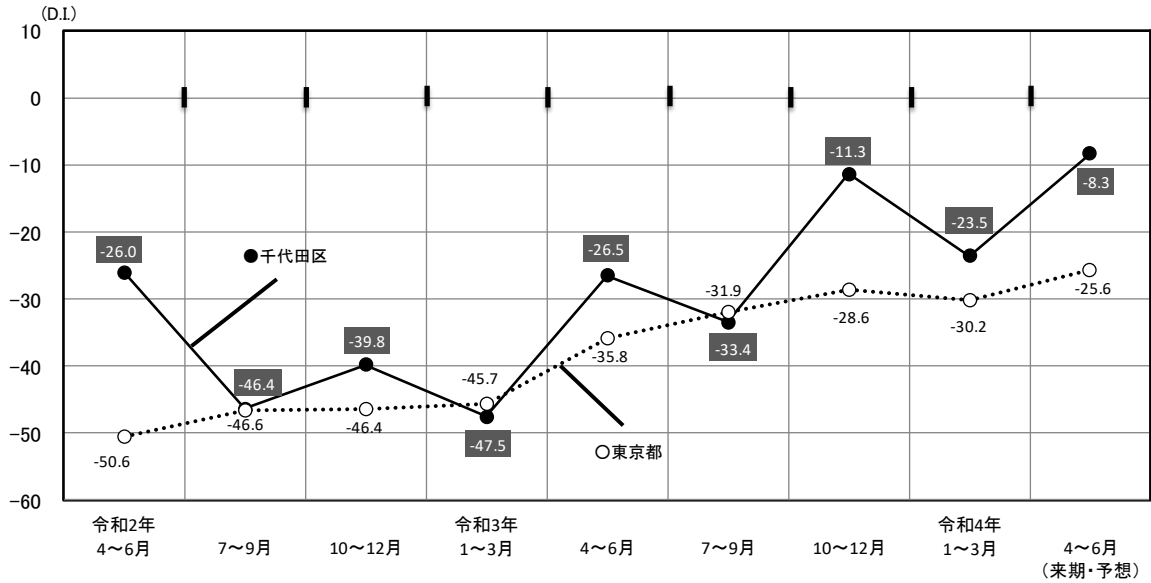
重点経営施策では、「販路を広げる」(63.6%) が最多で、以下、「経費を節減する」(39.4%)、「人材を確保する」(33.3%) の順となった。

## 来期の見通し

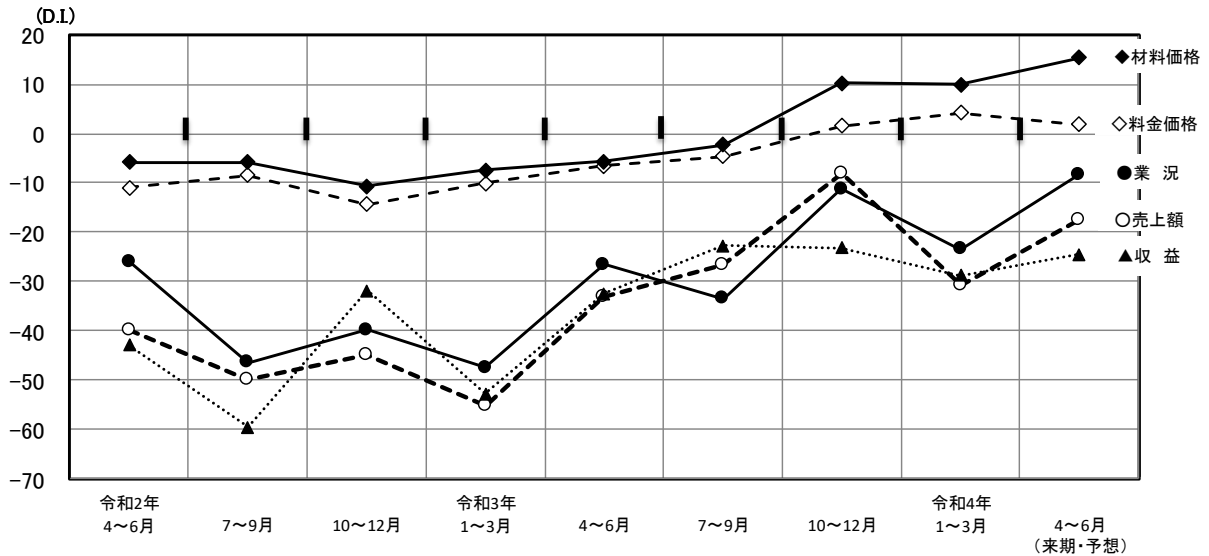
来期の見通しについて、業況 (-8.3予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額 (-17.5予想) は減少幅が大幅に縮小し、収益 (-24.5予想) は減少がやや弱まる見通しである。

価格面では、料金価格 (1.8予想) は上昇がやや弱まり材料価格 (15.4予想) は上昇がやや強まる見通しである。

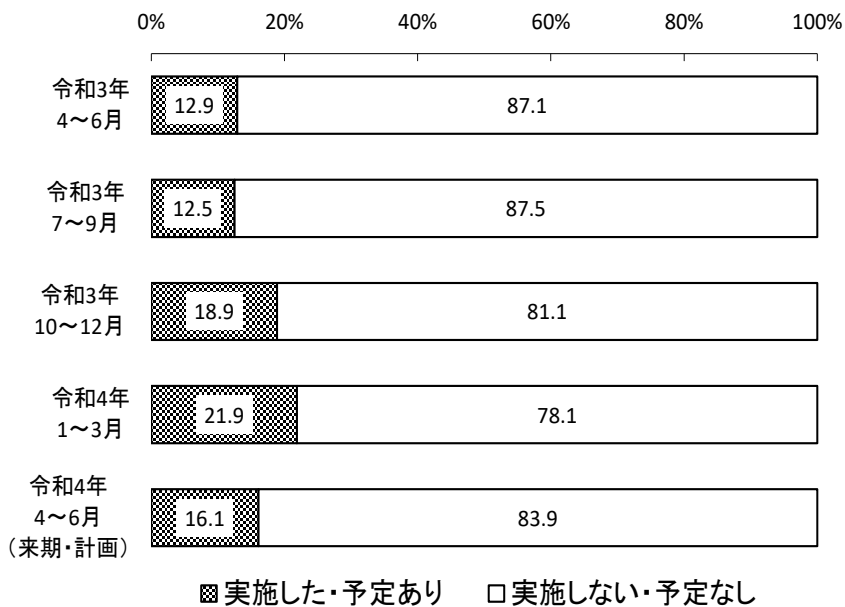
### 【サービス業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

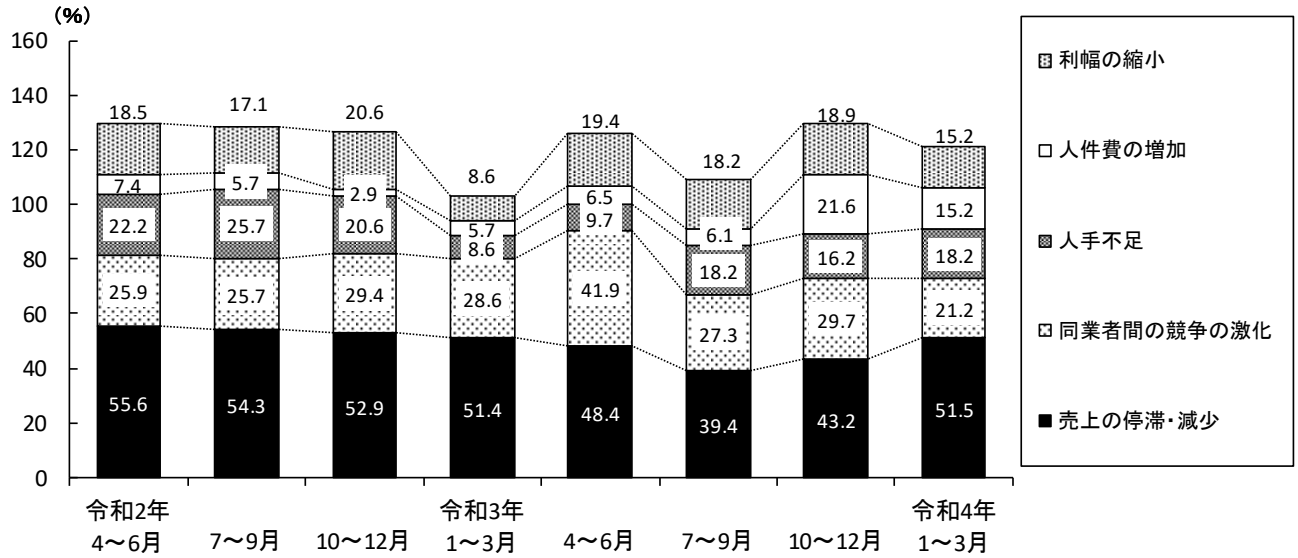


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

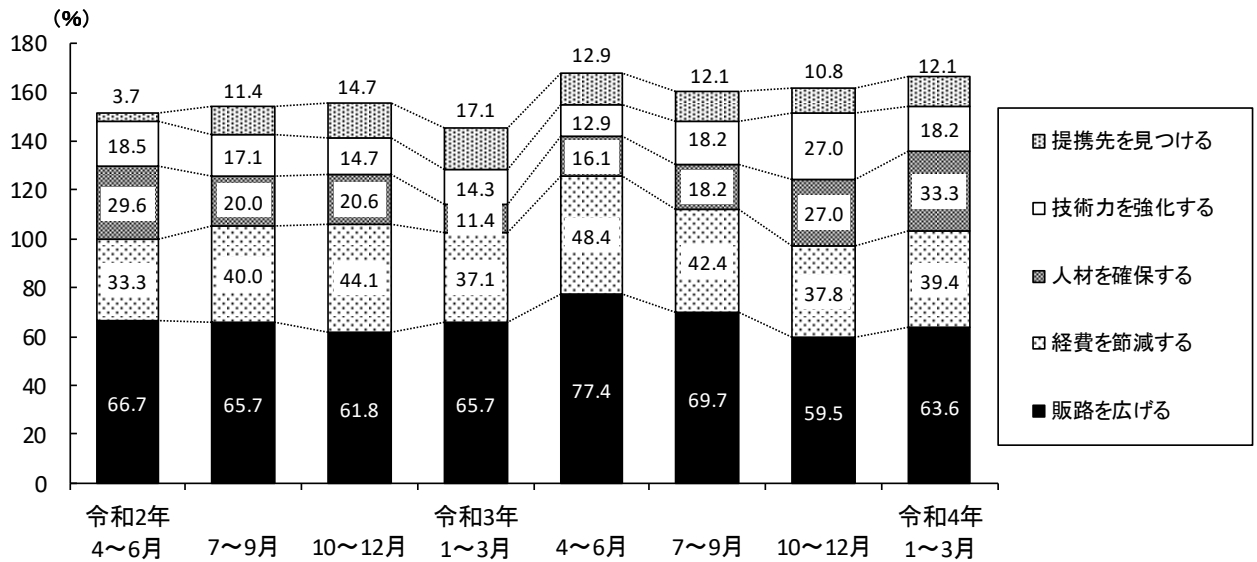


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
売上の停滞・減少	48.4 %	売上の停滞・減少	39.4 %	売上の停滞・減少	43.2 %	売上の停滞・減少	51.5 %
同業者間の競争の激化	41.9 %	同業者間の競争の激化	27.3 %	同業者間の競争の激化	29.7 %	同業者間の競争の激化	21.2 %
利幅の縮小	19.4 %	人手不足	18.2 %	人件費の増加	21.6 %	人手不足	18.2 %
人手不足	9.7 %	利幅の縮小	18.9 %	利幅の縮小	18.9 %	利幅の縮小	15.2 %
取引先の減少		技術力の不足	16.2 %	人手不足	16.2 %	人件費の増加	

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
販路を広げる	77.4 %	販路を広げる	69.7 %	販路を広げる	59.5 %	販路を広げる	63.6 %
経費を節減する	48.4 %	経費を節減する	42.4 %	経費を節減する	37.8 %	経費を節減する	39.4 %
人材を確保する	16.1 %	技術力を強化する	18.2 %	技術力を強化する	27.0 %	人材を確保する	33.3 %
提携先を見つける	12.9 %	人材を確保する	12.1 %	人材を確保する	10.8 %	技術力を強化する	18.2 %
技術力を強化する		宣伝・広告を強化する	12.1 %	宣伝・広告を強化する	10.8 %	提携先を見つける	12.1 %
		提携先を見つける		提携先を見つける			

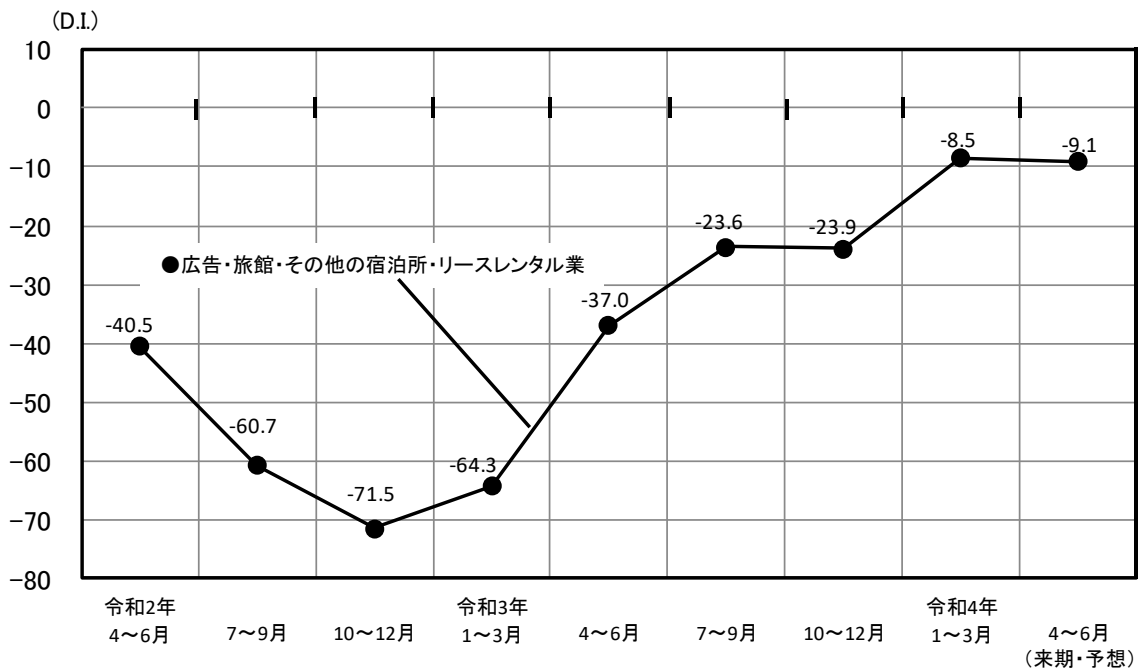
# 業種別動向

## ●広告・旅館・その他の宿泊所・リースレンタル業●

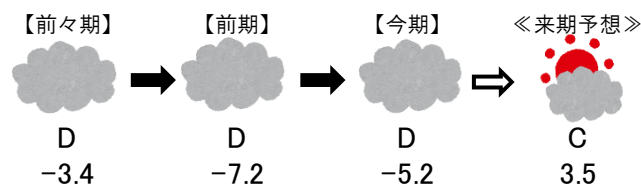
業況（-23.6 → -23.9 → -8.5）は厳しさが大きく和らぎ、売上額（-14.7 → -26.8 → -4.9）、収益（-5.2 → -36.7 → -9.5）ともに減少幅が極端に縮小した。価格面では、料金価格（-6.0 → 6.7 → 11.5）は上昇がやや強まり、材料価格（10.0 → 8.8 → 10.5）は前期並となった。

来期の見通しについて、業況（-9.1予想）は今期同様で推移し、売上額（5.3予想）は増加に転じ、収益（-15.9予想）は減少が大きく強まると予想されている。価格面では、料金価格（0.1予想）は上昇が大きく弱まり材料価格（10.7予想）は今期同様で推移する見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# 建設業



## 業況

業況 (-3.4 → -7.2 → -5.2) は厳しさがやや和らいだ。

## 売上額・収益・受注残

売上額 (-67.4 → -19.3 → -4.5) は減少幅が大幅に縮小した。

収益 (-20.6 → -15.5 → -5.7) は減少が大幅に弱まった。

受注残 (-22.6 → -5.0 → 10.3) は増加に転じた。

## 価格・在庫動向

請負価格 (-33.5 → 7.2 → -2.2) は上昇から下降に転じた。

材料価格 (23.0 → 39.2 → 38.0) は前期並となった。

在庫 (-18.4 → 2.5 → -3.2) は過剰から品薄に転じた。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (-7.3 → -6.7 → -8.6) は前期並となった。

借入難易度 (0.0 → 0.0 → -3.5) は厳しさがやや強まった。

設備投資を「実施した」企業 (28.6% → 3.2% → 6.3%) は前期より3.1ポイント増となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」(37.5%)が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(31.3%)、「人手不足」(28.1%)の順となった。

重点経営施策では、「販路を広げる」(59.4%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(43.8%)、「技術力を高める」(25.0%)の順となった。

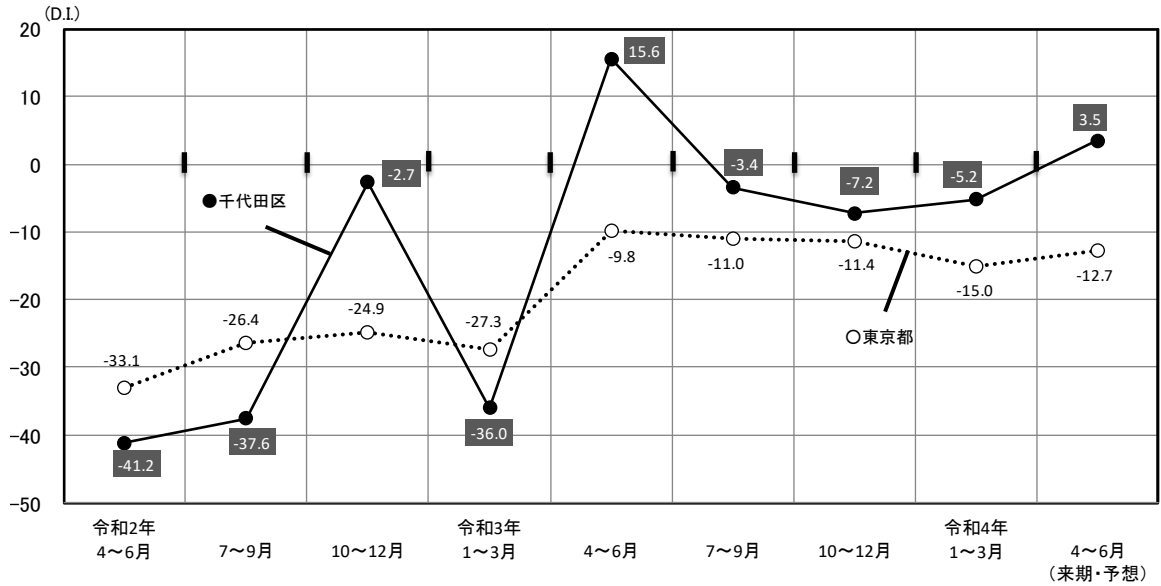
## 来期の見通し

来期の見通しについて、業況 (3.5予想) は好転すると予想されている。売上額 (-2.5予想) は減少幅がやや縮小し、収益 (-7.4予想) は今期同様で推移する見通しである。

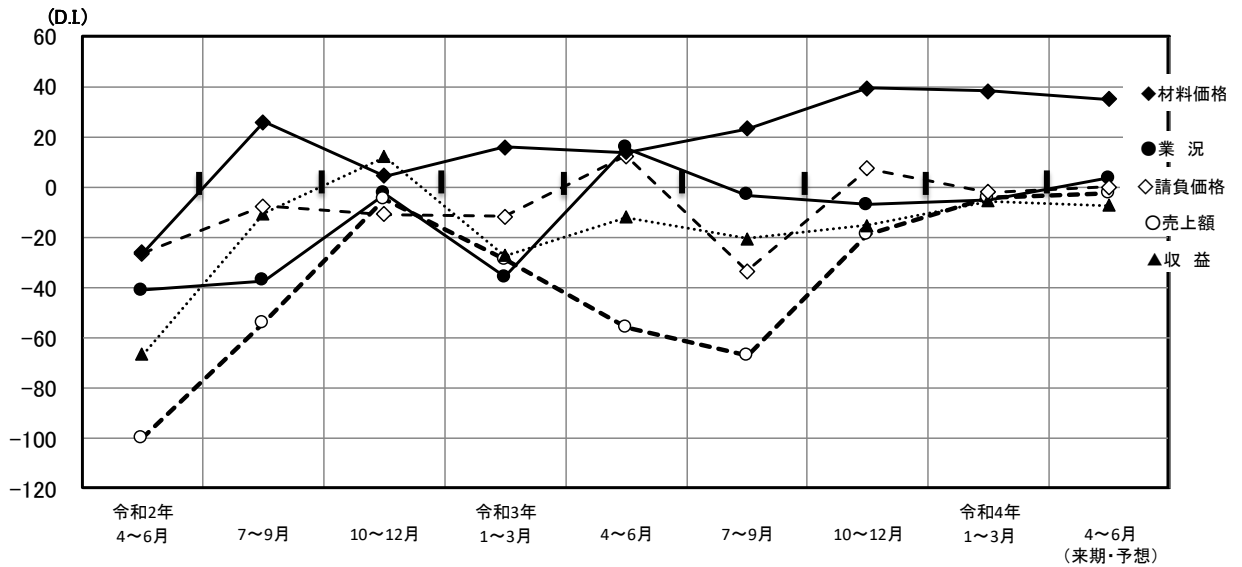
価格面では、請負価格 (0.0予想) は下降がやや弱まり、材料価格 (34.8予想) は上昇がやや弱まる見通しである。



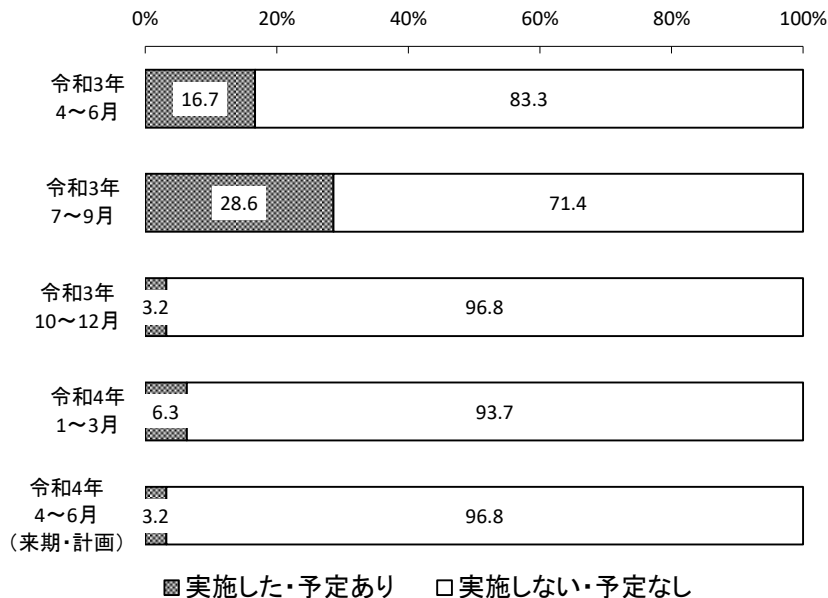
### 【建設業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

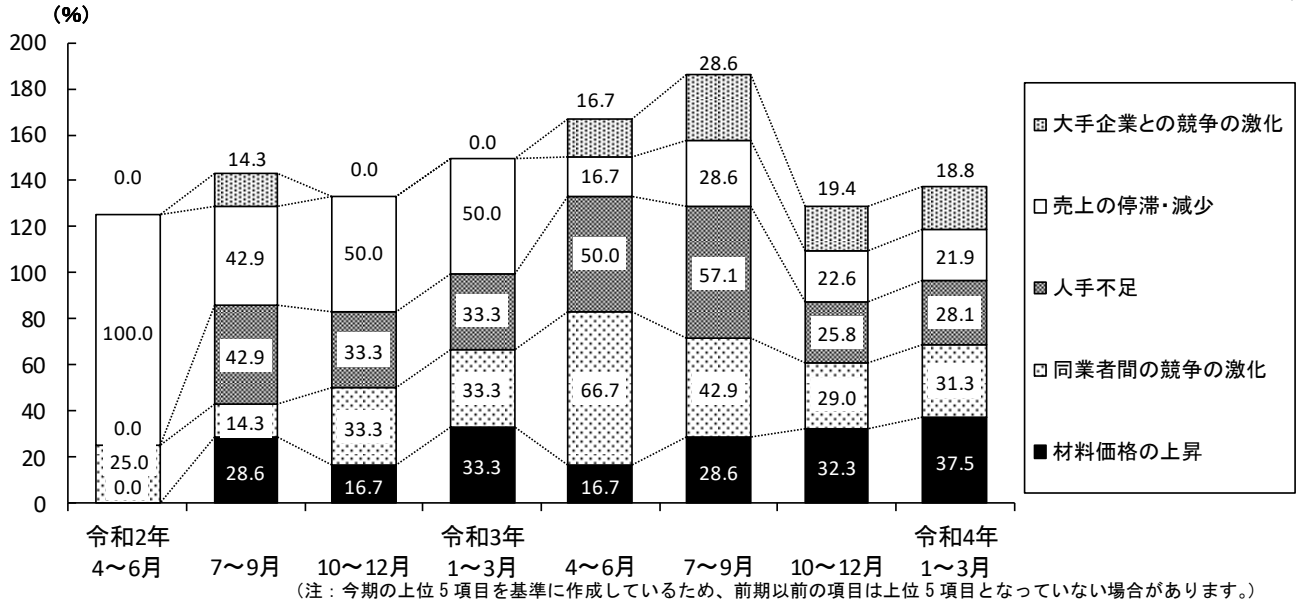


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

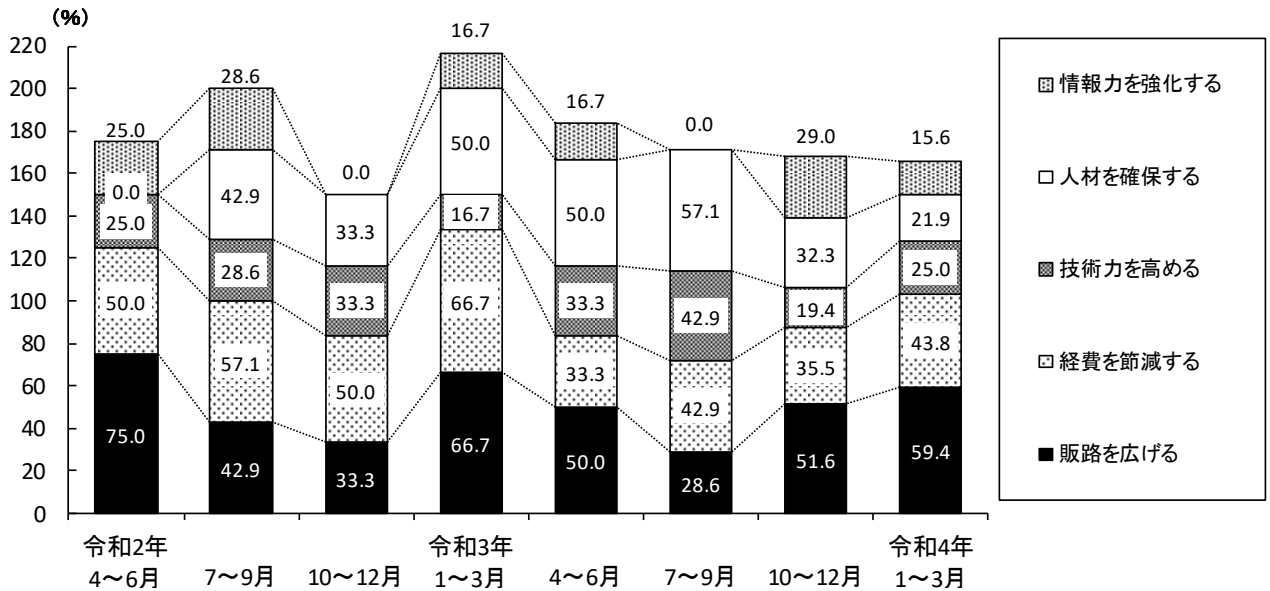
(複数回答)



令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
同業者間の競争の激化	66.7 %	人手不足	57.1 %	材料価格の上昇	32.3 %	材料価格の上昇	37.5 %
人手不足	50.0 %	同業者間の競争の激化	42.9 %	同業者間の競争の激化	29.0 %	同業者間の競争の激化	31.3 %
下請の確保難		売上の停滞・減少	28.6 %	人手不足	25.8 %	人手不足	28.1 %
売上の停滞・減少	16.7 %	大手企業との競争激化		売上の停滞・減少	22.6 %	売上の停滞・減少	21.9 %
大手企業との競争激化		材料価格の上昇		大手企業との競争激化	19.4 %	大手企業との競争激化	18.8 %
材料価格の上昇							
人件費の増加							

## 重点経営施策

(複数回答)



令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
販路を広げる	50.0 %	人材を確保する	57.1 %	販路を広げる	51.6 %	販路を広げる	59.4 %
人材を確保する		経費を節減する	42.9 %	経費を節減する	35.5 %	経費を節減する	43.8 %
経費を節減する	33.3 %	技術力を高める		人材を確保する	32.3 %	技術力を高める	25.0 %
技術力を高める		販路を広げる	28.6 %	情報力を強化する	29.0 %	人材を確保する	21.9 %
情報力を強化する	16.7 %	新しい工法を導入する	14.3 %	技術力を高める	19.4 %	情報力を強化する	15.6 %
新しい工法を導入する							
教育訓練を強化する							
労働条件を改善する							

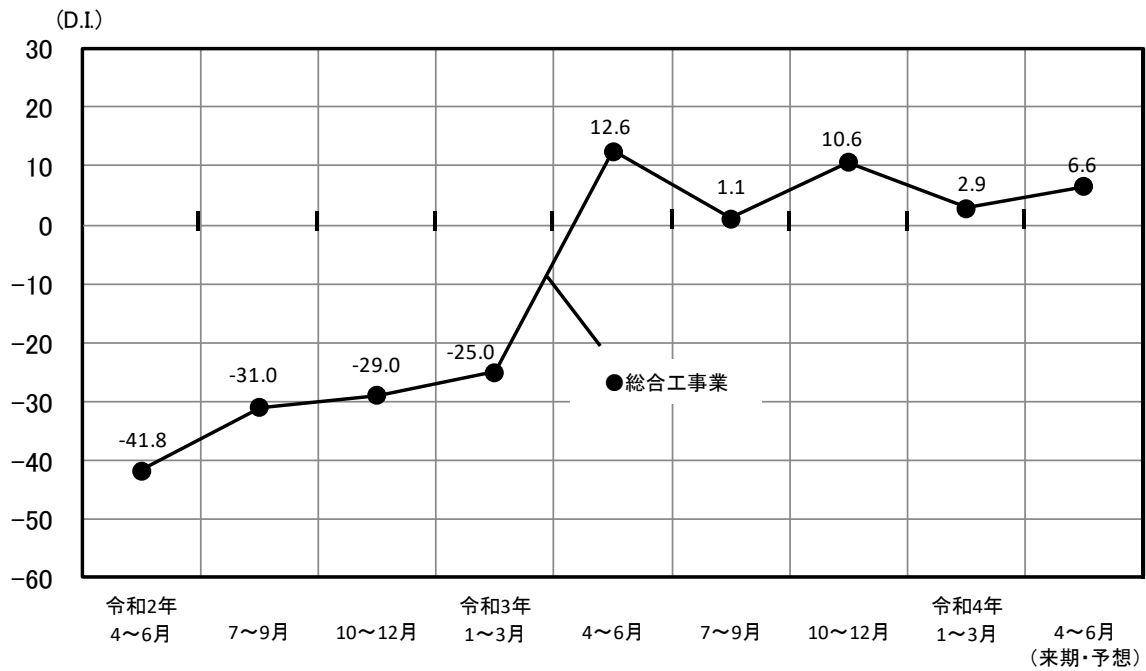
# 業種別動向

## ●総合工事業●

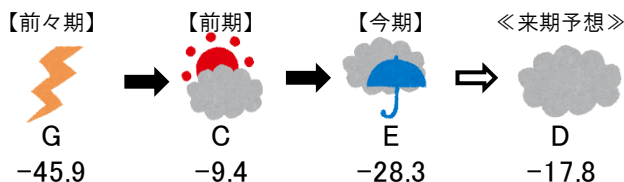
業況（1.1 → 10.6 → 2.9）は好調感が大きく後退し、売上額（-60.7 → -5.5 → 0.0）は減少幅がやや縮小し、収益（-11.4 → 13.9 → -3.3）は増加から減少に転じた。価格面では、請負価格（-38.4 → 3.6 → 4.0）は前期並となり、材料価格（11.0 → 31.7 → 42.2）は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況（6.6予想）は好調感がやや強まると予想されている。売上額（-2.2予想）は減少幅がやや拡大し、収益（-16.5予想）は減少が大きく強まる見通しである。請負価格（-2.1予想）は上昇から下降に転じ、材料価格（26.3予想）は上昇が大きく弱まる見通しである。

【建設業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# 不動産業



## 業況

業況 (-45.9 → -9.4 → -28.3) は低調感が大きく強まった。

## 売上額 ・ 収益

売上額 (-40.7 → -14.4 → -37.8) は減少幅が極端に拡大した。  
収益 (-39.2 → -18.3 → -34.0) は減少が大きく強まった。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 (-16.8 → -4.1 → -1.5) は下降がやや弱まった。  
仕入価格 (-1.8 → 13.2 → 32.5) は上昇が大きく強まった。  
在庫 (-16.1 → -10.1 → -31.0) は不足感が極端に強まった。

## 資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り (18.3 → -15.8 → -14.4) は前期並となった。  
借入難易度 (33.3 → -7.7 → -12.0) は厳しさがやや強まった。

## 経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「商品物件の高騰」(45.2%) が最多となり、以下、「売上の停滞・減少」、「商品物件の不足」(各35.5%)、「同業者間の競争の激化」、「利幅の縮小」(各19.4%) の順となった。

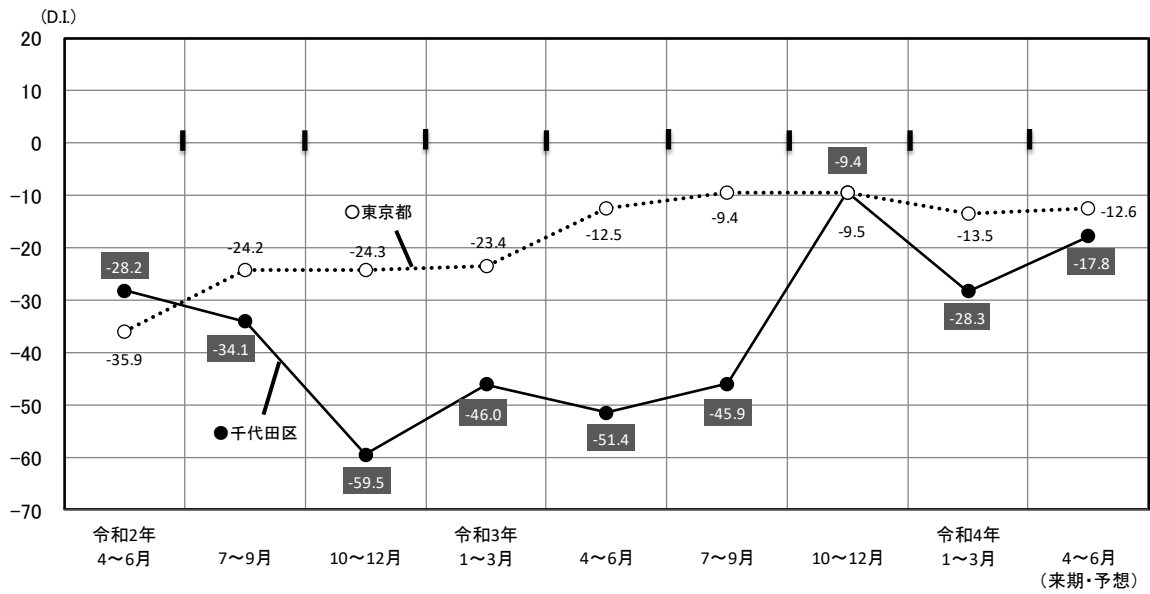
重点経営施策では、「情報力を強化する」(41.9%) が最多となり、以下、「販路を広げる」(32.3%)、「経費を節減する」(19.4%) の順となった。

## 来期の見通し

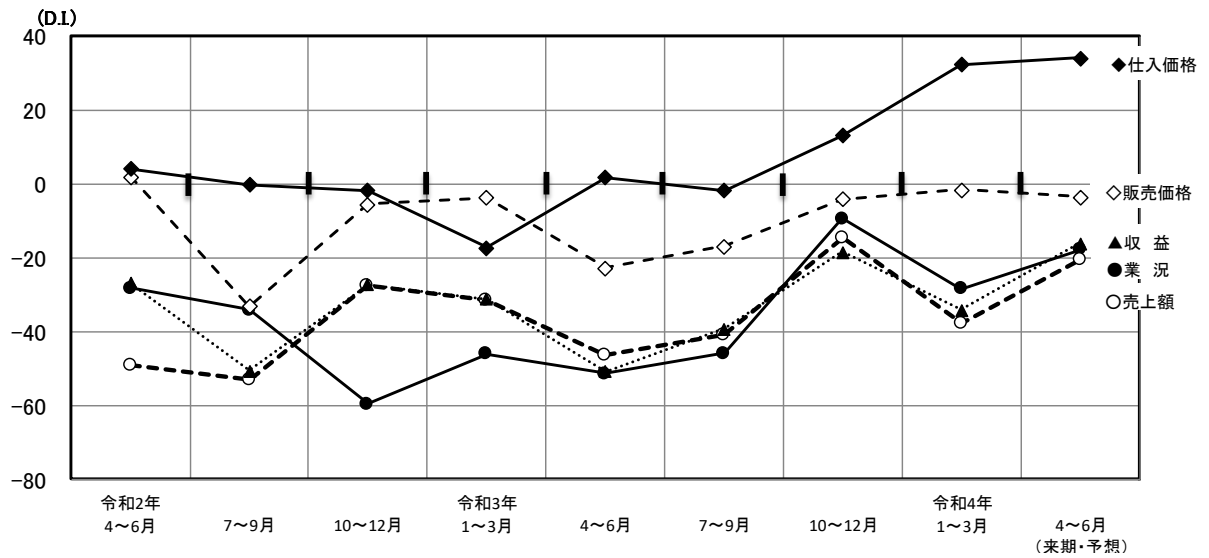
来期の見通しについて、業況 (-17.8予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額 (-20.5予想)、収益 (-16.0予想) とともに減少幅が大幅に縮小する見通しである。

価格面では、販売価格 (-3.5予想) は下降がやや強まり、仕入価格 (34.2予想) は今期同様で推移する見通しである。

### 【不動産業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

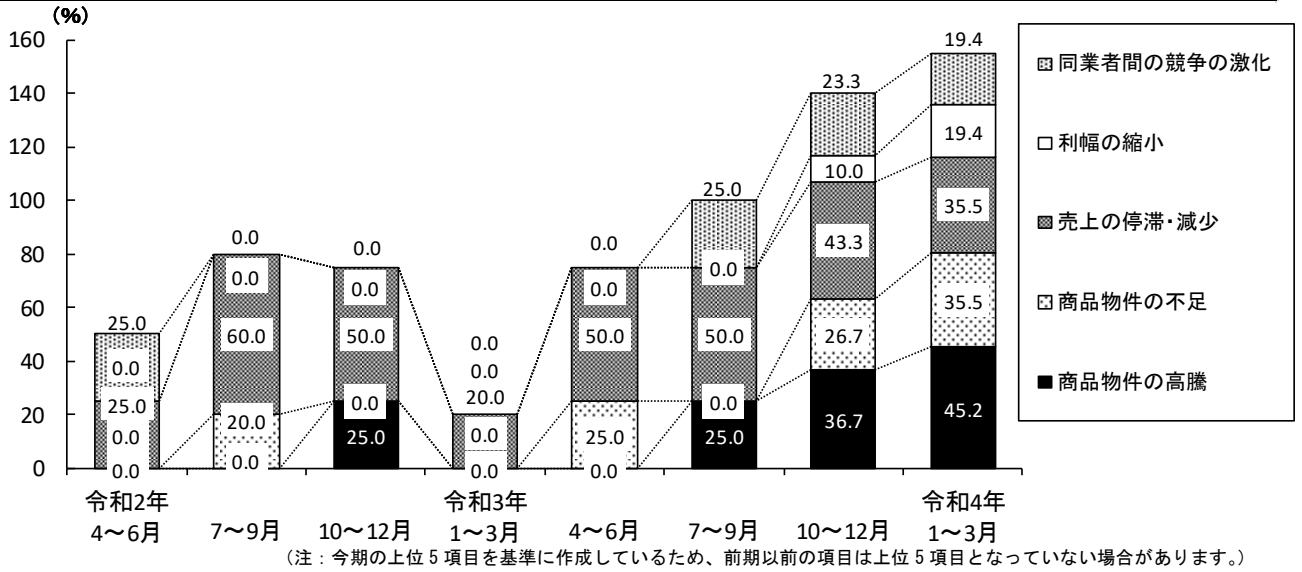


### 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



## 経営上の問題点

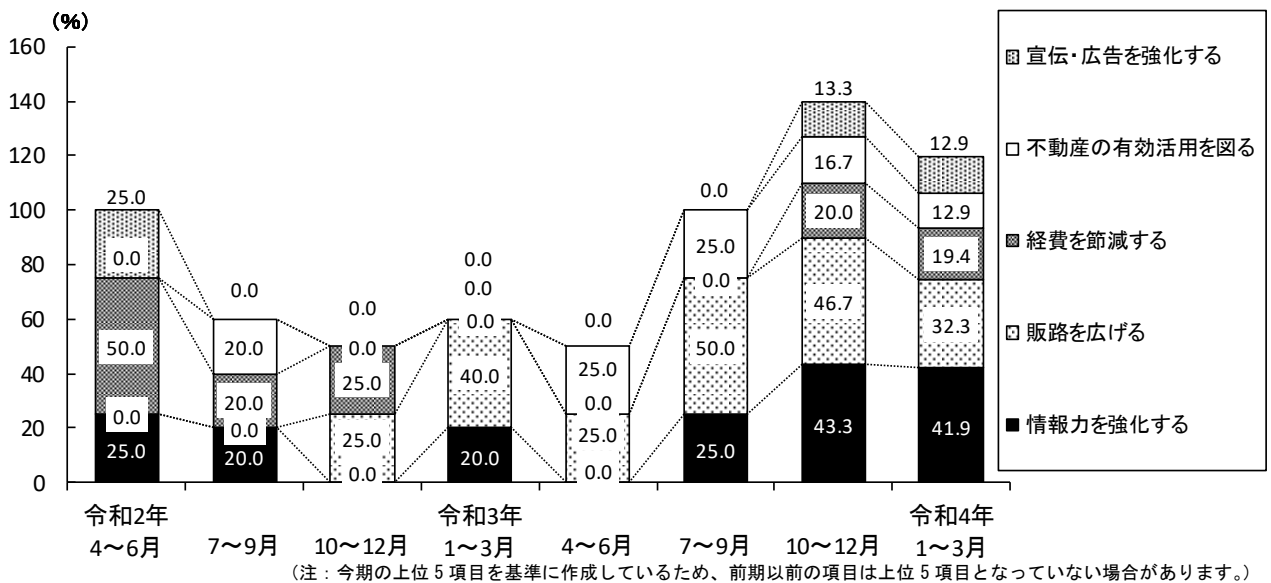
(複数回答)



令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	43.3 %	商品物件の高騰	45.2 %
人手不足	25.0 %	同業者間の競争の激化	25.0 %	商品物件の高騰	36.7 %	売上の停滞・減少	35.5 %
商品物件の不足		商品物件の高騰		商品物件の不足	26.7 %	商品物件の不足	
				同業者間の競争の激化	23.3 %	同業者間の競争の激化	19.4 %
				利幅の縮小	10.0 %	利幅の縮小	

## 重点経営施策

(複数回答)



令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
販路を広げる	25.0 %	販路を広げる	50.0 %	販路を広げる	46.7 %	情報力を強化する	41.9 %
人材を確保する		情報力を強化する	25.0 %	情報力を強化する	43.3 %	販路を広げる	32.3 %
不動産の有効活用を図る		不動産の有効活用を図る		経費を節減する	20.0 %	経費を節減する	19.4 %
				不動産の有効活用を図る	16.7 %	宣伝・広告を強化する	12.9 %
				宣伝・広告を強化する	13.3 %	不動産の有効活用を図る	

# 業種別動向

## ●建売業・土地売買業●

業況 (18.8 → 41.2 → -16.1) は悪化に転じ、売上額 (100.0 → 30.7 → -21.7)、収益 (108.3 → 36.4 → -18.2) とともに増加から減少に転じた。価格面では、販売価格 (62.6 → 7.6 → -7.1) は上昇から下降に転じ、仕入価格 (0.0 → 21.7 → 43.2) は上昇が極端に強まった。

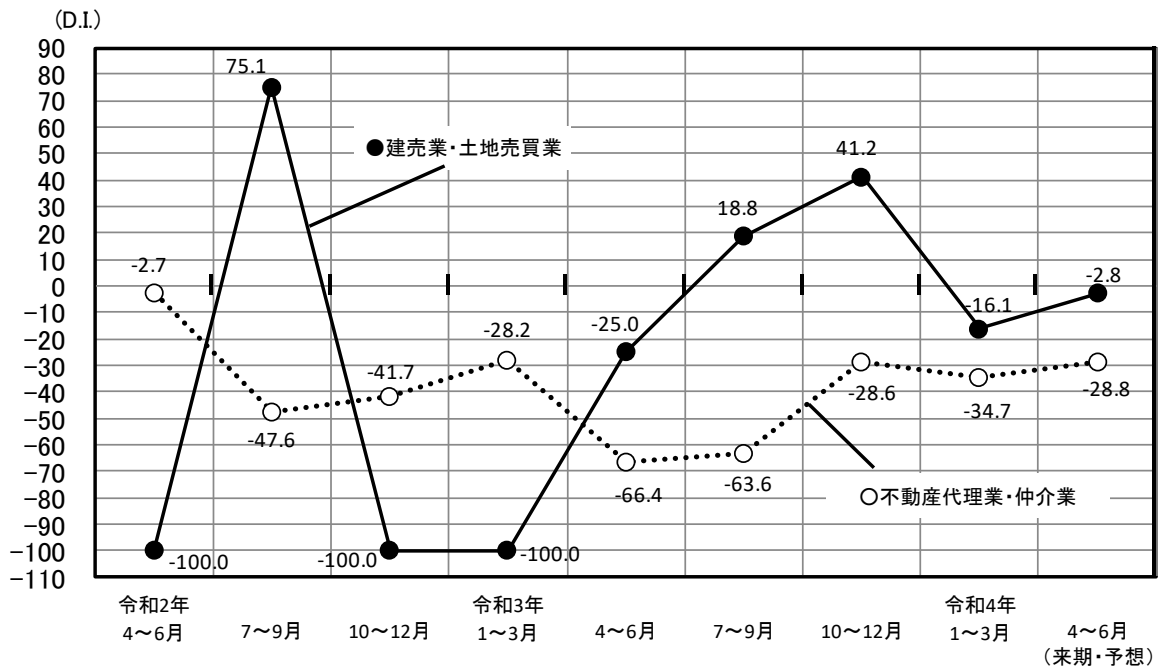
来期の見通しについて、業況 (-2.8予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額 (-5.4 予想) は減少幅が大幅に縮小し、収益 (19.1 予想) は増加に転じる見通しである。価格面では、販売価格 (-2.1 予想) は下降がやや弱まり、仕入価格 (43.2 予想) は今期同様で推移する見通しである。

## ●不動産代理業・仲介業●

業況 (-63.6 → -28.6 → -34.7) は低調感が大きく強まり、売上額 (-64.3 → -25.7 → -48.3) は減少幅が極端に拡大し、収益 (-63.6 → -28.7 → -38.9) は減少が大きく強まった。価格面では、販売価格 (-29.2 → -13.5 → -0.5) は下降が大きく弱まり、仕入価格 (-1.4 → 13.0 → 33.9) は上昇が極端に強まった。

来期の見通しについて、業況 (-28.8 予想) は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額 (-36.6 予想)、収益 (-32.2 予想) とともに減少幅が大幅に縮小する見通しである。価格面では、販売価格 (-4.7 予想) は下降がやや強まり、仕入価格 (36.9 予想) は上昇がやや強まる見通しである。

【不動産業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



## 経営者の声

令和4年1月～3月の期間中において、千代田区地域振興部商工観光課宛に寄せられた経営に関する相談内容と区の指導内容は、以下のとおり。

### 製造業

相談内容要約	指導要旨
融資制度全般について教えて欲しい。 (出版業)	⇒ 制度融資（都・区）、日本政策金融公庫の概要につき説明。 また、コロナ対策緊急融資は、売上減少を精査したうえで検討するようアドバイスを実施。
製品化のアイデアがあり世の中に供給したいと考えているが、新規事業化に向けたパートナー開拓が難航している。何か打開策はあるか。(部品設計業)	⇒ 現時点はアイデアの種を事業化するためのビジネスパートナー探しの段階なので、ジャンルや業種をある程度決め打ちした方が短期で実現可能性判断が付きやすいのではとアドバイスを実施。

### 卸売業

該当なし

### 小売業

相談内容要約	指導要旨
日本政策金融公庫以外の融資の他にはどんなものがあるか知りたい。(飲食業)	⇒ 区の制度融資を受けるには、区外の設備資金不可という条件がネックになるため他制度を調べることと、事業に必要な資金を見直し、日本政策金融公庫の融資と都の制度融資を検討してみるようアドバイスを実施。 また、セカンドオピニオンとして区の経営相談が利用可能と説明。
以前から複数店舗出店を視野に入れているが、実行すべきか悩んでいる。多店舗展開を進めるうえでの注意点はああるか。(飲食業)	⇒ 人材確保と商圈把握から導き出される費用対効果の見通しが立てられるのであれば挑戦してみる価値があるのではないかと説明。 また、一度事業計画を策定し、実行できかつ収益が上げられるかを検討すべきとアドバイスを実施。



## サービス業

相談内容要約
<p>①産休、育休への対応について相談したい。</p> <p>②ターゲット企業のアプローチについて相談したい。</p> <p>③千代田区融資斡旋について教えてほしい。 (情報処理サービス業)</p>
<p>取引先との権利の関係のトラブルで法律相談する場合はどこに相談したら良いか。 また、当該技術の特許出願する場合の補助金はないのか。 (システム開発業)</p>

⇒

⇒

指導要旨
<p>①業務従事との関係性については良く話し合いをする事が望ましい、また、顧問社労士への相談を進行。</p> <p>②早期経営改善計画の策定を進行。強みを活かした戦略の策定や売上計画の策定などのアドバイスを実施。</p> <p>③様式の説明とともに小規模企業支援特別資金を案内。</p>
<p>損害賠償も絡む権利関係のトラブルについて、東京都中小企業振興公社の法律相談窓口を紹介。 また、特許出願等の補助金について、千代田区の産業財産権利取得支援事業を紹介。</p>

## 建設業

相談内容要約
<p>東京都の創業助成金を受けたいので特定創業支援事業の認定を希望。(建設業)</p>

⇒

指導要旨
<p>相談者が創業者自身ではないため、認定のための受給の対象者ではないことを説明。</p>

## 不動産業

相談内容要約
<p>補助金・助成金などについて知りたい。(不動産賃貸業)</p>
<p>①千代田区の IT 導入補助金の有無について知りたい。</p> <p>②事業再構築補助金の対象について知りたい。</p> <p>③千代田区で補助金の申請書作成の支援をもらえるか。 (不動産賃貸業)</p>

⇒

⇒

指導要旨
<p>補助金等の情報について J-net21 を紹介し、情報入手方法を説明。また、開業に関しての資金調達として千代田区の企業資金制度及び、分社化での申請について説明。</p>
<p>①IT 導入補助金は千代田区の制度ではなく、経済産業省(中小企業庁)の補助金である旨を説明。</p> <p>②公募要領で確認をしていただくことを助言。申請にあたり、事業再構築の累計、再構築指針の概略と指針の要件に適合することが必要である旨を説明。</p> <p>③千代田区窓口では、計画書及び申請書作成支援は出来かねること、必要に応じて認定支援機関である税理士、公認会計士、金融機関と相談していただくことを説明。</p>

# 日 銀 短 観

## [調査対象企業数]

(2022年3月調査)

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

	製造業	非製造業	合計	回答率	2021年度			2022年度		
					円/ドル	円/ユーロ	円/ポンド	上期	下期	上期
全国企業	3,837社	5,525社	9,362社	99.1%	109.09	108.83	109.36	—	—	—
うち大企業	964社	864社	1,828社	98.7%	110.00	109.05	110.96	111.93	111.92	111.95
中堅企業	1,026社	1,595社	2,621社	98.8%	127.70	127.92	127.49	—	—	—
中小企業	1,847社	3,066社	4,913社	99.4%	128.01	128.11	127.92	128.18	128.17	128.20

## [業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2021年12月調査		2022年3月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
<b>大企業</b>						
製造業	17	13	14	-3	9	-5
非製造業	10	9	9	-1	7	-2
全産業	14	10	11	-3	8	-3
<b>中堅企業</b>						
製造業	6	6	3	-3	1	-2
非製造業	2	0	0	-2	-3	-3
全産業	4	3	2	-2	-1	-3
<b>中小企業</b>						
製造業	-1	-1	-4	-3	-5	-1
非製造業	-3	-6	-6	-3	-10	-4
全産業	-3	-4	-6	-3	-8	-2
<b>全規模合計</b>						
製造業	6	4	2	-4	0	-2
非製造業	0	-2	-2	-2	-5	-3
全産業	2	0	0	-2	-3	-3

## [売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2021年度		2022年度	
		(計画)	修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	10.0	-0.3	2.4	—
	国内	6.5	-0.7	2.6	—
	輸出	18.1	0.8	2.1	—
	非製造業	1.3	0.7	1.0	—
中堅企業	全産業	5.0	0.3	1.6	—
	製造業	9.6	0.8	5.5	—
	非製造業	1.7	0.8	3.1	—
中小企業	全産業	3.7	0.8	3.7	—
	製造業	6.7	0.5	2.7	—
	非製造業	2.3	0.4	1.1	—
全規模合計	全産業	3.3	0.4	1.4	—
	製造業	9.4	0.0	3.0	—
	非製造業	1.7	0.6	1.6	—
	全産業	4.3	0.4	2.1	—

(注) 修正率は、前回調査との対比。

## [需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2021年12月調査		2022年3月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-11	-13	-12	-1	-12	0
	うち素材業種	-13	-16	-17	-4	-15	2
	加工業種	-10	-11	-9	1	-11	-2
	非製造業	-13	-14	-14	-1	-15	-1
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-3	-4	-3	0	-3	0
	うち素材業種	-6	-8	-9	-3	-9	0
	加工業種	0	-2	0	0	0	0
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	9	9	11	2	2	2
	うち素材業種	9	9	12	3	3	3
	加工業種	8	8	10	2	2	2
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	2	2	4	2	2	2
	うち素材業種	4	4	9	5	5	5
	加工業種	1	1	0	-1	-1	-1
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	16	22	23	7	32	9
	うち素材業種	26	29	33	7	44	11
	加工業種	8	17	16	8	25	9
	非製造業	7	11	12	5	20	8
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	60	61	70	10	72	2
	うち素材業種	61	59	71	10	72	1
	加工業種	60	63	71	11	71	0
	非製造業	40	41	48	8	55	7

# 千代田区と東京都の企業倒産、休廃業・解散動向

出典：(株) 東京商工リサーチ調べ

## 1. 企業倒産動向

### [倒産概況]

(負債総額単位:百万円) (対比率は伸び率)

		令和3年	令和3年	令和4年	前期比	前年同期比
		1~3月	10~12月	1~3月		
千代田区	件数	13	22	33	50.0%	153.8%
	負債総額	4,518	13,015	31,840	144.6%	604.7%
東京都全体	件数	300	257	263	2.3%	-12.3%
	負債総額	100,757	87,633	81,631	-6.8%	-19.0%

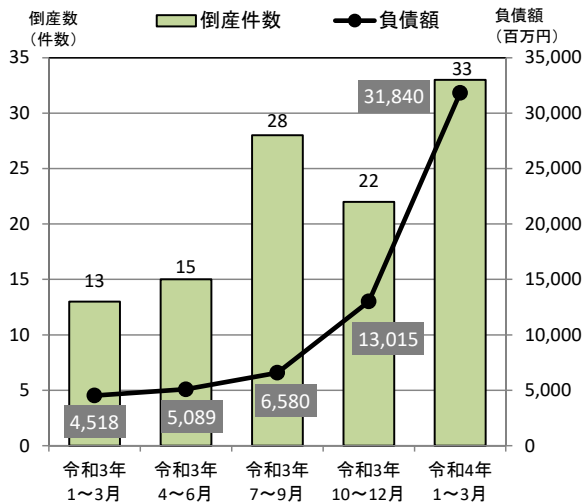
### [業種別倒産概況]

(単位:件) (対比率は伸び率)

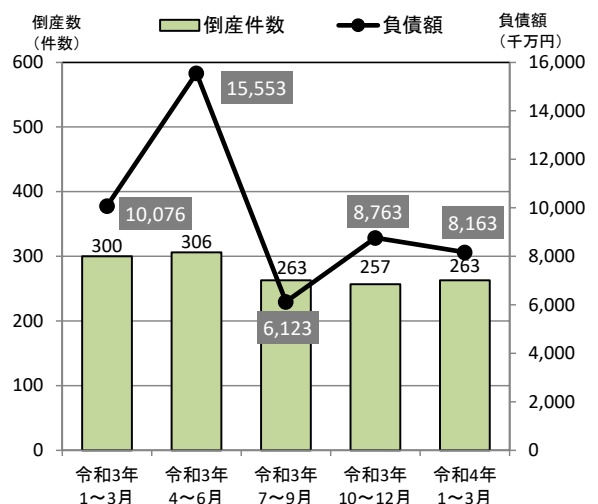
		令和3年	令和3年	令和4年	前期比	前年同期比
		1~3月	10~12月	1~3月		
千代田区	製造業	0	2	0	-100.0%	-
	卸売業	4	5	5	0.0%	25.0%
	小売業	0	2	0	-100.0%	-
	サービス業	4	8	15	87.5%	275.0%
	建設業	1	1	2	100.0%	100.0%
	不動産業	0	1	2	100.0%	-
	情報通信業・運輸業	2	0	3	-	50.0%
	宿泊業,飲食サービス業	1	3	4	33.3%	300.0%
	その他	1	0	2	-	100.0%
	合計	13	22	33	50.0%	153.8%
東京都全体	製造業	19	26	12	-53.8%	-36.8%
	卸売業	53	45	45	0.0%	-15.1%
	小売業	35	31	20	-35.5%	-42.9%
	サービス業	68	54	64	18.5%	-5.9%
	建設業	32	30	28	-6.7%	-12.5%
	不動産業	19	16	13	-18.8%	-31.6%
	情報通信業・運輸業	36	25	42	68.0%	16.7%
	宿泊業,飲食サービス業	22	19	29	52.6%	31.8%
	その他	16	11	10	-9.1%	-37.5%
	合計	300	257	263	2.3%	-12.3%

### [倒産件数と負債額の推移]

《千代田区》



《東京都全体》



## 2. 休廃業・解散動向

### [休廃業概況]

	(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
	令和3年 1～3月		令和3年 10～12月		令和4年 1～3月		前期比	前年同期比
	千代田区	393	10.4%	312	10.7%	388	10.0%	24.4%
東京都全体	3,782	100.0%	2,910	100.0%	3,892	100.0%	33.7%	2.9%

### [業種別休廃業概況]

		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
		令和3年 1～3月		令和3年 10～12月		令和4年 1～3月		前期比	前年同期比
		千代田区	製造業	24	6.1%	19	6.1%	30	7.7%
	卸売業	19	4.8%	19	6.1%	25	6.4%	31.6%	31.6%
	小売業	15	3.8%	12	3.8%	24	6.2%	100.0%	60.0%
	サービス業	118	30.0%	84	26.9%	98	25.3%	16.7%	-16.9%
	建設業	4	1.0%	4	1.3%	6	1.5%	50.0%	50.0%
	不動産業	40	10.2%	56	17.9%	53	13.7%	-5.4%	32.5%
	情報通信業・運輸業	53	13.5%	29	9.3%	42	10.8%	44.8%	-20.8%
	宿泊業、飲食サービス業	11	2.8%	11	3.5%	12	3.1%	9.1%	9.1%
	その他	109	27.7%	78	25.0%	98	25.3%	25.6%	-10.1%
	合計	393	100.0%	312	100.0%	388	100.0%	24.4%	-1.3%
東京都全体	製造業	399	10.5%	298	10.2%	356	9.1%	19.5%	-10.8%
	卸売業	341	9.0%	273	9.4%	340	8.7%	24.5%	-0.3%
	小売業	308	8.1%	238	8.2%	362	9.3%	52.1%	17.5%
	サービス業	1,025	27.1%	725	24.9%	1,090	28.0%	50.3%	6.3%
	建設業	289	7.6%	198	6.8%	261	6.7%	31.8%	-9.7%
	不動産業	378	10.0%	300	10.3%	360	9.2%	20.0%	-4.8%
	情報通信業・運輸業	466	12.3%	380	13.1%	520	13.4%	36.8%	11.6%
	宿泊業、飲食サービス業	191	5.1%	122	4.2%	200	5.1%	63.9%	4.7%
	その他	385	10.2%	376	12.9%	403	10.4%	7.2%	4.7%
	合計	3,782	100.0%	2,910	100.0%	3,892	100.0%	33.7%	2.9%

### 1. 企業倒産動向

令和4年1月～3月期の倒産件数は、千代田区では33件で前期比50.0%増、東京都全体では263件で前期比2.3%増となった。

業種別に見ると、千代田区は、“サービス業”(15件)が最も多く、次いで“卸売業”(5件)、“宿泊業・飲食サービス業”(4件)と続いている。また、前期から最も件数が増加したのは、“サービス業”で7件増加し、前期比87.5%増となった。東京都全体では、“サービス業”(64件)が最も多く、次いで、“卸売業”(45件)、“情報通信業・運輸業”(42件)と続いた。また、前期から最も件数が増加したのは、“情報通信業・運輸業”が17件増加し、前期比68.0%増となった。

### 2. 休廃業・解散動向

令和4年1月～3月期の休廃業・解散件数は、千代田区では388件で前期比24.4%増、東京都全体では3,892件で前期比33.7%増となった。

業種別に見ると、千代田区は、“サービス業”、“その他”(各98件)が最も多く、次いで“不動産業”(53件)、“情報通信業・運輸業”(42件)と続いた。また、前期から最も件数が増加したのは、“その他”を除くと“サービス業”で14件増加し、前期比16.7%増となった。東京都全体では、“サービス業”(1,090件)が最も多く、次いで、“情報通信業・運輸業”(520件)、“その他”(403件)と続いた。前期から最も件数が増加したのは、“サービス業”で365件増加し、前期比50.3%増となった。

## 特別調査「原材料・仕入価格の上昇による中小企業への影響について」（令和4年3月上旬調査）

注1. 本調査は、主に千代田区の状況について記載しています。グラフでは千代田区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本調査結果の特徴	① 原材料・仕入価格上昇による収益への影響	『悪影響がある』59.6% 「ほとんど影響はない」29.8%
	② 原材料・仕入価格の1年前との比較	『上昇した』85.1%（うち「5～10%程度の上昇」26.0%、「0～3%程度の上昇」22.1%）
	③ 原材料・仕入価格上昇分の販売価格転嫁割合	『価格転嫁は一部のみにとどまる』66.3%（うち「ある程度転嫁できている（50～80%程度）」22.6%）
	④ 各種資材や製商品（量・質）の確保状況	「必要量・質が確保できている（値上げによる調達を含む）」25.6%
	⑤ 仕入先の見直し等を検討する際に重視する点	「商品の品質」28.8% 「仕入価格」26.4%

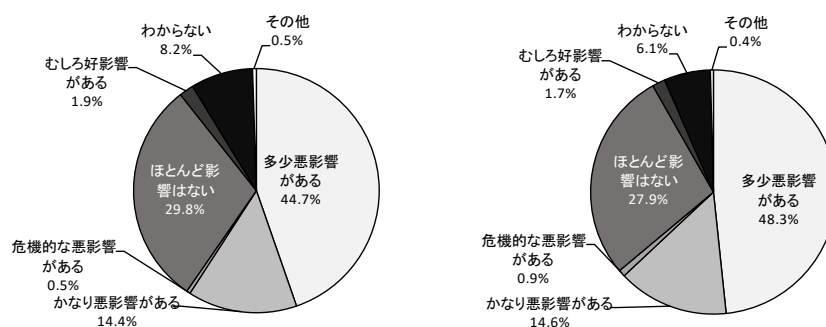
### 問1. 原材料・仕入価格上昇による収益への影響

千代田区内の中小企業を対象に、最近の原材料・仕入価格上昇による収益への影響について調査したところ、『悪影響がある』が59.6%と全体の約6割を占め、その内訳は、「多少悪影響がある」が44.7%で最も高かった。一方で、「ほとんど影響はない」は29.8%、「むしろ好影響がある」は1.9%となった。

業種別にみると、『悪影響がある』は、製造業（74.3%）で7割以上となった一方で、サービス業（45.5%）で4割台、不動産業（33.4%）で3割台と業種により差がみられた。

なお、東京都と比較すると、『悪影響がある』は、東京都（63.8%）より千代田区が4.2ポイント低くなっている。

表1 原材料・仕入価格上昇による収益への影響  
 <千代田区> <東京都>



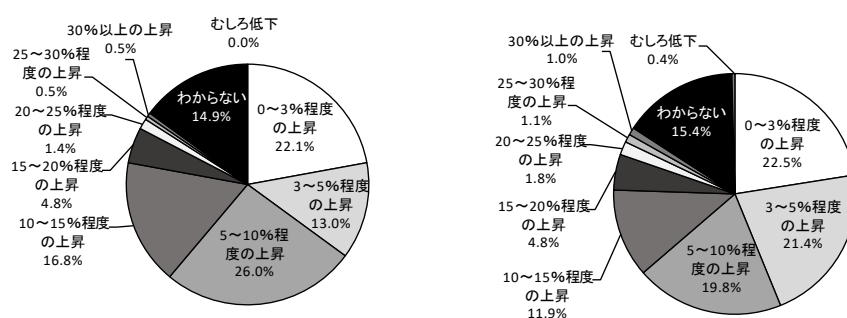
### 問2. 原材料・仕入価格の1年前との比較

原材料・仕入価格が1年前と比較してどの程度変化したかについては、全体の85.1%で『上昇した』と回答しており、その内訳は「5～10%の上昇」が26.0%で最も高く、次いで「0～3%程度の上昇」が22.1%となった。一方、「むしろ低下した」と回答した企業は無かった。

業種別にみると、『上昇した』は製造業（97.2%）、建設業（90.3%）、卸売業（90.2%）で9割を超えた。一方で不動産業（63.4%）は6割台と業種により差がみられた。

なお、東京都と比較すると、『上昇した』は、東京都（84.3%）との大きな差はみられなかったが、その内訳は、東京都は「0～3%程度の上昇」が最も高いのに対し、千代田区は「5～10%程度の上昇」が最も高くなっている。

表2 原材料・仕入価格の1年前との比較  
 <千代田区> <東京都>



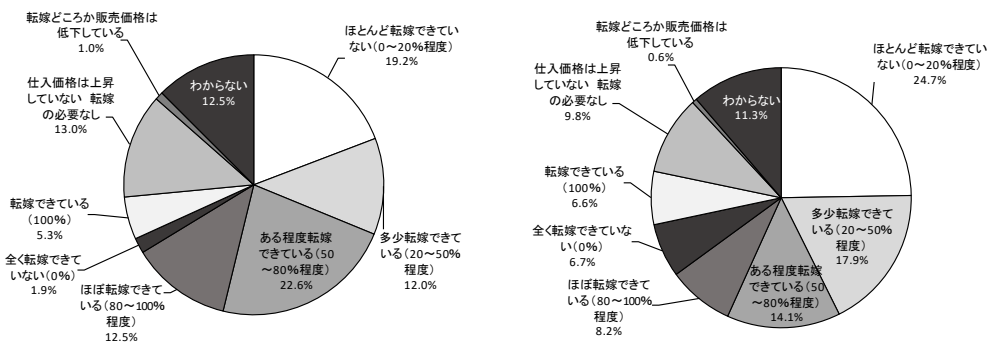
問3. 原材料・仕入価格上昇分の販売価格転嫁割合

原材料・仕入価格の上昇のうち、どの程度を販売価格に転嫁できているかについては、「100%転嫁できている」は5.3%となった。一方『価格転嫁は一部のみにとどまる』は66.3%となり、その内訳は「ある程度転嫁できている(50~80%程度)」が22.6%で最も高かった。

業種別にみると、「ほとんど転嫁できていない(0~20%程度)」と「全く転嫁できていない(0%)」の合計は、「小売業」(18.5%)と不動産業(16.7%)で1割台と低くなっている。

なお、東京都と比較すると、「ほとんど転嫁できていない(0~20%程度)」と「全く転嫁できていない(0%)」の合計は、東京都(31.4%)より千代田区(21.1%)が10.3ポイント低くなっている。

表3 原材料・仕入価格上昇分の販売価格転嫁割合  
 <千代田区> <東京都>



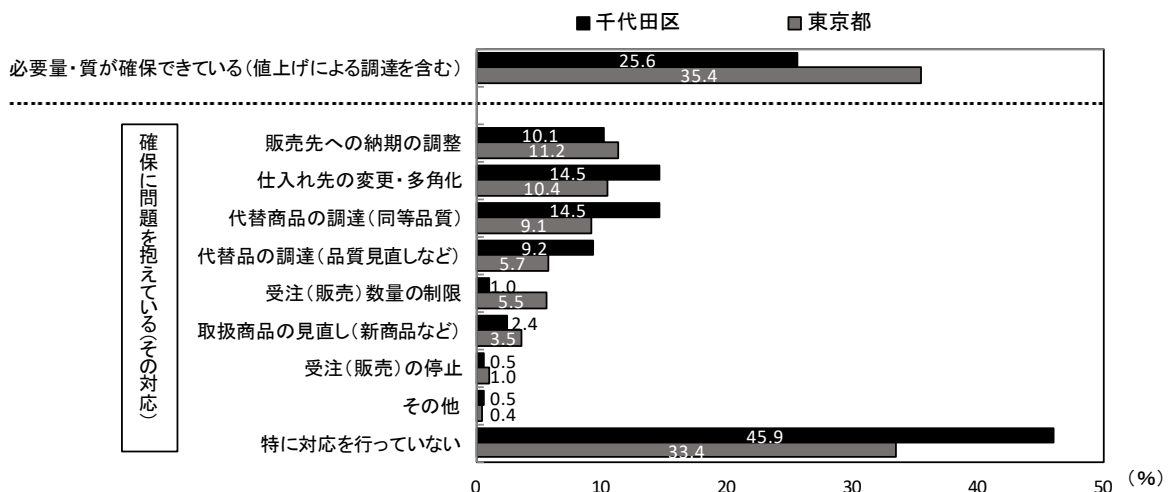
問4. 各種資材や製商品(量・質)の確保状況

各種資材や製商品(量・質)の確保状況については、「必要量・質が確保できている(値上げによる調達を含む)」との回答は全体の25.6%となった。一方、『確保に問題を抱えている(その対応)』は合計で52.7%であり、その対応においては「仕入れ先の変更・多角化」と「代替商品の調達(同等品質)」が14.5%と最も多かった。また、「特に対応を行っていない」は45.9%であった。

業種別にみると、「必要量・質が確保できている(値上げによる調達を含む)」は、製造業(31.4%)が最も高く、唯一3割を超えた。一方、「特に対応を行っていない」は、小売業(66.7%)と不動産業(63.3%)で高く6割台となっているが、最も低い建設業は29.0%と、業種により取組に差がみられた。

なお、東京都と比較すると、「必要量・質が確保できている(値上げによる調達を含む)」は、東京都(35.4%)より千代田区が9.8ポイント低くなっており、また「特に対応を行っていない」は、東京都(33.4%)を千代田区は10ポイント以上上回っており、千代田区内の企業において、十分な対策が行えていないことがうかがえる。

表4 各種資材や製商品(量・質)の確保状況



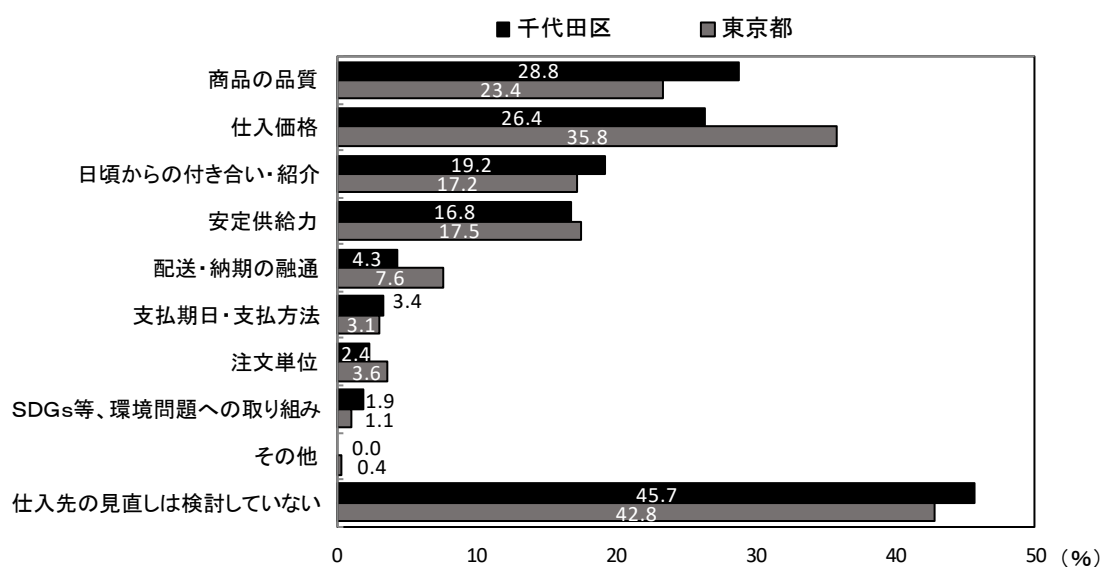
### 問5. 仕入先の見直し等を検討する際に重視する点

仕入先の見直し等を検討する際に重視する点については、「商品の品質」(28.8%)が最も高く、次いで「仕入価格」(26.4%)、「日頃からの付き合い・紹介」(19.2%)となった。なお、「仕入先の見直しは検討していない」は45.7%であった。

業種別にみると、製造業で「仕入価格」、卸売業、小売業、建設業で「商品の品質」、サービス業、不動産業で「日頃の付き合い・紹介」が最も高くなっている。「仕入れ先の見直しは検討していない」は、小売業(77.8%)で最も高く、次いでサービス業(54.5%)、不動産業(50.0%)となった。

なお、東京都と比較すると、「商品の品質」は東京都(23.4%)より千代田区が5.4ポイント、「仕入先の見直しは検討していない」は東京都(42.8%)より千代田区が2.9ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「仕入価格」は東京都(35.8%)より千代田区が9.4ポイント低くなっている。

表5 仕入先の見直し等を検討する際に重視する点



# 中小企業景況調査 比較表

(令和4年1月～3月期)

## 製造業

### [今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-40	-27
売上額		-24	-20
受注残		-27	-18
収益		-22	-24
販売価格		-2	3
原材料価格		19	35
原材料在庫		5	-4
資金繰り		-15	-16
雇用	残業時間	-11	-5
	人手	-6	-9
同期比	売上額	-29	-16
	収益	-32	-20
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	57	46
	② 同業者間の競争の激化	23	19
	③ 原材料高	20	30
	④ 利幅の縮小	17	14
	⑤ 仕入先からの値上げ要請	9	9
重点経営施策	① 販路を広げる	54	54
	② 経費を節減する	49	43
	③ 情報力を強化する	23	15
	④ 提携先を見つける	6	5
	⑤ 新製品・技術を開発する	6	11
借入の難易度		-12	-3

### [来期の景況見通し]

業況		-34	-24
売上額		-23	-16
受注残		-19	-15
収益		-23	-19
販売価格		4	4
原材料価格		25	32
原材料在庫		4	-5
資金繰り		-12	-14
雇用	残業時間	-9	-6
	人手	-9	-9

## 卸売業

### [今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-1	-31
売上額		7	-21
収益		7	-23
販売価格		25	14
仕入価格		39	37
在庫		-8	0
資金繰り		3	-12
雇用	残業時間	-6	-5
	人手	-12	-8
同期比	売上額	12	-16
	収益	4	-20
経営上の問題点	販売価格	29	17
	① 売上の停滞・減少	52	47
	② 同業者間の競争の激化	29	27
	③ 仕入先からの値上げ要請	27	22
	④ 販売商品の不足	15	10
重点経営施策	⑤ 輸入品との競争の激化	14	5
	① 販路を広げる	62	62
	② 経費を節減する	40	43
	③ 提携先を見つける	19	7
	④ 品揃えを充実する	17	15
⑤ 流通経路の見直しをする	12	6	
借入の難易度		19	0

### [来期の景況見通し]

業況		-4	-26
売上額		0	-14
収益		-7	-18
販売価格		18	15
仕入価格		34	34
在庫		-6	-1
資金繰り		0	-11
雇用	残業時間	-4	-3
	人手	-12	-9

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策



## 小売業

### [今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-25	-37
売上額		-24	-31
収益		-30	-32
販売価格		-17	1
仕入価格		-2	17
在庫		-18	0
資金繰り		-12	-20
雇用	残業時間	-11	-6
	人手	-7	-7
同期比	売上額	-11	-25
	収益	-15	-28
	販売価格	0	2
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	52	47
	② 大型店との競争の激化	22	21
	③ 同業者間の競争の激化	22	20
	④ 取引先の減少	15	5
	⑤ 仕入先からの値上げ要請	11	11
重点経営施策	① 経費を節減する	30	42
	② 宣伝・広告を強化する	19	21
	③ 商店街事業を活性化させる	7	12
	④ 売れ筋商品を取り扱う	7	16
	⑤ 仕入先を開拓・選別する	7	7
借入の難易度		-10	-6

### [来期の景況見通し]

業況		-28	-32
売上額		-23	-22
収益		-28	-24
販売価格		-16	2
仕入価格		-5	14
在庫		-25	-1
資金繰り		-14	-18
雇用	残業時間	-7	-6
	人手	-7	-7

## サービス業

### [今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-24	-30
売上額		-31	-24
収益		-29	-27
料金価格		4	1
材料価格		10	19
資金繰り		-10	-15
雇用	残業時間	-3	-7
	人手	-21	-14
同期比	売上額	-33	-18
	収益	-30	-22
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	52	44
	② 同業者間の競争の激化	21	27
	③ 人手不足	18	21
	④ 人件費の増加	15	11
	⑤ 利幅の縮小	15	11
重点経営施策	① 販路を広げる	64	39
	② 経費を節減する	39	40
	③ 人材を確保する	33	20
	④ 技術力を強化する	18	11
	⑤ 提携先を見つける	12	7
借入の難易度		-17	-3

### [来期の景況見通し]

業況		-8	-26
売上額		-18	-17
収益		-25	-20
料金価格		2	2
材料価格		15	20
資金繰り		-11	-13
雇用	残業時間	-3	-7
	人手	-24	-15

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 建設業

### [今期の景況]

	全体		
	千代田区	全都	
業況	-5	-15	
売上額	-5	-15	
受注残	10	-12	
施工高	0	-10	
収益	-6	-20	
請負価格	-2	1	
材料価格	38	49	
在庫	-3	-6	
資金繰り	-9	-9	
雇用	残業時間	-3	-5
	人手	-16	-25
同期比	売上額	-3	-12
	収益	-9	-20
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	38	44
	② 同業者間の競争の激化	31	26
	③ 人手不足	28	30
	④ 売上の停滞・減少	22	30
	⑤ 大手企業との競争の激化	19	7
重点経営施策	① 販路を広げる	59	41
	② 経費を節減する	44	40
	③ 技術力を高める	25	20
	④ 人材を確保する	22	36
	⑤ 情報力を強化する	16	16
借入の難易度	-4	3	

### [来期の景況見通し]

業況	4	-13	
売上額	-3	-10	
受注残	-1	-8	
施工高	2	-6	
収益	-7	-15	
請負価格	0	2	
材料価格	35	43	
在庫	-7	-5	
資金繰り	-7	-7	
雇用	残業時間	-6	-5
	人手	-16	-25

## 不動産業

### [今期の景況]

	全体		
	千代田区	全都	
業況	-28	-14	
売上額	-38	-12	
収益	-34	-12	
販売価格	-2	14	
仕入価格	33	27	
在庫	-31	-17	
資金繰り	-14	-3	
雇用	残業時間	-10	-6
	人手	-13	-6
同期比	売上額	-16	-9
	収益	-10	-8
経営上の問題点	① 商品物件の高騰	45	28
	② 商品物件の不足	36	32
	③ 売上の停滞・減少	36	23
	④ 利幅の縮小	19	15
	⑤ 同業者間の競争の激化	19	32
重点経営施策	① 情報力を強化する	42	43
	② 販路を広げる	32	29
	③ 経費を節減する	19	26
	④ 不動産の有効活用を図る	13	12
	⑤ 宣伝・広告を強化する	13	22
借入の難易度	-12	5	

### [来期の景況見通し]

業況	-18	-13	
売上額	-21	-8	
収益	-16	-10	
販売価格	-4	11	
仕入価格	34	23	
在庫	-24	-16	
資金繰り	-13	-3	
雇用	残業時間	3	-5
	人手	-13	-7

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

# 中小企業景況調査 転記表

(令和4年1月～3月期)

製造業  
地域名:千代田区  
分類:業種合計

## 中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		対 前期比	令和4年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期				
業況	良い	-	2.1	-	-	-	-	4.3	-	5.6	6.5	13.9	5.4	6.3	8.8	11.4	6.3		6.1	
	普通	46.3	72.9	46.7	43.6	40.9	51.2	42.6	47.7	52.7	43.5	50.0	56.8	46.8	64.7	37.1	56.2		51.5	
	悪い	53.7	25.0	53.3	56.4	59.1	48.8	53.1	52.3	41.7	50.0	36.1	37.8	46.9	26.5	51.5	37.5		42.4	
	D・I	-53.7	-22.9	-53.3	-56.4	-59.1	-48.8	-48.8	-52.3	-36.1	-43.5	-22.2	-32.4	-40.6	-17.7	-40.1	-31.2		-36.3	
	修正値	<b>-51.3</b>	<b>-21.4</b>	<b>-48.3</b>	<b>-52.2</b>	<b>-57.9</b>	<b>-47.3</b>	<b>-49.4</b>	<b>-52.4</b>	<b>-34.4</b>	<b>-41.3</b>	<b>-19.6</b>	<b>-26.8</b>	<b>-37.6</b>	<b>-18.8</b>	<b>-40.0</b>	<b>-32.1</b>	<b>-2.4</b>	<b>-34.1</b>	
	傾向値	-21.3		-31.6		-41.4		-50.2		-51.5		-45.4		-39.2		-35.8				
売上額	増加	-	8.2	4.4	2.4	-	4.4	6.4	2.3	16.2	12.8	10.8	5.4	15.2	8.1	17.1	15.2		14.3	
	変らず	41.5	71.4	42.2	41.5	29.5	44.4	38.3	40.9	46.0	42.6	54.1	62.2	51.5	62.2	42.9	54.5		48.6	
	減少	58.5	20.4	53.4	56.1	70.5	51.2	55.3	56.8	37.8	44.6	35.1	32.4	33.3	29.7	40.0	30.3		37.1	
	D・I	-58.5	-12.2	-49.0	-53.7	-70.5	-46.8	-48.9	-54.5	-21.6	-31.8	-24.3	-27.0	-18.1	-21.6	-22.9	-15.1		-22.8	
	修正値	<b>-56.1</b>	<b>-10.5</b>	<b>-46.8</b>	<b>-48.7</b>	<b>-67.7</b>	<b>-47.3</b>	<b>-50.0</b>	<b>-53.0</b>	<b>-19.8</b>	<b>-31.3</b>	<b>-25.2</b>	<b>-20.6</b>	<b>-13.2</b>	<b>-23.7</b>	<b>-24.2</b>	<b>-15.5</b>	<b>-11.0</b>	<b>-23.0</b>	
	傾向値	-17.4		-28.7		-41.1		-52.7		-52.1		-44.4		-34.8		-25.0				
受注残	増加	-	6.1	2.2	2.4	-	-	4.3	-	10.8	10.6	8.1	8.1	9.1	5.4	8.6	15.2		8.6	
	変らず	43.9	73.5	46.7	41.5	40.9	48.9	38.3	47.7	51.4	46.8	56.8	59.5	57.6	67.6	57.1	57.5		62.8	
	減少	56.1	20.4	51.1	56.1	59.1	51.1	57.4	52.3	37.8	42.6	35.1	32.4	33.3	27.0	34.3	27.3		28.6	
	D・I	-56.1	-14.3	-48.9	-53.7	-59.1	-51.1	-53.1	-52.3	-27.0	-32.0	-27.0	-24.3	-24.2	-21.6	-25.7	-12.1		-20.0	
	修正値	<b>-50.9</b>	<b>-10.4</b>	<b>-45.8</b>	<b>-49.4</b>	<b>-56.7</b>	<b>-51.1</b>	<b>-55.2</b>	<b>-51.1</b>	<b>-21.5</b>	<b>-30.0</b>	<b>-26.9</b>	<b>-19.6</b>	<b>-21.5</b>	<b>-23.7</b>	<b>-27.4</b>	<b>-14.4</b>	<b>-5.9</b>	<b>-18.5</b>	
	傾向値	-17.2		-26.9		-37.5		-48.9		-50.7		-44.3		-37.2		-29.4				
収益	増加	4.9	10.2	6.7	4.9	2.3	2.2	8.5	2.3	18.9	14.9	16.2	13.5	12.1	16.2	17.1	18.2		20.0	
	変らず	36.6	67.4	35.6	39.0	36.4	42.2	40.4	45.5	40.6	44.7	54.1	48.7	54.6	56.8	42.9	54.5		40.0	
	減少	58.5	22.4	57.7	56.1	61.3	55.6	51.1	52.2	40.5	40.4	29.7	37.8	33.3	27.0	40.0	27.3		40.0	
	D・I	-53.6	-12.2	-51.0	-51.2	-59.0	-53.4	-42.6	-49.9	-21.6	-25.5	-13.5	-24.3	-21.2	-10.8	-22.9	-9.1		-20.0	
	修正値	<b>-51.3</b>	<b>-13.1</b>	<b>-48.1</b>	<b>-47.2</b>	<b>-57.2</b>	<b>-50.9</b>	<b>-43.8</b>	<b>-49.3</b>	<b>-20.0</b>	<b>-28.6</b>	<b>-14.1</b>	<b>-19.5</b>	<b>-17.7</b>	<b>-9.2</b>	<b>-22.4</b>	<b>-9.4</b>	<b>-4.7</b>	<b>-22.7</b>	
	傾向値	-17.9		-28.0		-38.1		-47.8		-47.6		-38.9		-29.5		-22.3				
価格動向	販売価格	-17.1	-8.2	-20.0	-17.1	-20.4	-20.0	-12.7	-16.0	-8.1	-12.7	-5.4	-10.8	-6.1	0.0	0.0	0.0		5.7	
	修正値	<b>-14.4</b>	<b>-8.6</b>	<b>-17.9</b>	<b>-15.7</b>	<b>-20.2</b>	<b>-19.3</b>	<b>-14.2</b>	<b>-13.7</b>	<b>-8.0</b>	<b>-12.9</b>	<b>-5.6</b>	<b>-11.1</b>	<b>-6.5</b>	<b>-2.2</b>	<b>-2.4</b>	<b>-0.2</b>	<b>4.1</b>	<b>3.8</b>	
	傾向値	-6.2		-10.1		-13.9		-16.7		-16.4		-13.5		-9.9		-6.5				
	原材料価格	-7.3	6.1	-13.4	-7.3	-13.7	-15.6	-6.4	-18.2	2.7	0.0	10.8	0.0	3.0	8.1	22.8	15.1		31.4	
	修正値	<b>-4.1</b>	<b>4.5</b>	<b>-10.7</b>	<b>-5.3</b>	<b>-11.0</b>	<b>-14.0</b>	<b>-8.7</b>	<b>-14.3</b>	<b>2.2</b>	<b>-3.6</b>	<b>9.7</b>	<b>-0.4</b>	<b>6.3</b>	<b>7.6</b>	<b>18.9</b>	<b>16.9</b>	<b>12.6</b>	<b>24.5</b>	
	傾向値	2.7		-0.7		-4.6		-8.4		-9.0		-4.7		0.4		6.2				
在庫金・繰り	原材料在庫数量	-4.8	8.1	-13.3	-7.3	-9.1	-15.6	0.0	-11.4	13.5	4.3	16.2	13.5	9.1	13.5	5.7	3.1		5.7	
	修正値	<b>-3.5</b>	<b>7.9</b>	<b>-10.9</b>	<b>-6.3</b>	<b>-8.6</b>	<b>-13.5</b>	<b>-1.2</b>	<b>-10.3</b>	<b>10.2</b>	<b>1.5</b>	<b>15.4</b>	<b>10.8</b>	<b>9.9</b>	<b>13.0</b>	<b>5.3</b>	<b>5.1</b>	<b>-4.6</b>	<b>3.5</b>	
	資金繰り	-43.9	-12.3	-33.4	-46.3	-36.4	-33.4	-31.9	-31.9	-5.4	-27.7	-10.8	-8.1	-3.0	-10.8	-17.2	-3.0		-14.3	
修正値	<b>-42.0</b>	<b>-11.4</b>	<b>-32.5</b>	<b>-42.9</b>	<b>-35.6</b>	<b>-31.5</b>	<b>-30.9</b>	<b>-33.7</b>	<b>-6.2</b>	<b>-27.1</b>	<b>-12.4</b>	<b>-5.4</b>	<b>-3.7</b>	<b>-10.3</b>	<b>-14.6</b>	<b>-7.6</b>	<b>-10.9</b>	<b>-12.4</b>		
前年同期比	売上額	-56.1		-55.6		-65.9		-61.8		-29.7		-32.4		-18.2		-28.6				
	収益	-53.7		-60.0		-61.3		-55.4		-24.3		-32.4		-33.4		-31.5				
雇用	残業時間	-22.0	-6.2	-24.4	-21.6	-25.0	-25.0	-21.3	-25.6	-16.2	-26.1	-13.5	-13.5	-12.1	-10.8	-11.4	-12.1		-8.6	
	人手	-2.4	-10.2	-6.7	-10.8	0.0	-2.3	-6.3	-2.3	-5.4	-8.7	-2.7	-2.8	0.0	-2.7	-5.7	-3.0		-8.5	
借入金	借入をした/借入の予定あり (%)	28.2	25.0	40.0	35.0	37.2	25.6	39.1	23.3	24.3	30.4	27.0	19.4	21.2	27.0	22.9	21.2		22.9	
	借入しない/借入の予定なし (%)	71.8	75.0	60.0	65.0	62.8	74.4	60.9	76.7	75.7	69.6	73.0	80.6	78.8	73.0	77.1	78.8		77.1	
	借入難易度	0.0		-4.5		0.0		-6.7		-5.7		0.0		-13.8		-12.1				
有効回答事業所数		41		45		44		47		37		37		33		35				

製造業

地域名：千代田区

中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年1月～3月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		対前期比	令和4年
	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期					
設備投資動向(%)	現在の設備	-4.9	-8.2	-6.7	-2.5	-2.3	-4.4	-2.1	0.0	-2.7	-4.3	0.0	-2.8	0.0	0.0	-2.8	-3.1	-2.8
	実施した・予定あり	7.7	8.5	8.9	5.0	4.5	7.1	4.3	0.0	2.8	2.3	5.4	5.9	6.1	2.9	11.4	3.2	8.8
	事業用地・建物	33.3	25.0	-	100.0	-	-	50.0	-	100.0	-	50.0	50.0	-	-	25.0	-	-
	機械・設備の新・増設	66.7	75.0	25.0	50.0	50.0	-	-	-	100.0	-	50.0	100.0	100.0	-	-	100.0	33.3
	機械・設備の更改	-	25.0	50.0	50.0	-	66.7	50.0	-	-	100.0	-	-	50.0	100.0	25.0	-	-
	事務機器	33.3	-	25.0	-	50.0	33.3	-	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-	66.7
	車両	33.3	25.0	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	50.0	-	-	25.0	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない・予定なし	92.3	91.5	91.1	95.0	95.5	92.9	95.7	100.0	97.2	97.7	94.6	94.1	93.9	97.1	88.6	96.8	91.2
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	70.7	-	60.0	-	77.3	-	70.2	-	67.6	-	62.2	-	60.6	-	57.1	-
人手不足		7.3	-	4.4	-	9.1	-	6.4	-	5.4	-	-	-	6.1	-	2.9	-	-
大手企業との競争の激化		14.6	-	6.7	-	9.1	-	6.4	-	8.1	-	8.1	-	9.1	-	8.6	-	-
同業者間の競争の激化		17.1	-	11.1	-	11.4	-	14.9	-	18.9	-	16.2	-	18.2	-	22.9	-	-
親企業による選別の強化		-	-	2.2	-	2.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
輸入製品との競争の激化		2.4	-	4.4	-	2.3	-	2.1	-	5.4	-	8.1	-	6.1	-	5.7	-	-
合理化の不足		-	-	-	-	2.3	-	4.3	-	-	-	2.7	-	6.1	-	2.9	-	-
利幅の縮小		22.0	-	11.1	-	11.4	-	14.9	-	16.2	-	13.5	-	21.2	-	17.1	-	-
原材料高		-	-	4.4	-	6.8	-	2.1	-	2.7	-	8.1	-	9.1	-	20.0	-	-
販売納入先からの値下げ要請		4.9	-	4.4	-	9.1	-	10.6	-	2.7	-	8.1	-	3.0	-	5.7	-	-
仕入先からの値上げ要請		2.4	-	4.4	-	-	-	2.1	-	2.7	-	-	-	6.1	-	8.6	-	-
人件費の増加		2.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
人件費以外の経費の増加		-	-	-	-	-	-	2.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
工場・機械の狭小・老朽化		2.4	-	2.2	-	2.3	-	-	-	-	-	-	-	3.0	-	-	-	-
生産能力の不足		7.3	-	11.1	-	2.3	-	2.1	-	8.1	-	-	-	3.0	-	-	-	-
下請の確保難		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
代金回収の悪化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
地価の高騰		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
天候の不順		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
地場産業の衰退		7.3	-	6.7	-	6.8	-	4.3	-	8.1	-	8.1	-	3.0	-	2.9	-	-
大手企業・工場の縮小・撤退	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.0	-	-	-	-	
為替レートの変動	2.4	-	4.4	-	2.3	-	4.3	-	5.4	-	5.4	-	3.0	-	2.9	-	-	
その他	9.8	-	4.4	-	6.8	-	-	-	2.7	-	2.7	-	-	-	2.9	-	-	
問題なし	4.9	-	11.1	-	4.5	-	10.6	-	13.5	-	13.5	-	12.1	-	11.4	-	-	
重点経営施策(%)	販路を広げる	43.9	-	46.7	-	50.0	-	57.4	-	54.1	-	51.4	-	45.5	-	54.3	-	-
	経費を節減する	53.7	-	51.1	-	52.3	-	40.4	-	59.5	-	59.5	-	54.5	-	48.6	-	-
	情報力を強化する	24.4	-	8.9	-	15.9	-	17.0	-	13.5	-	5.4	-	24.2	-	22.9	-	-
	新製品・技術を開発する	2.4	-	13.3	-	15.9	-	10.6	-	5.4	-	8.1	-	3.0	-	5.7	-	-
	不採算部門を整理・縮小する	2.4	-	2.2	-	4.5	-	2.1	-	-	-	2.7	-	-	-	2.9	-	-
	提携先を見つける	4.9	-	2.2	-	2.3	-	2.1	-	8.1	-	5.4	-	6.1	-	5.7	-	-
	機械化を推進する	4.9	-	-	-	-	-	2.1	-	2.7	-	-	-	6.1	-	2.9	-	-
	人材を確保する	7.3	-	6.7	-	9.1	-	6.4	-	5.4	-	2.7	-	3.0	-	2.9	-	-
	パート化を図る	-	-	2.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.9	-	-
	教育訓練を強化する	2.4	-	2.2	-	2.3	-	2.1	-	5.4	-	5.4	-	3.0	-	2.9	-	-
	労働条件を改善する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.7	-	-	-	-	-	-
	工場・機械を増設・移転する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	不動産の有効活用を図る	2.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.7	-	3.0	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.7	-	-	-	-	-	-	
特になし	4.9	-	13.3	-	6.8	-	12.8	-	13.5	-	16.2	-	15.2	-	17.1	-	-	
有効回答事業所数	41		45		44		47		37		37		33		35			

卸売業  
地域名:千代田区  
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		対 前期比	令和4年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期		
業況	良	8.3	13.0	5.0	6.9	8.5	10.3	10.2	10.2	18.9	13.8	18.9	18.9	22.2	18.9	21.2	25.9		22.0	
	普	41.7	63.8	50.0	41.4	50.8	51.8	49.1	54.2	54.7	51.7	54.7	52.8	51.9	58.5	57.6	48.2		54.0	
	悪	50.0	23.2	45.0	51.7	40.7	37.9	40.7	35.6	26.4	34.5	26.4	28.3	25.9	22.6	21.2	25.9		24.0	
	D・I	-41.7	-10.2	-40.0	-44.8	-32.2	-27.6	-30.5	-25.4	-7.5	-20.7	-7.5	-9.4	-3.7	-3.7	0.0	0.0		-2.0	
	修正値	-38.0	-11.4	-38.8	-39.2	-31.2	-26.2	-30.4	-25.7	-6.6	-23.0	-8.2	-2.9	-3.7	-3.8	-0.5	-2.2	3.2	3.2	-4.3
	傾向値	-13.0		-22.4		-29.6		-34.1		-31.8		-23.5		-15.9		-8.5				
売上額	増	10.0	15.9	5.0	3.3	3.4	6.7	3.4	6.8	17.0	6.9	18.9	17.0	27.8	18.9	28.8	24.1		21.2	
	変	38.3	65.3	45.0	38.3	44.1	51.6	50.8	47.4	52.8	62.1	58.5	56.6	44.4	60.3	48.1	55.5		61.5	
	減	51.7	18.8	50.0	58.4	52.5	41.7	45.8	45.8	30.2	31.0	22.6	26.4	27.8	20.8	23.1	20.4		17.3	
	D・I	-41.7	-2.9	-45.0	-55.1	-49.1	-35.0	-42.4	-39.0	-13.2	-24.1	-3.7	-9.4	0.0	-1.9	5.7	3.7		3.9	
	修正値	-39.3	-2.3	-42.9	-51.9	-46.9	-31.9	-41.6	-37.8	-15.4	-26.7	-4.8	-4.7	0.3	-1.0	6.6	3.1	6.3	6.3	0.4
	傾向値	-14.9		-24.3		-32.7		-40.7		-41.0		-32.3		-21.0		-8.8				
収益	増	8.3	14.5	6.7	3.3	5.1	8.3	1.7	6.8	15.1	3.4	13.2	17.0	24.1	15.1	25.0	25.9		15.4	
	変	43.3	71.0	43.3	40.0	44.1	46.7	50.8	47.4	56.6	62.1	62.3	62.2	46.3	64.1	55.8	51.9		63.4	
	減	48.4	14.5	50.0	56.7	50.8	45.0	47.5	45.8	28.3	34.5	24.5	20.8	29.6	20.8	19.2	22.2		21.2	
	D・I	-40.1	0.0	-43.3	-53.4	-45.7	-36.7	-45.8	-39.0	-13.2	-31.1	-11.3	-3.8	-5.5	-5.7	5.8	3.7		-5.8	
	修正値	-37.1	-0.3	-40.8	-50.5	-44.9	-33.6	-44.5	-37.7	-14.7	-32.4	-10.5	-1.4	-6.3	-3.7	6.8	2.6	13.1	13.1	-6.8
	傾向値	-12.5		-21.5		-30.4		-39.3		-40.4		-33.0		-24.0		-12.5				
価格動向	販	-8.4	2.9	-6.6	-8.3	-10.2	-6.6	-6.8	-6.8	9.4	-5.2	5.6	1.9	20.4	1.9	27.0	24.0		23.1	
	修正値	-7.7	1.3	-5.6	-7.3	-10.3	-4.7	-6.4	-6.2	7.8	-6.9	4.6	2.8	17.0	2.6	24.5	20.5	7.5	7.5	17.6
	傾向値	0.0		-2.8		-5.2		-7.3		-5.8		-2.0		3.3		11.4				
	仕	-1.7	7.3	-1.7	-3.3	-1.7	-1.7	1.7	-5.1	9.4	1.7	20.8	7.5	37.0	17.0	44.3	42.6		40.4	
	修正値	-1.2	7.6	0.0	-2.0	-1.4	0.1	1.1	-5.2	8.9	-0.2	18.8	8.3	31.7	15.5	39.4	35.8	7.7	7.7	34.0
	傾向値	9.1		5.4		1.7		-0.5		0.5		4.7		12.4		22.6				
在庫・繰り	在	-1.7	-1.5	-6.7	1.7	-3.4	-6.7	-3.4	-3.4	3.8	-5.2	-3.7	1.9	-5.6	-3.8	-9.6	-9.3		-7.7	
	修正値	-1.7	-0.9	-5.9	-0.1	-3.6	-5.8	-2.2	-2.9	3.9	-3.9	-2.4	0.6	-5.7	-2.8	-7.6	-8.4	-1.9	-1.9	-6.0
	資	-8.3	7.3	-10.0	-13.3	-11.8	-5.0	-5.1	-11.8	5.7	-5.2	5.7	1.9	7.4	5.7	3.8	1.9		0.0	
前年同期比	修正値	-7.0	8.2	-9.4	-11.7	-9.9	-7.0	-5.4	-9.2	5.2	-4.7	5.6	3.0	7.9	2.8	2.7	4.3	-5.2	0.1	
	売上	-45.0		-49.9		-49.1		-37.2		0.0		5.7		7.4		11.5				
	収	-43.3		-45.1		-42.3		-37.3		1.9		-3.7		-3.7		3.9				
雇用	販	-3.3		-8.3		-10.2		-5.1		15.1		7.5		27.7		28.9				
	残	-23.7	-5.8	-13.3	-16.9	-15.3	-10.2	-20.3	-13.6	-9.4	-18.6	-1.9	-5.6	-5.5	-3.7	-5.8	0.0		-3.8	
借入金	人	-3.4	-7.3	-6.7	-5.1	-1.7	-6.8	-5.1	-1.7	3.8	-3.4	-1.8	1.9	-3.7	-3.7	-11.6	-3.7		-11.6	
	借	41.7	31.9	51.7	46.7	49.2	36.7	40.7	33.9	47.2	33.9	43.4	34.0	51.9	32.1	46.2	40.7		36.5	
	借	58.3	68.1	48.3	53.3	50.8	63.3	59.3	66.1	52.8	66.1	56.6	66.0	48.1	67.9	53.8	59.3		63.5	
借入	借	20.0		18.1		17.3		14.8		23.0		23.0		25.0		18.8				
	入																			
有効回答事業所数		60		60		59		59		53		53		54		52				

卸売業

地域名:千代田区  
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		対前期比	令和4年	
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-1.4	-3.3	0.0	-3.5	-1.7	0.0	-3.5	0.0	-1.7	-3.8	-1.9	1.9	-1.9	0.0	1.9			1.9	
	実施した・予定あり	1.7	8.8	5.1	3.4	8.8	6.8	6.8	7.0	7.7	3.5	9.8	11.5	5.8	13.7	7.7	9.6			7.7	
	事業用地・建物	-	-	-	-	20.0	-	25.0	-	25.0	-	40.0	-	-	-	-	-	-			-
	機械・設備の新・増設	100.0	16.7	33.3	50.0	20.0	25.0	50.0	75.0	25.0	100.0	40.0	33.3	66.7	42.9	25.0	60.0			75.0	
	機械・設備の更改	100.0	16.7	33.3	50.0	60.0	25.0	75.0	50.0	50.0	100.0	60.0	50.0	66.7	57.1	50.0	80.0			50.0	
	投資内容	-	66.7	100.0	100.0	40.0	100.0	50.0	25.0	50.0	50.0	40.0	50.0	66.7	14.3	75.0	20.0			50.0	
	事務機器	-	66.7	100.0	100.0	40.0	100.0	50.0	25.0	50.0	50.0	40.0	50.0	66.7	14.3	75.0	20.0			50.0	
	車両	100.0	33.3	-	-	40.0	-	-	25.0	50.0	50.0	20.0	33.3	-	14.3	-	-			-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	14.3	-	-			-	
	実施しない・予定なし	98.3	91.2	94.9	96.6	91.2	93.2	93.2	93.0	92.3	96.5	90.2	88.5	94.2	86.3	92.3	90.4			92.3	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	58.3		50.0		50.8		55.9		60.4		47.2		53.7		51.9					
	人手不足	5.0		8.3		6.8		5.1		1.9		7.5		11.1		7.7					
	同業者間の競争の激化	40.0		41.7		42.4		37.3		37.7		37.7		33.3		28.8					
	輸入品との競争の激化	8.3		11.7		10.2		10.2		13.2		13.2		16.7		13.5					
	流通経路の変化による競争の激化	3.3		6.7		3.4		5.1		5.7		5.7		5.6		1.9					
	合理化の不足	5.0		3.3		-		3.4		1.9		1.9		1.9		1.9					
	小口注文・多頻度配送の増加	3.3		5.0		5.1		3.4		-		-		1.9		1.9					
	利幅の縮小	13.3		13.3		11.9		11.9		11.3		9.4		14.8		9.6					
	取扱商品の陳腐化	3.3		1.7		3.4		-		1.9		-		1.9		1.9					
	販売商品の不足	-		-		-		3.4		9.4		13.2		13.0		15.4					
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		1.7		1.7		1.9		3.8		1.9		-					
	仕入先からの値上げ要請	-		-		1.7		1.7		5.7		11.3		14.8		26.9					
	人件費の増加	3.3		-		1.7		3.4		1.9		3.8		1.9		1.9					
	人件費以外の経費の増加	3.3		-		-		-		1.9		-		-		1.9					
	取引先の減少	3.3		3.3		5.1		3.4		5.7		5.7		5.6		5.8					
	店舗の狭小・老朽化	-		-		-		-		-		-		1.9		1.9					
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-					
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-					
	駐車場確保	-		-		-		-		-		-		-		-					
	天候の不順	1.7		1.7		1.7		-		1.9		1.9		1.9		1.9					
地場産業の衰退	-		1.7		-		-		-		-		-		-						
為替レートの変動	5.0		5.0		5.1		3.4		5.7		3.8		5.6		7.7						
大手企業・工場への縮小・撤退	3.3		1.7		1.7		1.7		1.9		1.9		-		-						
その他	3.3		6.7		3.4		-		-		-		-		-						
問題なし	11.7		10.0		10.2		13.6		9.4		7.5		7.4		7.7						
重点経営施策(%)	販路を広げる	63.3		63.3		64.4		69.5		64.2		67.9		57.4		61.5					
	経費を節減する	40.0		46.7		45.8		44.1		50.9		49.1		50.0		40.4					
	品揃えを充実する	15.0		13.3		13.6		13.6		13.2		17.0		24.1		17.3					
	情報力を強化する	15.0		13.3		8.5		8.5		9.4		3.8		7.4		7.7					
	新しい事業を始める	8.3		3.3		3.4		3.4		1.9		3.8		-		3.8					
	提携先を見つける	10.0		10.0		11.9		13.6		17.0		18.9		18.5		19.2					
	機械化を推進する	3.3		1.7		3.4		1.7		1.9		3.8		3.7		1.9					
	人材を確保する	6.7		5.0		5.1		5.1		3.8		7.5		11.1		11.5					
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-					
	教育訓練を強化する	3.3		5.0		-		3.4		1.9		3.8		3.7		3.8					
	流通経路の見直しをする	3.3		1.7		1.7		5.1		9.4		7.5		9.3		11.5					
	取引先を支援する	-		-		-		-		1.9		-		1.9		-					
	輸入品の取扱いを増やす	1.7		-		-		-		-		-		-		-					
	労働条件を改善する	-		3.3		-		-		1.9		1.9		1.9		1.9					
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		-		-		-		-		-		-		-						
特になし	10.0		5.0		8.5		6.8		3.8		3.8		3.7		1.9						
有効回答事業所数	60		60		59		59		53		53		54		52						

小売業  
地域名:千代田区  
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		対 前期比	令和4年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期		
業況	良	9.7	6.1	9.4	6.5	6.3	9.7	3.2	6.7	3.8	-	7.7	7.7	12.0	7.7	22.2	12.0		14.8	
	普	32.3	72.7	31.3	38.7	37.5	35.5	35.5	43.3	46.2	58.1	53.8	53.8	40.0	61.5	37.0	40.0		44.5	
	悪	58.0	21.2	59.3	54.8	56.2	54.8	61.3	50.0	50.0	41.9	38.5	38.5	48.0	30.8	40.8	48.0		40.7	
	D・I	-48.3	-15.1	-49.9	-48.3	-49.9	-45.1	-58.1	-43.3	-46.2	-41.9	-30.8	-30.8	-36.0	-23.1	-18.6	-36.0		-25.9	
	修正値	-41.5	-19.7	-44.9	-44.4	-51.6	-42.9	-60.9	-42.3	-41.4	-44.7	-26.9	-29.5	-38.9	-22.2	-24.9	-35.5	14.0	-28.1	
	傾向値	-23.3	-29.1	-29.1	-36.1	-36.1	-45.8	-45.8	-51.3	-51.3	-48.6	-48.6	-44.5	-44.5	-37.8	-37.8				
売上額	増	3.2	3.0	6.3	3.2	-	3.1	6.5	-	15.4	3.2	15.4	7.7	16.0	3.8	22.2	20.0		14.8	
	変	29.0	78.8	28.1	45.2	34.4	34.4	29.0	43.8	38.5	54.9	46.1	53.8	36.0	65.4	37.0	36.0		51.9	
	減	67.8	18.2	65.6	51.6	65.6	62.5	64.5	56.2	46.1	41.9	38.5	38.5	48.0	30.8	40.8	44.0		33.3	
	D・I	-64.6	-15.2	-59.3	-48.4	-65.6	-59.4	-58.0	-56.2	-30.7	-38.7	-23.1	-30.8	-32.0	-27.0	-18.6	-24.0		-18.5	
	修正値	-60.8	-17.8	-55.1	-45.4	-66.1	-57.2	-59.8	-53.4	-29.3	-41.5	-19.6	-29.9	-32.7	-25.7	-23.5	-21.6	9.2	-23.3	
	傾向値	-28.2	-36.6	-36.6	-46.4	-46.4	-57.3	-57.3	-57.6	-57.6	-48.9	-48.9	-40.2	-40.2	-31.0	-31.0				
収益	増	3.2	-	3.1	3.2	6.3	3.1	3.2	6.3	11.5	6.5	11.5	7.7	12.0	7.7	14.8	12.0		11.1	
	変	41.9	90.9	43.8	48.4	40.6	46.9	38.7	46.8	46.2	51.6	50.0	53.8	40.0	61.5	44.5	44.0		55.6	
	減	54.9	9.1	53.1	48.4	53.1	50.0	58.1	46.9	42.3	41.9	38.5	38.5	48.0	30.8	40.7	44.0		33.3	
	D・I	-51.7	-9.1	-50.0	-45.2	-46.8	-46.9	-54.9	-40.6	-30.8	-35.4	-27.0	-30.8	-36.0	-23.1	-25.9	-32.0		-22.2	
	修正値	-45.5	-13.9	-44.5	-42.3	-48.9	-44.9	-58.0	-37.9	-28.3	-39.3	-21.6	-28.4	-38.5	-21.4	-30.2	-29.8	8.3	-27.5	
	傾向値	-19.9	-26.6	-26.6	-34.7	-34.7	-45.1	-45.1	-48.2	-48.2	-42.8	-42.8	-38.5	-38.5	-33.6	-33.6				
価格動向	販	-22.6	-6.0	-28.1	-16.1	-34.4	-18.8	-22.6	-28.1	-15.4	-16.1	-15.4	-15.4	-12.0	-11.6	-14.8	-12.0		-14.8	
	修正値	-20.9	-6.7	-25.6	-14.9	-32.7	-18.3	-25.1	-26.6	-14.5	-17.4	-15.1	-14.5	-11.3	-13.2	-17.1	-10.3	-5.8	-16.1	
	傾向値	-10.1	-	-13.2	-	-19.2	-	-24.9	-	-26.0	-	-23.5	-	-19.2	-	-15.4	-			
	仕	-16.2	-3.0	-21.9	-9.7	-25.0	-12.5	-16.1	-9.3	-7.7	-9.7	-3.9	-7.7	8.0	-3.8	0.0	8.0		-3.7	
	修正値	-11.9	-4.1	-18.3	-4.8	-25.5	-10.2	-17.0	-11.5	-4.7	-10.7	-2.7	-3.5	6.3	-3.0	-1.7	4.8	-8.0	-4.6	
	傾向値	0.9	-	-4.6	-	-12.3	-	-18.2	-	-18.7	-	-15.4	-	-9.1	-	-2.9	-			
在庫・繰り	在	-9.6	-3.1	-12.5	-3.2	-15.6	-6.2	-22.6	-6.2	-3.9	-9.7	-11.5	3.9	-4.0	-3.9	-22.2	4.0		-29.6	
	修正値	-8.1	-3.2	-7.7	-1.5	-15.1	-3.2	-20.9	-6.7	-5.2	-8.7	-9.1	2.9	-3.7	-2.4	-17.8	3.7	-14.1	-25.0	
	資	-30.0	-9.1	-34.4	-25.8	-31.3	-37.4	-32.2	-21.9	-19.3	-22.5	-15.4	-15.4	-8.0	-12.0	-11.1	-12.0		-11.1	
前年同期比	売	-61.3	-	-59.3	-	-56.1	-	-54.7	-	-27.0	-	-11.5	-	-12.0	-	-11.1	-			
	収	-51.5	-	-56.3	-	-49.9	-	-51.5	-	-27.0	-	-11.5	-	-20.0	-	-14.8	-			
	販	-19.4	-	-19.4	-	-18.8	-	-16.2	-	0.0	-	-3.9	-	4.0	-	0.0	-			
雇用	残	-32.3	-3.1	-25.0	-20.0	-18.8	-23.3	-19.4	-19.4	-15.4	-20.0	-23.1	-19.3	-8.0	-26.9	-11.1	-8.3		-7.4	
	人	-3.3	-6.1	0.0	-10.0	-3.2	-10.0	-6.5	-6.5	-3.9	-10.0	-3.9	-7.7	-16.0	-3.9	-7.4	-16.7		-7.4	
借入金	借	6.5	12.1	6.3	19.4	22.6	15.6	29.0	18.8	30.8	3.2	15.4	15.4	16.7	11.5	19.2	16.7		23.1	
	借	93.5	87.9	93.7	80.6	77.4	84.4	71.0	81.2	69.2	96.8	84.6	84.6	83.3	88.5	80.8	83.3		76.9	
	借	-3.9	-	-3.6	-	-6.9	-	-7.4	-	-4.3	-	-4.6	-	-5.0	-	-10.0	-			
有効回答事業所数		31		32		32		31		26		26		25		27				

小売業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年1月~3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		対前期比	令和4年	
	4月~6月期	7月~9月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期			4月~6月期
設備投資動向(%)	現在の設備	-3.2	-6.1	-9.4	-3.2	-3.1	-9.4	3.2	-3.1	-7.7	0.0	-11.5	-7.7	-12.0	-11.5	0.0	-12.0			0.0	
	実施した・予定あり	0.0	3.1	6.7	0.0	3.2	3.4	3.3	3.3	4.0	3.3	4.3	0.0	8.7	4.3	7.4	4.3			7.4	
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事務機器	-	-	-	-	100.0	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0
	車両	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	投資内容																				
	その他	-	100.0	50.0	-	100.0	100.0	-	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0	100.0	50.0	100.0				50.0
	実施しない・予定なし	100.0	96.9	93.3	100.0	96.8	96.6	96.7	96.7	96.0	96.7	95.7	100.0	91.3	95.7	92.6	95.7				92.6
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	48.4		56.3		46.9		58.1		61.5		50.0		52.0		51.9				
		人手不足	6.5		6.3		6.3		3.2		-		-		-		-				
同業者間の競争の激化		29.0		18.8		21.9		19.4		15.4		15.4		24.0		22.2					
大型店との競争の激化		22.6		18.8		31.3		22.6		23.1		30.8		12.0		22.2					
輸入製品との競争の激化		6.5		6.3		6.3		3.2		3.8		3.8		8.0		-					
利幅の縮小		6.5		6.3		6.3		12.9		7.7		7.7		12.0		7.4					
取扱商品の陳腐化		-		-		3.1		3.2		-		-		-		3.7					
販売商品の不足		6.5		6.3		-		3.2		7.7		7.7		8.0		7.4					
販売納入先からの値下げ要請		-		-		-		-		3.8		3.8		-		-					
仕入先からの値上げ要請		-		-		-		3.2		3.8		-		20.0		11.1					
人件費の増加		-		-		3.1		3.2		-		-		-		-					
人件費以外の経費の増加		-		-		-		-		-		-		-		-					
取引先の減少		3.2		-		3.1		3.2		3.8		7.7		12.0		14.8					
商圏人口の減少		3.2		3.1		3.1		3.2		7.7		3.8		8.0		-					
商店街の集客力の低下		3.2		-		3.1		3.2		3.8		3.8		4.0		3.7					
店舗の狭小・老朽化		6.5		3.1		3.1		-		3.8		-		-		-					
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-					
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		3.7					
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-					
天候の不順		-		-		-		-		-		7.7		-		-					
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		-		-		-		-		3.7					
その他		3.2		3.1		-		-		-		-		-		-					
問題なし		19.4		18.8		18.8		22.6		11.5		19.2		16.0		18.5					
重点経営施策(%)		品揃えを改善する	16.1		25.0		25.0		19.4		23.1		19.2		28.0		7.4				
	経費を節減する	38.7		37.5		40.6		32.3		34.6		34.6		28.0		29.6					
	宣伝・広告を強化する	16.1		12.5		12.5		12.9		11.5		15.4		24.0		18.5					
	新しい事業を始める	-		6.3		9.4		3.2		7.7		-		8.0		7.4					
	店舗・設備を改装する	-		3.1		6.3		3.2		3.8		3.8		4.0		7.4					
	仕入先を開拓・選別する	3.2		6.3		-		6.5		11.5		11.5		8.0		7.4					
	営業時間を延長する	-		-		-		3.2		-		-		-		-					
	売れ筋商品を取り扱う	16.1		12.5		12.5		19.4		11.5		15.4		20.0		7.4					
	商店街事業を活性化させる	19.4		15.6		9.4		16.1		23.1		23.1		28.0		7.4					
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		-					
	人材を確保する	3.2		-		3.1		3.2		3.8		3.8		4.0		3.7					
	パート化を図る	3.2		-		-		-		-		-		-		-					
	教育訓練を強化する	-		-		-		-		-		-		-		-					
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		4.0		-					
	不動産の有効活用を図る	3.2		-		-		-		-		-		-		3.7					
その他	-		-		-		-		3.8		3.8		4.0		-						
特になし	22.6		21.9		21.9		29.0		19.2		19.2		20.0		29.6						
有効回答事業所数		31		32		32		31		26		26		25		27					



サービス業  
地域名:千代田区  
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		対 前期比	令和4年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期		
業況	良	11.1	28.2	2.9	7.4	5.9	5.7	2.9	9.1	6.5	-	-	-	16.2	-	12.1	16.2			18.8
	普	48.2	59.0	45.7	25.9	44.1	42.9	48.5	39.4	61.2	51.4	63.6	54.8	54.1	57.6	54.6	48.7			62.4
	悪	40.7	12.8	51.4	66.7	50.0	51.4	48.6	51.5	32.3	48.6	36.4	45.2	29.7	42.4	33.3	35.1			18.8
	D・I	-29.6	15.4	-48.5	-59.3	-44.1	-45.7	-45.7	-42.4	-25.8	-48.6	-36.4	-45.2	-13.5	-42.4	-21.2	-18.9			0.0
	修正値	-26.0	11.8	-46.4	-56.0	-39.8	-44.4	-47.5	-38.9	-26.5	-50.1	-33.4	-40.8	-11.3	-41.6	-23.5	-18.8	-12.2		-8.3
	傾向値	2.8		-9.7		-22.2		-35.0		-41.5		-39.5		-34.2		-27.3				
売上額	増	3.7	23.1	2.9	7.4	2.9	8.6	8.8	9.7	8.6	9.1	3.2	21.6	6.1	12.1	16.2			18.2	
	変	48.2	66.6	42.9	25.9	47.1	37.1	28.6	35.3	45.1	31.4	54.5	48.4	48.7	54.5	45.5	54.1		51.5	
	減	48.1	10.3	54.2	66.7	50.0	54.3	62.8	55.9	45.2	60.0	36.4	48.4	29.7	39.4	42.4	29.7		30.3	
	D・I	-44.4	12.8	-51.3	-59.3	-47.1	-45.7	-54.2	-47.1	-35.5	-51.4	-27.3	-45.2	-8.1	-33.3	-30.3	-13.5		-12.1	
	修正値	-39.9	6.9	-49.9	-56.9	-44.8	-42.0	-55.1	-42.4	-33.2	-53.4	-26.7	-42.4	-8.1	-32.1	-30.6	-12.4	-22.5		-17.5
	傾向値	-3.1		-15.9		-28.2		-41.8		-48.1		-44.0		-36.2		-28.3				
収益	増	3.7	20.5	-	7.4	8.8	11.4	8.6	8.8	9.7	8.6	12.1	-	16.2	9.1	9.1	18.9		15.2	
	変	44.4	66.7	40.0	22.2	47.1	34.3	31.4	38.2	45.1	34.3	54.6	51.6	43.3	51.5	54.5	51.4		48.4	
	減	51.9	12.8	60.0	70.4	44.1	54.3	60.0	53.0	45.2	57.1	33.3	48.4	40.5	39.4	36.4	29.7		36.4	
	D・I	-48.2	7.7	-60.0	-63.0	-35.3	-42.9	-51.4	-44.2	-35.5	-48.5	-21.2	-48.4	-24.3	-30.3	-27.3	-10.8		-21.2	
	修正値	-42.9	6.1	-59.5	-59.4	-31.9	-40.4	-52.8	-42.1	-32.4	-49.6	-22.7	-43.5	-23.1	-30.6	-28.7	-12.9	-5.6		-24.5
	傾向値	-4.8		-19.0		-31.5		-42.3		-47.1		-40.7		-34.5		-30.1				
価格動向	料	-11.1	5.2	-8.6	-14.8	-14.7	-8.6	-11.4	-17.6	-6.4	-17.1	-3.0	-6.4	2.7	-3.0	6.1	5.5		3.1	
	修正値	-11.0	4.3	-8.4	-13.7	-14.4	-8.8	-10.1	-15.5	-6.5	-17.0	-4.6	-7.0	1.6	-4.9	4.2	5.0	2.6	1.8	
	傾向値	1.7		-2.0		-5.8		-9.7		-10.9		-9.6		-6.7		-2.3				
	材	-7.4	-2.6	-8.6	-3.7	-11.8	-11.4	-5.7	-11.8	-6.5	-11.4	-3.1	-6.5	11.4	-6.1	15.2	5.7		18.2	
	修正値	-5.8	-3.1	-5.8	-2.3	-10.6	-10.1	-7.5	-10.6	-5.7	-11.0	-2.3	-7.4	10.3	-5.8	9.9	4.9	-0.4	15.4	
	傾向値	7.1		2.1		-3.2		-7.0		-8.3		-7.5		-3.9		1.6				
在資産・繰り	資	-22.2	0.0	-22.8	-40.7	-20.6	-31.4	-14.3	-23.5	-9.7	-17.2	3.0	-9.7	10.8	9.1	-12.1	10.8		-12.1	
	修正値	-20.9	0.8	-21.9	-36.9	-20.0	-30.2	-14.0	-23.6	-10.6	-17.6	1.5	-7.9	8.5	5.7	-10.4	7.4	-18.9	-10.6	
前年同期比	売	-55.6		-54.2		-53.0		-59.9		-25.7		-27.3		-13.5		-33.2				
	収	-51.9		-51.3		-49.9		-62.8		-25.8		-27.3		-27.1		-30.2				
雇用	残	-29.6	-7.7	-17.1	-32.0	-17.7	-18.2	-25.7	-15.7	-12.9	-24.2	-15.2	0.0	-16.2	-18.2	-3.0	-24.3		-3.0	
	人	-25.9	-28.2	-25.7	-28.0	-23.5	-24.2	-11.4	-21.9	-9.7	-12.1	-18.2	-16.1	-29.7	-18.2	-21.2	-27.0		-24.2	
借入金	借	48.1	28.2	48.6	33.3	50.0	21.2	42.9	18.2	32.3	22.9	33.3	16.1	50.0	42.4	33.3	33.3		39.4	
	借	51.9	71.8	51.4	66.7	50.0	78.8	57.1	81.8	67.7	77.1	66.7	83.9	50.0	57.6	66.7	66.7		60.6	
	借	7.7		5.9		-6.0		14.7		0.0		10.4		-9.1		-16.7				
有効回答事業所数		27		35		34		35		31		33		37		33				

サービス業  
地域名:千代田区  
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		対 前期比	令和4年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期		
設備投資動向(%)	現在の設備	-3.7	-2.6	-2.9	-7.7	0.0	-2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0		-3.0
	実施した・予定あり	3.8	8.3	8.6	7.7	11.8	17.1	11.8	8.8	12.9	9.1	12.5	6.7	18.9	12.5	21.9	19.4		16.1	
	事業用地・建物	100.0	-	-	50.0	-	-	-	-	25.0	-	-	-	14.3	-	-	14.3		-	
	機械・設備の新・増設	100.0	33.3	-	100.0	-	16.7	-	-	-	-	-	-	28.6	25.0	14.3	42.9		60.0	
	機械・設備の更改	100.0	-	33.3	50.0	-	50.0	25.0	33.3	-	33.3	25.0	-	-	50.0	42.9	-		20.0	
	投資内容																			
	事務機器	-	33.3	66.7	-	100.0	66.7	100.0	66.7	75.0	100.0	100.0	100.0	85.7	50.0	57.1	85.7		40.0	
	車両	-	33.3	66.7	-	25.0	16.7	50.0	-	-	66.7	-	-	14.3	-	42.9	14.3		40.0	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	96.2	91.7	91.4	92.3	88.2	82.9	88.2	91.2	87.1	90.9	87.5	93.3	81.1	87.5	78.1	80.6		83.9	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	55.6		54.3		52.9		51.4		48.4		39.4		43.2		51.5				
	人手不足	22.2		25.7		20.6		8.6		9.7		18.2		16.2		18.2				
	同業者間の競争の激化	25.9		25.7		29.4		28.6		41.9		27.3		29.7		21.2				
	大企業との競争の激化	3.7		2.9		5.9		2.9		3.2		-		-		-				
	合理化の不足	3.7		-		-		-		-		-		-		6.1				
	利幅の縮小	18.5		17.1		20.6		8.6		19.4		18.2		18.9		15.2				
	取扱事務の疎虞化	-		-		-		-		-		-		2.7		3.0				
	材料価格の上昇	-		-		-		-		3.2		-		2.7		6.1				
	料金の値下げ要請	-		-		-		2.9		3.2		-		2.7		3.0				
	人件費の増加	7.4		5.7		2.9		5.7		6.5		6.1		21.6		15.2				
	人件費以外の経費の増加	3.7		-		-		-		-		3.0		2.7		-				
	技術力の不足	11.1		5.7		5.9		5.7		6.5		18.2		10.8		12.1				
	取引先の減少	7.4		11.4		14.7		14.3		9.7		9.1		13.5		12.1				
	商圏人口の減少	3.7		2.9		2.9		5.7		3.2		3.0		2.7		3.0				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-				
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-				
	店舗・設備の狭小・老朽化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		2.9		-		-		-		-		-					
その他	7.4		14.3		2.9		-		-		-		-		6.1					
問題なし	18.5		17.1		17.6		22.9		19.4		24.2		16.2		9.1					
重点経営施策(%)	販路を広げる	66.7		65.7		61.8		65.7		77.4		69.7		59.5		63.6				
	経費を節減する	33.3		40.0		44.1		37.1		48.4		42.4		37.8		39.4				
	宣伝・広告を強化する	14.8		14.3		5.9		8.6		3.2		12.1		10.8		9.1				
	新しい事業を始める	-		2.9		5.9		5.7		3.2		6.1		5.4		9.1				
	店舗・設備を改装する	3.7		2.9		-		-		-		3.0		-		-				
	提携先を見つける	3.7		11.4		14.7		17.1		12.9		12.1		10.8		12.1				
	技術力を強化する	18.5		17.1		14.7		14.3		12.9		18.2		27.0		18.2				
	機械化を推進する	3.7		-		-		2.9		-		-		-		-				
	人材を確保する	29.6		20.0		20.6		11.4		16.1		18.2		27.0		33.3				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	7.4		8.6		5.9		5.7		9.7		9.1		8.1		9.1				
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		2.7		3.0				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		2.7		3.0				
	その他	-		2.9		-		-		-		-		-		3.0				
	特になし	18.5		14.3		14.7		17.1		9.7		15.2		5.4		6.1				
有効回答事業所数	27		35		34		35		31		33		37		33					

建設業

地域名：千代田区

中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年1月～3月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		対 前期比	令和4年	
			4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期		4月～6月期	
業況	良	-	71.4	-	-	33.4	-	16.7	16.7	16.7	-	14.3	-	22.6	14.3	21.9	23.3			25.0	
	普通	50.0	14.3	57.1	25.0	33.3	42.9	33.3	50.0	66.6	33.3	57.1	80.0	51.6	57.1	53.1	60.0			56.2	
	悪い	50.0	14.3	42.9	75.0	33.3	57.1	50.0	33.3	16.7	66.7	28.6	20.0	25.8	28.6	25.0	16.7			18.8	
	D・I	-50.0	57.1	-42.9	-75.0	0.1	-57.1	-33.3	-16.6	0.0	-66.7	-14.3	-20.0	-3.2	-14.3	-3.1	6.6			6.2	
	修正値	<b>-41.2</b>	<b>50.9</b>	<b>-37.6</b>	<b>-70.7</b>	<b>-2.7</b>	<b>-49.9</b>	<b>-36.0</b>	<b>-18.5</b>	<b>15.6</b>	<b>-68.2</b>	<b>-3.4</b>	<b>-6.2</b>	<b>-7.2</b>	<b>-1.9</b>	<b>-5.2</b>	<b>1.8</b>	<b>2.0</b>			<b>3.5</b>
	傾向値	25.8		9.6		-3.6		-20.2		-25.3		-15.5		-12.3		-8.9					
売上額	増加	-	42.8	-	25.0	50.0	-	16.7	16.7	-	-	-	16.7	19.4	14.3	28.1	19.4			18.8	
	変らず	-	28.6	42.9	-	-	57.1	33.3	16.7	33.3	50.0	28.6	66.6	54.8	14.3	43.8	67.7			59.3	
	減少	100.0	28.6	57.1	75.0	50.0	42.9	50.0	66.6	66.7	50.0	71.4	16.7	25.8	71.4	28.1	12.9			21.9	
	D・I	-100.0	14.2	-57.1	-50.0	0.0	-42.9	-33.3	-49.9	-66.7	-50.0	-71.4	0.0	-6.4	-57.1	0.0	6.5			-31.1	
	修正値	<b>-100.0</b>	<b>18.3</b>	<b>-54.2</b>	<b>-49.6</b>	<b>-4.9</b>	<b>-36.8</b>	<b>-29.3</b>	<b>-46.7</b>	<b>-56.0</b>	<b>-49.8</b>	<b>-67.4</b>	<b>1.8</b>	<b>-19.3</b>	<b>-49.6</b>	<b>-4.5</b>	<b>9.2</b>	<b>14.8</b>			<b>-2.5</b>
	傾向値	18.9		-10.3		-30.3		-41.7		-43.4		-41.1		-43.7		-40.3					
受注残	増加	-	42.8	-	33.4	50.0	-	-	16.7	16.7	-	-	16.7	19.4	14.3	25.0	25.8			18.8	
	変らず	66.7	42.9	71.4	33.3	16.7	71.4	50.0	33.3	50.0	66.7	71.4	33.3	61.2	42.8	53.1	64.5			62.4	
	減少	33.3	14.3	28.6	33.3	33.3	28.6	50.0	50.0	33.3	33.3	28.6	50.0	19.4	42.9	21.9	9.7			18.8	
	D・I	-33.3	28.5	-28.6	0.1	16.7	-28.6	-50.0	-33.3	-16.6	-33.3	-28.6	-33.3	0.0	-28.6	3.1	16.1			0.0	
	修正値	<b>-30.6</b>	<b>27.5</b>	<b>-23.1</b>	<b>-2.3</b>	<b>18.5</b>	<b>-16.5</b>	<b>-43.6</b>	<b>-29.9</b>	<b>-12.5</b>	<b>-33.8</b>	<b>-22.6</b>	<b>-31.9</b>	<b>-5.0</b>	<b>-15.7</b>	<b>10.3</b>	<b>16.1</b>	<b>15.3</b>			<b>-0.7</b>
	傾向値	25.8		11.0		-0.9		-14.0		-21.7		-19.6		-21.7		-17.2					
施工高	増加	-	42.8	-	33.4	50.0	-	-	16.7	16.7	-	-	16.7	16.1	14.3	12.5	12.9			9.4	
	変らず	33.3	42.9	71.4	33.3	33.3	71.4	50.0	33.3	50.0	66.7	57.1	50.0	64.5	57.1	68.7	77.4			75.0	
	減少	66.7	14.3	28.6	33.3	16.7	28.6	50.0	50.0	33.3	33.3	42.9	33.3	19.4	28.6	18.8	9.7			15.6	
	D・I	-66.7	28.5	-28.6	0.1	33.3	-28.6	-50.0	-33.3	-16.6	-33.3	-42.9	-16.6	-3.3	-14.3	-6.3	3.2			-6.2	
	修正値	<b>-62.8</b>	<b>36.3</b>	<b>-32.6</b>	<b>-5.4</b>	<b>31.3</b>	<b>-25.5</b>	<b>-43.4</b>	<b>-28.6</b>	<b>-2.2</b>	<b>-28.3</b>	<b>-43.7</b>	<b>-18.1</b>	<b>-10.9</b>	<b>-11.7</b>	<b>0.0</b>	<b>10.7</b>	<b>10.9</b>			<b>2.3</b>
	傾向値	19.5		-2.0		-10.7		-18.2		-21.7		-17.3		-23.6		-22.7					
収益	増加	-	57.1	14.3	33.4	50.0	14.3	-	16.7	-	-	-	16.1	-	15.6	12.9			12.5		
	変らず	33.3	28.6	57.1	33.3	16.7	57.1	66.7	33.3	83.3	66.7	71.4	83.3	58.1	57.1	59.4	67.7			68.7	
	減少	66.7	14.3	28.6	33.3	33.3	28.6	33.3	50.0	16.7	33.3	28.6	16.7	25.8	42.9	25.0	19.4			18.8	
	D・I	-66.7	42.8	-14.3	0.1	16.7	-14.3	-33.3	-33.3	-16.7	-33.3	-28.6	-16.7	-9.7	-42.9	-9.4	-6.5			-6.3	
	修正値	<b>-67.0</b>	<b>50.2</b>	<b>-10.6</b>	<b>-7.9</b>	<b>12.0</b>	<b>0.0</b>	<b>-27.4</b>	<b>-27.9</b>	<b>-12.2</b>	<b>-32.6</b>	<b>-20.6</b>	<b>-23.4</b>	<b>-15.5</b>	<b>-30.1</b>	<b>-5.7</b>	<b>0.0</b>	<b>9.8</b>			<b>-7.4</b>
	傾向値	13.1		3.0		-2.1		-14.9		-18.2		-13.7		-18.8		-19.1					
価格動向	請負価格	-33.3	42.9	0.0	33.3	-16.7	0.0	-16.6	-16.7	0.0	-16.6	-28.6	0.0	9.7	-28.6	0.0	6.4			0.0	
	修正値	<b>-26.5</b>	<b>49.0</b>	<b>-7.7</b>	<b>25.6</b>	<b>-11.0</b>	<b>-2.7</b>	<b>-12.0</b>	<b>-6.1</b>	<b>12.2</b>	<b>-9.4</b>	<b>-33.5</b>	<b>-4.2</b>	<b>7.2</b>	<b>-27.5</b>	<b>-2.2</b>	<b>9.9</b>	<b>-9.4</b>		<b>0.0</b>	
	傾向値	26.6		17.1		2.1		-11.0		-12.5		-11.9		-12.2		-6.8					
	材料価格	-33.3	28.5	28.6	33.3	0.0	28.6	16.6	0.0	0.0	0.0	28.5	0.0	45.2	14.3	43.8	51.6			37.5	
	修正値	<b>-26.3</b>	<b>28.1</b>	<b>25.7</b>	<b>31.3</b>	<b>4.4</b>	<b>26.6</b>	<b>15.7</b>	<b>13.1</b>	<b>13.6</b>	<b>3.3</b>	<b>23.0</b>	<b>0.1</b>	<b>39.2</b>	<b>11.8</b>	<b>38.0</b>	<b>54.1</b>	<b>-1.2</b>		<b>34.8</b>	
	傾向値	25.8		18.1		11.3		4.5		7.1		11.3		16.9		26.0					
在庫・繰り	在庫数量	25.0	14.3	0.0	0.0	-16.7	0.0	-16.7	-33.3	-33.3	-16.7	-14.3	-33.3	0.0	-14.3	-6.3	3.2			-6.3	
	修正値	<b>23.3</b>	<b>15.2</b>	<b>-2.6</b>	<b>3.7</b>	<b>-12.0</b>	<b>-1.9</b>	<b>-12.7</b>	<b>-29.9</b>	<b>-32.7</b>	<b>-16.0</b>	<b>-18.4</b>	<b>-29.5</b>	<b>2.5</b>	<b>-18.4</b>	<b>-3.2</b>	<b>4.7</b>	<b>-5.7</b>		<b>-6.8</b>	
	資金繰り	-100.0	-28.6	-28.6	-100.0	0.0	-42.9	-16.6	-33.3	16.6	0.0	-14.3	16.6	0.0	0.0	-6.2	3.2			0.0	
	修正値	<b>-100.0</b>	<b>-26.0</b>	<b>-25.5</b>	<b>-100.0</b>	<b>-7.9</b>	<b>-40.4</b>	<b>-18.0</b>	<b>-36.4</b>	<b>25.4</b>	<b>-7.1</b>	<b>-7.3</b>	<b>24.3</b>	<b>-6.7</b>	<b>5.5</b>	<b>-8.6</b>	<b>2.2</b>	<b>-1.9</b>		<b>-7.1</b>	
前年同期比	売上額	-100.0		-57.1		16.7		-33.3		-33.3		-42.9		-6.4		-3.2					
	収益	-50.0		-28.6		16.7		-16.7		-16.7		-28.6		-6.4		-9.4					
雇用	残業時間	-75.0	28.6	0.0	-25.0	0.0	0.0	-33.3	-16.7	-33.3	-16.7	-14.3	-50.0	-9.7	-14.3	-3.1	-3.2			-6.3	
	人手	25.0	-28.6	-28.6	0.0	-33.3	-28.6	0.0	-16.7	-33.3	0.0	-28.6	-16.7	-19.3	-28.6	-15.6	-19.3			-15.6	
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	50.0	57.1	57.1	50.0	50.0	14.3	33.3	50.0	16.7	33.3	28.6	33.3	32.3	42.9	25.0	16.1			18.8	
	借入しない/借入の予定なし(%)	50.0	42.9	42.9	50.0	50.0	85.7	66.7	50.0	83.3	66.7	71.4	66.7	67.7	57.1	75.0	83.9			81.2	
	借入難易度	-25.0		-14.3		-16.6		0.0		16.7		0.0		0.0		-3.5					
有効回答事業所数		4		7		6		6		6		7		31		32					

建設業

中小企業景況調査 転記表 No.2

地域名：千代田区

中分類：業種合計

令和4年1月～3月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		令和2年			令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		対前期比	令和4年				
	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期							
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	実施した・予定あり	33.3	42.9	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	16.7	33.3	28.6	33.3	3.2	28.6	6.3	3.3		3.2
	事業用地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-	50.0	-	-		-
	機械・設備の新・増設	-	-	-	-	-	-	50.0	-	100.0	-	50.0	-	-	-	50.0	-		-
	機械・設備の更改	-	66.7	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	50.0	100.0	-	-	100.0		-
	事務機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	50.0	-	100.0
	車両	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0	50.0	-	100.0
	その他	100.0	33.3	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない・予定なし	66.7	57.1	100.0	66.7	100.0	100.0	66.7	100.0	83.3	66.7	71.4	66.7	96.8	71.4	93.7	96.7		96.8
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	100.0	-	42.9	-	50.0	-	50.0	-	16.7	-	28.6	-	22.6	-	21.9	-	-
人手不足		-	-	42.9	-	33.3	-	33.3	-	50.0	-	57.1	-	25.8	-	28.1	-	-	-
大手企業との競争の激化		-	-	14.3	-	-	-	-	-	16.7	-	28.6	-	19.4	-	18.8	-	-	-
同業者間の競争の激化		25.0	-	14.3	-	33.3	-	33.3	-	66.7	-	42.9	-	29.0	-	31.3	-	-	-
親企業による選別の強化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合理化の不足		50.0	-	14.3	-	16.7	-	16.7	-	-	-	14.3	-	-	-	-	-	-	-
利幅の縮小		25.0	-	-	-	-	-	16.7	-	-	-	-	-	12.9	-	9.4	-	-	-
材料価格の上昇		-	-	28.6	-	16.7	-	33.3	-	16.7	-	28.6	-	32.3	-	37.5	-	-	-
下請の確保難		-	-	14.3	-	-	-	16.7	-	50.0	-	14.3	-	6.5	-	9.4	-	-	-
駐車場・資材置場の確保難		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.1	-	-	-
人件費の増加		-	-	-	-	16.7	-	16.7	-	16.7	-	-	-	9.7	-	6.3	-	-	-
人件費以外の経費の増加		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
技術力の不足		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14.3	-	3.2	-	-	-	-	-
代金回収の悪化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.5	-	3.1	-	-	-
天候の不順		-	-	-	-	-	-	16.7	-	-	-	14.3	-	3.2	-	3.1	-	-	-
地場産業の衰退		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大手企業・工場の縮小・撤退		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		25.0	-	14.3	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
問題なし		-	-	14.3	-	-	-	-	-	-	-	14.3	-	12.9	-	9.4	-	-	-
重点経営施策(%)		販路を広げる	75.0	-	42.9	-	33.3	-	66.7	-	50.0	-	28.6	-	51.6	-	59.4	-	-
	経費を節減する	50.0	-	57.1	-	50.0	-	66.7	-	33.3	-	42.9	-	35.5	-	43.8	-	-	-
	情報力を強化する	25.0	-	28.6	-	-	-	16.7	-	16.7	-	-	-	29.0	-	15.6	-	-	-
	新しい工法を導入する	50.0	-	-	-	16.7	-	16.7	-	16.7	-	14.3	-	6.5	-	6.3	-	-	-
	新しい事業を始める	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.5	-	3.1	-	-	-
	技術力を高める	25.0	-	28.6	-	33.3	-	16.7	-	33.3	-	42.9	-	19.4	-	25.0	-	-	-
	人材を確保する	-	-	42.9	-	33.3	-	50.0	-	50.0	-	57.1	-	32.3	-	21.9	-	-	-
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育訓練を強化する	-	-	14.3	-	16.7	-	-	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	労働条件を改善する	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	不動産の有効活用を図る	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特になし	-	-	-	-	16.7	-	-	-	-	-	14.3	-	6.5	-	3.1	-	-	-
有効回答事業所数	4	7	6	6	6	6	7	31	32										

不動産業  
地域名:千代田区  
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		対 前期比	令和4年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期		
業況	良	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-	9.7	16.7		19.4	
	普通	75.0	60.0	60.0	50.0	33.3	40.0	60.0	33.3	50.0	60.0	50.0	50.0	50.0	50.0	58.0	53.3		54.8	
	悪	25.0	20.0	40.0	50.0	66.7	60.0	40.0	66.7	50.0	40.0	50.0	33.3	50.0	32.3	30.0			25.8	
	D・I	-25.0	0.0	-40.0	-50.0	-66.7	-60.0	-40.0	-66.7	-50.0	-40.0	-50.0	-50.0	-16.6	-50.0	-22.6	-13.3			-6.4
	修正値	-28.2	0.6	-34.1	-42.0	-59.5	-58.5	-46.0	-65.4	-51.4	-45.5	-45.9	-44.6	-9.4	-47.2	-28.3	-16.3	-18.9		-17.8
	傾向値	9.4		-1.3		-14.6		-32.9		-46.1		-50.4		-45.4		-37.0				
売上額	増	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-	12.9	20.0		22.6	
	変らず	50.0	60.0	40.0	25.0	66.7	60.0	80.0	66.7	50.0	80.0	50.0	50.0	43.3	50.0	48.4	53.3		48.4	
	減	50.0	20.0	60.0	75.0	33.3	40.0	20.0	33.3	50.0	20.0	50.0	36.7	50.0	38.7	26.7			29.0	
	D・I	-50.0	0.0	-60.0	-75.0	-33.3	-40.0	-20.0	-33.3	-50.0	-20.0	-50.0	-50.0	-16.7	-50.0	-25.8	-6.7			-6.4
	修正値	-49.1	-0.6	-52.8	-69.5	-27.6	-40.7	-31.6	-35.4	-46.5	-26.6	-40.7	-36.3	-14.4	-47.5	-37.8	-18.0	-23.4		-20.5
	傾向値	6.3		-10.0		-21.7		-33.3		-40.8		-39.6		-36.3		-34.9				
収益	増	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-	12.9	20.0		19.4	
	変らず	75.0	60.0	40.0	50.0	66.7	40.0	80.0	66.7	50.0	80.0	50.0	50.0	43.3	50.0	51.6	53.3		58.0	
	減	25.0	20.0	60.0	50.0	33.3	60.0	20.0	33.3	50.0	20.0	50.0	40.0	50.0	35.5	26.7			22.6	
	D・I	-25.0	0.0	-60.0	-50.0	-33.3	-60.0	-20.0	-33.3	-50.0	-20.0	-50.0	-50.0	-23.3	-50.0	-22.6	-6.7			-3.2
	修正値	-26.8	-1.0	-50.5	-44.5	-27.2	-56.0	-31.2	-34.9	-50.7	-26.1	-39.2	-46.3	-18.3	-42.9	-34.0	-15.7	-15.7		-16.0
	傾向値	11.9		-3.8		-15.4		-27.1		-37.7		-39.6		-37.1		-36.2				
価格動向	販売価格	0.0	20.0	-40.0	-25.0	0.0	-20.0	0.0	0.0	-25.0	0.0	-25.0	-25.0	3.4	-25.0	6.5	3.3		6.4	
	修正値	2.0	14.7	-33.1	-23.3	-5.4	-10.3	-3.6	-3.3	-22.7	-6.9	-16.8	-21.7	-4.1	-16.3	-1.5	-6.1	2.6		-3.5
	傾向値	20.0		10.0		0.0		-7.5		-13.1		-14.4		-12.1		-10.8				
	仕入価格	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	-20.0	-20.0	0.0	0.0	-20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	32.2	23.4		35.5	
	修正値	4.1	18.3	-0.2	-0.3	-1.8	-12.9	-17.1	-3.4	1.8	-18.5	-1.8	-3.3	13.2	4.6	32.5	14.8	19.3		34.2
	傾向値	25.0		17.5		10.0		0.0		-5.0		-5.0		-2.5		6.5				
在庫・繰り	在庫数量	-25.0	-20.0	0.0	-25.0	-66.7	0.0	-20.0	-66.7	-25.0	-20.0	0.0	-25.0	-20.0	0.0	-32.3	-23.4		-25.8	
	修正値	-14.6	-15.3	-10.9	-17.4	-64.2	-10.8	-20.2	-63.3	-15.8	-18.7	-16.1	-19.4	-10.1	-16.2	-31.0	-10.8	-20.9		-24.0
	資金繰り	0.0	20.0	-20.0	-25.0	66.7	-40.0	20.0	66.7	25.0	20.0	0.0	25.0	-3.4	0.0	-9.6	0.0		-6.4	
修正値	7.8	11.4	-10.9	-14.4	46.2	-33.0	8.7	41.4	29.7	8.0	18.3	35.4	-15.8	22.1	-14.4	-15.0	1.4		-13.4	
前年同期比	売上	-50.0		-60.0		-66.7		-40.0		-25.0		-50.0		0.0		-16.1				
	収益	-25.0		-60.0		-66.7		-40.0		-25.0		-50.0		0.0		-9.7				
雇用	残業時間	0.0	0.0	-40.0	0.0	-33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-6.7	0.0	-9.7	-6.9			3.3	
	人手	-25.0	-40.0	-20.0	-25.0	-33.3	-25.0	-20.0	-33.3	-25.0	-20.0	25.0	-25.0	-13.4	25.0	-12.9	-13.8		-12.9	
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	25.0	60.0	60.0	50.0	100.0	40.0	60.0	33.3	25.0	60.0	25.0	25.0	26.7	25.0	32.3	33.3		35.5	
	借入しない/借入の予定なし(%)	75.0	40.0	40.0	50.0	-	60.0	40.0	66.7	75.0	40.0	75.0	75.0	73.3	75.0	67.7	66.7		64.5	
	借入難易度	0.0		0.0		0.1		0.0		25.0		33.3		-7.7		-12.0				
有効回答事業所数	4	5	4	5	4	5	4	4	30	31										

不動産業  
 地域名:千代田区  
 中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年1月~3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項 目	調査期	令和2年	令和2年	令和2年	令和3年	令和3年	令和3年	令和3年	令和3年	令和4年	対	令和4年
		4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	前期比		4月~6月期
経営上の 問題点 (%)	売上の停滞・減少	25.0	60.0	50.0	20.0	50.0	50.0	43.3	35.5			
	人手不足	-	-	-	20.0	25.0	-	-	-			
	大手企業との競争の激化	25.0	-	-	-	-	-	6.7	6.5			
	同業者間の競争の激化	25.0	-	-	-	-	25.0	23.3	19.4			
	利幅の縮小	-	-	-	-	-	-	10.0	19.4			
	商品物件の不足	-	20.0	-	-	-	25.0	26.7	35.5			
	商品物件の高騰	-	-	25.0	-	-	25.0	36.7	45.2			
	人件費の増加	-	-	-	-	-	-	6.7	-			
	人件費以外の経費の増加	-	20.0	-	-	-	-	3.3	3.2			
	代金回収の悪化	-	-	-	-	-	-	-	-			
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-			
	問題なし	50.0	40.0	25.0	40.0	25.0	25.0	13.3	12.9			
重点経営 施策 (%)	販路を広げる	-	-	25.0	40.0	25.0	50.0	46.7	32.3			
	経費を節減する	50.0	20.0	25.0	-	-	-	20.0	19.4			
	宣伝・広告を強化する	25.0	-	-	-	-	-	13.3	12.9			
	情報力を強化する	25.0	20.0	-	20.0	-	25.0	43.3	41.9			
	新しい事業を始める	-	-	-	20.0	-	-	-	3.2			
	提携先を見つける	-	-	-	-	-	-	10.0	9.7			
	機械化を推進する	-	-	-	-	-	-	-	-			
	人材を確保する	-	20.0	-	-	-	25.0	-	3.2			
	パート化を図る	-	20.0	-	-	-	-	-	-			
	教育訓練を強化する	-	-	-	-	-	-	-	3.2			
	労働条件を改善する	-	-	-	-	-	-	3.3	6.5			
	不動産の有効活用を図る	-	20.0	-	-	25.0	25.0	16.7	12.9			
その他	-	-	-	-	-	-	-	-				
特になし	50.0	40.0	25.0	40.0	25.0	25.0	10.0	16.1				
有効回答事業所数		4	5	4	5	4	4	30	31			



---

## 千代田区 中小企業の景況

令和4年1月～3月期

【発行】 千代田区地域振興部商工観光課  
千代田区九段南1-6-17 千代田会館8階  
TEL：03（5211）4124

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会  
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館12F  
TEL：03（6228）8557

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ

---